

全日本大学ソフトボール連盟機関誌

ウインドミル

第 25 号



全日本大学ソフトボール連盟



REACH BEYOND

変われ、ジブン。

輝く未来のために

めまぐるしく変わっていく時代。

大きな変化を経験した今、一味違うジブンになってみないか。

今はまだはっきりと見えていないその未来、

どうせなら新しい気持ちで挑んでみよう。

「野球がソフトボールが、ただ好きだ。」

その思いがあれば、大切なものは変わらない。

さあ、変われジブン。
つぎの未来へ乗り込もう。



mizuno.jp 0120-320-799



プロに質問

変われ、ジブン。 | Q

プロになるために変えたこと





全日本大学ソフトボール連盟

ウインドミル

第25号

目 次

ごあいさつ ● 会長 中野 元（熊本学園大学）	1
〔巻頭言〕 ●我が国における「大学ソフトボール」の ブランディングとは何か？	4
副会長 丸山 悟（日本福祉大学）	
〔事業報告〕 ●令和3年度の事業報告と今後の活動方針	6
理事長 岩間 英明（松本大学）	
●インカレ改革：対戦方法（案）の概要	10
副理事長 二瓶 雄樹（中京大学）	
●全日本大学ソフトボール連盟の法人化に向けて	11
理事長 岩間 英明（松本大学）	
●大学組織構築プロジェクトについて	13
理事長 岩間 英明（松本大学）	
〔事例研究〕 ●第36回東日本女子大会において提供した管理栄養士監修の 昼食弁当の主観的評価の検討	14
平良拓也、真木瑛、栗木一博（仙台大学 体育学部）	
〔主催大会〕 ●文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会	
大会概要 大会記録長：下村 征二	18
大会講評 副理事長（男子担当） 柳田 信也	19
大会結果	20
大会記録	21
「感謝の4年間」	38
日本体育大学男子ソフトボール部主将 倉見 育瑠	
●文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会	
大会概要 大会記録長：池田 雅彦	39
大会講評 副理事長（女子担当） 二瓶 雄樹	40
大会結果	41
大会記録	42
全員総力で勝ち取った日本一	59
園田学園女子大学ソフトボール部主将 藤森 捺未	

〔共催大会〕 ●第36回東日本大学(男子)ソフトボール選手権大会	
大会結果	----- 60
大会記録	----- 61
●第36回東日本大学(女子)ソフトボール選手権大会	
大会結果	----- 64
大会記録	----- 65
●第53回西日本大学(男子)ソフトボール選手権大会	
大会結果	----- 71
大会記録	----- 72
●第53回西日本大学(女子)ソフトボール選手権大会	
大会結果	----- 80
大会記録	----- 81
〔後援大会〕 ●第22回「峠のまち」Matsuida Cup	
男・女大学ソフトボール強化大会	----- 89
●第52回関東大学ソフトボール選手権大会（男子の部）	----- 90
●第52回関東大学ソフトボール選手権大会（女子の部）	----- 91
●2021東海地区選抜大学（女子）ソフトボール選手権大会	-- 92
●2021東海地区選抜大学（男子）ソフトボール選手権大会	-- 93
〔全国大会〕 ●第67回全日本総合男子選手権大会	
	----- 94
●第73回全日本総合女子選手権大会	
	----- 95
〔学連情報〕 ●令和3年度男子加盟大学一覧	
	----- 96
●令和3年度女子加盟大学一覧	
	----- 97
●令和3年度全日本大学ソフトボール連盟役員名簿	
	----- 98
●冊子版学連機関誌ウインドミル発行終了のお知らせ	
	----- 99



けですが、それを「大学ソフトボール」のカテゴリーファンに高めるのは大学と競技団体（学連）。そこにメディア等のバックアップ組織がついていきます。UNIVASに加盟している大学と競技団体が中心となって、プロデューサーとしての「統制」を機能させなければ、大学野球や大学ラグビーや箱根駅伝のようなブランド（クオリティーの高いコンテンツ）の確保・提供はできません。

UNIVASに加盟している全日本大学ソフトボール連盟が一般社団法人化するのは、組織の運営管理をきちっとできる体制をつくるのが当初の目的ではありますが、ブランディングを担う体制をつくることにつながるものです。

折しも、令和4年度の文部科学省の概算要求に「感動する大学スポーツ総合支援事業」というものが出てきました。「大学スポーツの振興」と「大学スポーツによる地域振興」とを総合

的に支援することが目的となっています。事業概要には「大学スポーツの認知向上・価値向上（ムーブメントの創出）についての調査研究を実施する」ことも入っています。今我々が考えやろうとしていることと符節を合わせるような取組みが大学側から出てきそうです。

アメリカには、スポーツ専門局であるウォルト・ディズニー・カンパニー傘下のESPN(Entertainment and Sports Programming Network)で、年間100試合以上が実況中継されています。大学ソフトボールシーズンやNCAA（全米大学体育協会）女子大学世界シリーズといった大リーグ顔負けの良質な大学ソフトボールのコンテンツがあります。こうした事例も参考にしながら、我が国の大学ソフトボールのブランディングを考えていく、今がそのチャンスであり、良きタイミングだと考えるのですが、皆さんはいかがお考えでしょうか？

【事業報告】 令和3年度の事業報告と今後の活動方針

理事長 岩間 英明（松本大学）

昨年度に引き続き令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残った1年間だったと言える。本連盟の最高決議機関である総合役員会をはじめとした各種会議は全てオンライン会議とせざるを得ず、これまでのような顔を合わせた会議に比べ、今ひとつ議論が深まらなかった感じであった。そのせいかどうかは明白ではないが、なかなか結論を出すことのできず積み残したこと、徹底できなかったことも多かったように思われる。

また、本連盟主催事業である「文部科学大臣杯全日本大学男女ソフトボール選手権大会（以

下インカレとする）」は昨年度、半世紀以上の歴史を持つインカレ史上初の中止という苦渋の決断をしたこともあり、今年度は何としても開催をしようと、感染対策のガイドラインの改定をはじめ、主管協会との綿密な打ち合わせなど、開催を前提として模索し続けた。しかし、男子は9月10日～13日に計画通り富山県岩瀬スポーツ公園で実施できたものの、富山県ソフトボール協会と協議の上、無観客での実施とせざるを得なかった。さらに女子に関しては直前に大会の延期を決定する事態となり、各方面に多大なご迷惑をおかけすることとなってしまった（詳

細は学連HPを参照)。ただ、安城市、愛知県・安城市ソフトボール協会をはじめ関係者の皆様のご理解とご協力により、無事11月8日～12日（1日雨天順延）にデンソーブライトペガサススタジアムを主会場とした安城市総合運動公園で実施することができた。

男子のインカレは、日本体育大学の2年ぶり（昨年度中止のため）33回目の優勝を飾り、昨年度の大学選抜大会優勝と合わせれば、実質、5年連続大学日本一となった。チームとしてのまとまり、選手層の厚さは他を寄せ付けず、まさに『王者日体』を体現する結果となった。準優勝の福岡大学は大学ソフトボール界No.1左腕の海邊和也投手が決勝で得点されるまで無失点を続けるなど堅守が光った。第3位は力のある投手陣を誇る中京大学、国際武道大学であった。

女子インカレは第51回鹿児島インカレ優勝以後、準優勝が続いていた園田学園女子大学が5年ぶり（昨年度中止のため）8回目の優勝を飾った。準優勝は全員ソフトを標榜して試合ごとにヒロインが変わり、チームも成長していったIPU・環太平洋大学が、第3位には決勝に進出した2校に1点差で惜敗し、力の差を感じさせなかった好チームの東京女子体育大学と東海学園大学であった。また、今年度も大学スポーツ協会（以下UNIVASとする）のご協力により、男女とも全試合をLIVE配信することができ、昨年度以上の視聴者を獲得することができたのは、大学スポーツにおけるソフトボールの存在価値を高めることにつながっただけでなく、大学が日本ソフトボール界のけん引役として期待される立場にあることを自覚することにつながったのではないと思う。さらにUNIVASにはLIVE配信以外にも感染対策資材の提供など、全面的にご協力いただきことに改めて感謝申し上げたいと思う。

共催事業として実施している東・西日本大学選手権大会も今年度は実施することができ、東日本の男子優勝は日本体育大学、準優勝は城西大学、第3位には国際武道大学、高崎経済大学

が、女子優勝は山梨学院大学、準優勝は城西大学、第3位には東北福祉大学、富士大学が入賞を果たした。一方、西日本は男子優勝が環太平洋大学、準優勝が福岡大学、第3位が日本福祉大学、立命館大学が、女子優勝は中京大学、準優勝が東海学園大学、第3位には龍谷大学、太成学院大学が入り、それぞれ栄冠を手にした。

こうした共催事業とならび実施されるはずの後援大会は関東、北信越、東海、近畿、九州の5地区において9大会が開催される予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止とした大会が多く、3大会のみの開催となったのは仕方のないこととはいえ、やはり選手の立場からは残念なことであったと思う。

これらの例年同様の事業に加え、今年度は大きな二つの事業に取り組んだ。これは今年度の活動にとどまらず、今後の活動の方向性を探る指針ともなっているのだが、その一つが本連盟の法人化である。これはスポーツ庁が一般スポーツ団体（本連盟も含まれる）に対してガバナンスコードを策定したことやUNIVASへの加入条件であることがその主たる理由であるが、本連盟としても法人格を取得することで、団体としての継続性や社会的信用力が高まり、資金調達がしやすくなることなどを考えると、喫緊の課題として捉えていた。連盟の内部的手続きとしては10月28日の総合役員会において法人化が承認されている。また、法務的な手続きについてはUNIVASの全面的な協力を仰ぎ、定款の最終的な修正を行っているところである（2022.1.10現在）。

もう一つは2014年、高橋伸次理事長（現副会長）当時、組織されたインカレ改革部会（以下改革部会）の提言についての本格論議である。これまでも毎年、改革部会からの答申を受けて理事会等で論議を重ねてきた案件ではあるが、様々な理由から実施に踏み切れたのは聖地化のみという状況であった。少子化が進み登録選手数、チーム登録数が減少していく中、大学ソフトボールをブランディングしていき、いかに組

織として継続を図るか。ソフトボール人口の減少や各地方協会の高齢化など日本ソフトボール界が減衰期となっている今日、最高学府の競技団体として日本のソフトボール界をどのように牽引していくかが問われ、期待されている中での取り組みの一つでもある。こうした現状を踏まえ、常任理事会においてこれまで以上の論議を重ねただけでなく、初の試みでもあるタウンミーティング（意見交換会）の開催や意見（提言）集約などを実施し、連盟役員だけでなく学生諸君からも広く意見を募る取り組みをした。現時点では結論を出すまでには至っていないものの、大学ソフトボール関係者がそれぞれの立場から、大学ソフトボールはどうあるべきかを真剣に考える契機となったのは間違えなく、同時に本連盟の活力になるとも思っている。

今後はこれら2点に加えさらに、(公財)日本ソフトボール協会からも要請されている大学連

盟の組織改革、特に広報活動を通じたソフトボールの普及（ファン層の開発や拡大）や協賛金等の財源獲得。大会において学生が審判、記録、放送の一部を担当するといった競技役員の人的支援。調査・研究という大学独自のコンテンツを広く発表することで、ソフトボールの学術的側面をリードなどに取り組みたいと考えている。

最後になりましたが、本連盟の主催・共催・後援大会の開催にあたっては(公財)日本ソフトボール協会、富山県・愛知県・安城市ソフトボール協会をはじめとした各都道府県協会をはじめ、多くの関係者のご支援を賜りましたこと、この場を借りて衷心より御礼申し上げます。来年度の事業におきましても、本年度の反省を踏まえ、全力で取り組む所存でございます。今後とも皆様の絶大なるご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

令和3年度の事業

No.	月 日	事 業	主 な 内 容
1	3/28(日)	総合役員会	(1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度収支決算（案）について (3) 令和3年度事業計画（案）について (4) 令和3年度収支予算案（案）について (5) 令和3年度全日本大学選手権大会の出場地区割り当てについて ◇インカレ改革については2022度からの実施を目指し、2021年9月にはインカレ改革案をまとめ日本ソフトボール協会に上程する。 ◇令和3年度中に法人化の手続きの完了を目指す。 ◇大学連盟の組織改革に取り組む。具体的には ・広報活動の充実、学生アスリート検討委員会の設置。 ・競技役員の人的支援。 ・ソフトボールを学術的側面からリード。
2	5/4(火)	執行部打ち合わせ	(1) インカレ開催についてすでに予選会がスタートしている地区や出場枠の一部を決定している地区があることから、32チームによるインカレ、各地区の出場枠数の変更をせず、予定通りの実施を目指す。 (2) 各地区の出場校の決定は全国大会開催の40日前を基本とし、7月18日を最終決定の目安とする。 (3) 新型コロナウイルス感染状況が見通せないことから会期や会場の変更も含め、柔軟に対応する準備だけは進めておく。 (4) 6月26日(土)19:00～ 常任理事会を開催し、インカレの運営方法について態度決定をする。

3	5/10(月)	UNIVAS打ち合わせ	法人化に向けた諸手続きについて
4	6/15(火)	女子インカレ打ち合わせ	(1)インカレについての事前確認。 (2)昨年度の選抜大会の反省及び改善点。
5	6/26(土)	臨時常任理事会	(1)令和3年度大学選手権大会の運営について確認・検討 (2)インカレ改革について
6	6/29(火) 7/20(火) 8/3(火)	女子インカレ打ち合わせ	(1)大会開催に向けた準備について。 (2)安城市、安城市ソフトボール協会、中京テレビ、中埜総合印刷、名鉄観光などの関係団体との連絡・調整・検討
7	8/5(木)	依頼通知	インカレ改革に関わる『全日本大学連盟主催試合に関するアンケート』の実施
8	8/11(水)	女子インカレ打ち合わせ	無観客対応について
9	8/18(水)	男子インカレ打ち合わせ	(1)大会開催に向けた準備について (2)感染対策、無観客対応について
10	8/20(金)	女子インカレ打ち合わせ	(1)大会開催に向けた準備について (2)感染対策、無観客対応について
11	8/23(月)	緊急執行部会議	女子インカレ延期について
12	8/24(火)	通知	女子インカレ延期正式通知
13	9/10(金)～13(月)	文部科学大臣杯 第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会	
14	9/16(木)～18(土)	常任理事会 インカレ改革集中会議	インカレ改革に関するこれまでの経緯、原案の提示および、内容に関する質疑、討議(3日間の集中討議)
15	10/7(木)	女子インカレ打ち合わせ	女子インカレ大会日程の延期に関わる変更・確認事項について
16	10/7(木)～8(金)	常任理事会 インカレ改革集中会議	インカレ改革に関する具体案の提示および、内容に関する質疑、討議(2日間の集中討議)
17	10/26(火)	女子インカレ打ち合わせ	前日までの準備に関する調整、試合開始時間等の確認、変更
18	10/28(木)	臨時総合役員会	(1)全日本大学ソフトボール連盟法人化について承認 (2)インカレ改革について 原案の提示、質疑、討議
19	11/4(木)	女子インカレ打ち合わせ	インカレ開会に向けた最終確認
20	11/8(月)～12(金)	文部科学大臣杯 第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会	
21	11/29(月) 12/3(金) 6(月) 10(金)	地区別ミーティング	インカレ改革の内容・方法について役員以外の指導者、学生諸君との意見交換を目的に実施した。 29日北海道・東北、北信越、東海 3日中国、四国、九州、6日東京、関東 10日近畿
22	12/26(日)	通知	地区別に出された意見を集約
23	1/10(月)	常任理事会	集約された意見に基づきインカレ改革案を変更
24	1/11(月)	UNIVAS打ち合わせ	法人化に向けた最終説明

インカレ改革：対戦方法（案）の概要

副理事長 二 瓶 雄 樹（中京大学）

インカレ改革部会は強化委員会内の組織として、2014年に発足した。若手指導者を中心に会合を重ね2015年に答申を示した。その答申の内容は、大きく3点である（表1）。まず1点目は、会場の「聖地化」である。この「聖地化」については、2019年に男子が富山県富山市で、女子が愛知県安城市で実現され、5年間の期間

の中で現在（2022年）進行中である。2点目が「対戦方法」、3点目が「開催時期」の再考である。今回取り組んでいる改革案は、この2点に焦点を当てた議論が展開されている。ここでは、具体的に示されている「対戦方法（案）」について、以下に言及する。

表1. インカレ改革の進捗状況

年	内 容	詳 細
2014	インカレ改革部会発足	
2015	インカレ改革部会からの答申	I：聖地化、II：対戦方法、III：開催時期
2017	聖地化決定	男子：富山県富山市、女子：愛知県安城市
2019	聖地化スタート	
2021	対戦方法、開催時期の再考	

「対戦方法（案）」の改革として大きな変更点にステージ制がある。このステージは大別して2つに分けられ、最初のステージを1stステージとし、次のステージをFinalステージとし

た。現状のインカレでは32チームが出場権を得ているが、この改革案では48チームが出場権を得ることになる。これにより、多くのチームにインカレの出場権を与えることを可能とした。

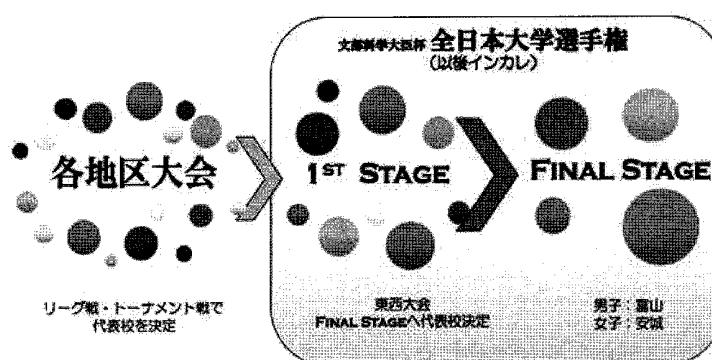


図1. インカレ改革ステージ制の概要

次に1stステージについて説明する。このステージでは、3チームでのリーグ戦を実施し、そのリーグから2チームが勝ち上がり、Finalステージへの出場権を争うトーナメントに進む。リーグ戦を入れることで、くじ引きでの不条理を改善すること、そして負けても上位進出の可能性を有していることで、再チャレンジできる教育的な効果が見込まれる。またこの1stステ

ージは、東西に別れて開催することが予定されている。

Finalステージでは、4チームでの変則トーナメントを実施し、勝ち上がった2チームが決勝トーナメントへ進む。この変則トーナメントでも負けても上位進出の可能性を有していることで、くじ引きでの不条理を改善すると共に切磋琢磨し競技力を向上させる機能を有している。

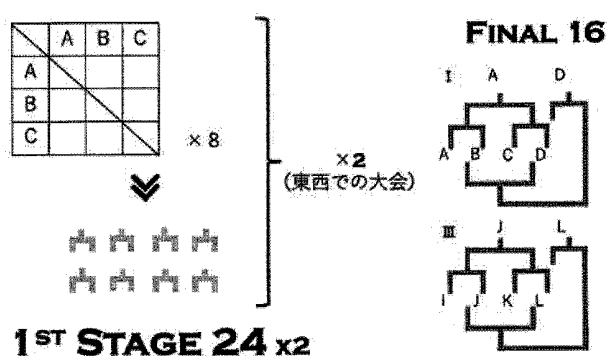


図2. 1stステージ案

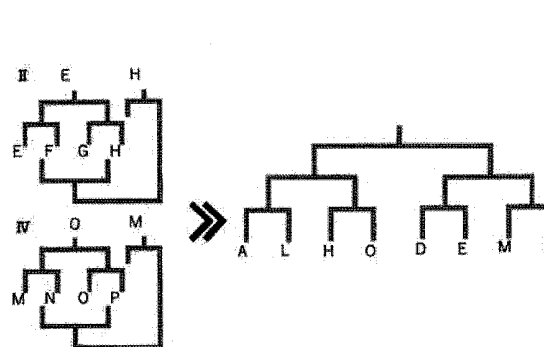


図3. Finalステージ案

以上の「対戦方法（案）」改革により、得られる効果は大きく、以下の4点が考えられる。

- ①出場機会の拡大
- ②くじ引きでの不条理を改善
- ③再チャレンジできる教育的意義
- ④競技力向上の促進

これらの効果により、大学ソフトボールの魅力が増大され、“観る”スポーツとして発展することで、メディアを巻き込むことができる副次

的効果が生まれるだろう。この副次的効果により、“人”、“もの”、“カネ”が生起し、その効果を更なる進歩に投資することができれば、連盟のみならずソフトボール界の発展に大きく貢献することが可能となる。

以上の案を2024年の大会での開始を目標に、岩間理事長を中心に議論が展開されている。この改革が、最初の一步となり、ソフトボール界の発展の足掛かりとなることを望むものである。

全日本大学ソフトボール連盟の法人化に向けて

理事長 岩間 英明（松本大学）

全日本大学ソフトボール連盟の法人化は、久保田前理事長の時から懸案事項であった。法人化を進めなければならない理由の一つとしては、令和元年8月27日に下記のような6原則の

「スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉」をスポーツ庁が策定したことがあげられる。ここに記載された6原則のいずれもが、スポーツ団体組織として今後継続した活

動を行うためには必要不可欠な事項であり、本連盟においても活動の基底となるものである。

- (原則1) 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。
- (原則2) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。
- (原則3) 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。
- (原則4) 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。
- (原則5) 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。
- (原則6) 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード〈NF向け＝日本ソフトボール協会〉の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。

さらに大学スポーツ協会（以下UNIVASとする）の入会申込資格が、法人格を有する中央学生競技団体会員であり、「公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、日本パラリンピック委員会又は公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に加盟又は登録する競技団体（準加盟又は承認に相当する競技団体を含む。）の学生競技団体（地域を代表するものは除く。）又は学生競技を直接に統轄する中央競技団体」と規定されていることが挙げられる。また、本連盟のように法人格を有しないまま入会した場合の条件として「令和5年3月末日までに法人格を取得すること。」なっていることから、喫緊の課題として対応する必要があった。

一般に法人化するメリットとしては、組織としての社会的信用力が高まり、資金調達がしやすくなる（昨年の企業に協賛金をお願いする時に痛烈に感じたことの一つ）ことや、個人ではなく法人名義で契約の主体となることができ、資産も法人名義で所有できること等が挙げられる。また法人化をすることにより、法律上の仕組みを用いて組織運営を行うこととなり、運営における権限・役割や責任の所在を明確にし、内部・外部から運営をチェックすることで、適

正なガバナンスの確保を図ることができることも重要なポイントである。反面、法律上の各種手続を踏まなければならないことや情報公開が必要となるなど、運営上の手続きが増えることで運営の負担は増すことが予想されるが、適正なガバナンスの確保という組織としての大前提を考えれば、当然越えなければならないことだと言えよう。現時点(2022. 1. 10現在)での法人化に向けた進捗状況は、UNIVAS法務部の全面的な協力を仰ぎながら定款の最終修正を行っている段階で、令和4年度から一般社団法人としての活動を目指しているところである。

現在、このように法人化を進めているところではあるが、法人化によって目に見えるような効果がすぐに出るのか？と問われれば答えはNoである。もちろん法人格の取得により、本連盟の法的な位置づけは変わるが、それによってすぐに何かが変わるという性質のものではない。これまで以上に社会に対してガバナンスの確保・体制の構築といった地道な積み重ねを示していくことで、組織としての継続性を高め、社会的な信用を獲得することにより、その先の資金調達などにつなげていくのである。そのためにも、これまで以上に私たち構成員一人一人の意識付けが重要となってくるのである。

大学組織構築プロジェクトについて

理事長 岩間 英明（松本大学）

「大学組織構築プロジェクト」は元々、公益財団法人日本ソフトボール協会（以下日ソ協とする）の三宅豊会長が創設された特別委員会として令和2年度に組織されたものである。三宅会長は周知の通り、1970～80年代にかけて日本が世界に誇る投手として、国内大会はもちろん世界大会やアジア大会など国際舞台でも大活躍された。また、指導者としても高校男子ソフトボール界の名門、新島学園高等学校を日本一に何度も導き、2005年には国際ソフトボール連盟（ISF）の殿堂入りをされた文字通り、日本ソフトボール界のレジェンドとも言えるプレーヤーであり指導者であられる。さらに、三宅会長は大学ソフトボールのOB（日本体育大学）として、大学連盟にも深いご理解を示されておられる。

その三宅会長が思い描かれているのは、日ソ協が策定した「2030年ありたい姿プロジェクト」基本理念の「新たな競技人口の獲得」

「生涯を通じて楽しめるスポーツ」「競技として世界の頂点を目指す」である。すなわち、常に代表が世界一を目指す一方で、ソフトボールが持つ大衆性をさらに追究し、ソフトボールを生活の中に溶け込んだスポーツにするというものである。

その具体的方策の一つが「大学組織構築プロジェクト」なのである。大学ソフトボールOBの三宅会長は、企業の存在が大きくなった日本のスポーツ界にあって、ソフトボールは今現在も大学が頑張っている競技の一つであり、卒業後も現役の選手や指導者、審判などの役員といったさまざまな形でソフトボールに携わる人たちが多くとっておられる。しかし、その一方で、大学ソフトボール出身の方々が個々の情熱で動いている実情も憂慮されている。そのため、日ソ協と大学連盟が連携を深め、全国にいるOB・OGたちの力を取り込むために、大学連盟

を中心に地域活性化に寄与できるOB・OGの組織作りを、そして現役部員にはSNSなどを使った広報体制の充実を託されておられるのである。ソフトボールをやり、その面白さを理解している大学ソフトボールの現役部員やOB・OGが、ソフトボールの魅力を広く伝えていく意味でも輪をつなげていく。そんな三宅会長の想いがこの「大学組織構築プロジェクト」には込められていると言ってもよいだろう。

そうした背景を踏まえた上で、以下のような組織案を常任理事会に提示したが、コロナウイルス感染の影響もあり、昨年度、今年度とも各部が十分活動できたとは言えない状況であった。しかし、その中にあって、「広報」に関しては三宅会長の働きかけもあり、2021年4月に日ソ協の広報委員長で大手広告代理店での勤務経験が豊富な八田祥孝氏にアドバイザーとしてご参加いただきながら「学生アスリート検討委員会」を組織し活動を始めた。委員は東京、関東、北信越、東海、近畿の各地区から公募に応じてくれた16名の学生で構成され、選手、主務、地区学連役員、学年、性別など様々な立場から広く意見を共有する場となった。具体的な活動としては、男子インカレのSNS（Twitter、Instagram）の発信や、オンライン会議を10回開催し（2022.10現在）、インカレを含めた広報の在り方、さらにはこれからの大学ソフトボールの在り方について未来志向で協議を重ねてきた。今後、活動内容をまとめて報告する予定である。

大学組織構築プロジェクトの各部門の担当となっている常任理事の先生方にとっては忙しい中での活動で負担もあるかもしれないが、これからは他の部門についても少しずつ活動を広げ、三宅会長の描く日本のソフトボールに一步でも近づけるよう尽力していくことが、最高学府の競技団体である大学連盟の責務であると思う。

【事例研究】

第36回東日本女子大会において提供した 管理栄養士監修の昼食弁当の主観的評価の検討

平良拓也、真木瑛、栗木一博（仙台大学 体育学部）

1. 緒言

学生におけるソフトボール大会の多くはトーナメント制が導入されており¹⁾、勝ち上がると一日に最大2試合を戦うこととなる。2試合ともパフォーマンスを発揮するためには、1試合目終了後の栄養補給が重要である。国際的なスポーツ栄養学のコンセンサスの多くにおいて、運動の間隔が①1.2g/kgBW/h、②糖質0.8g/kgBW/hとたんぱく質0.4g/kgBW/hの同時摂取、③ブドウ糖60g/hと果糖30g/hの同時摂取が推奨されている²⁾⁻⁵⁾。そのため、ソフトボール大会中における試合間の適切な栄養補給（すなわち昼食の摂取）は自身の持っている能力の発揮に重要な要素であると考えられる。

しかしながら、ソフトボール大会中における適切な昼食の摂取は行われていない可能性が高い。その要因として、屋外スポーツであるソフトボールは、昼食などの食品の衛生管理が難しい点が挙げられる。主要なソフトボール大会の多くは夏季期間中に行われることが多く、炎天下の中で食品を置いておくと細菌性の食中毒のリスクが高まる⁶⁾。また、多くの大会では弁当斡旋業者による昼食提供が行われるが、その多くが衛生管理上の観点から⁷⁾揚げ物を献立とすることが多いと思われる。以上より、ソフトボール選手における大会中の適切な栄養摂取が出来ていない可能性が推察される。

そこで、第36回東日本女子ソフトボール大会期間中の昼食弁当を管理栄養士が監修を行い、適切な栄養摂取が出来るようにした。本研究の目的は、ソフトボール大会中の管理栄養士が監修した弁当提供の主観的な評価を検討することとした。

2. 方法

(1) 対象者

本研究の対象者は第36回東日本女子ソフトボー

ル大会に参加した23校（辞退校含む）の選手、監督・コーチ、マネージャー・スタッフとした。そのうち、お弁当を注文したと回答した8校50名を分析対象とした。

(2) 提供した昼食

本研究で提供した昼食は、味のおりがみ（株式会社ディーバイス）⁸⁾に依頼した。各昼食のコンセプトは高糖質であること、食べやすいこと、東北地区の食材を使用することとした。栄養価は昼食を作成した弁当業者から得た。

1) 大会1日目

大会1日目に提供した弁当献立を写真1に、栄養価を表2に示した。献立は、鶏そぼろとひじきご飯、ゴマダレサラダうどん、サバの照り焼き、仙台牛コロッケ、切干大根の煮物、漬物であった。

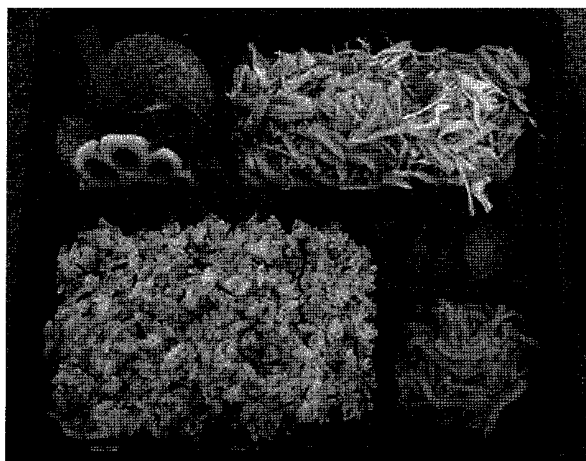


写真 2 一日目の昼食弁当

表 1 1日目の昼食弁当の栄養価

エネルギー	730kcal
たんぱく質	20.0g
脂質	18.0g
炭水化物	140.9g

2) 大会 2 日目

大会 2 日目に提供した弁当献立を写真 2 に、栄養価を表 2 に示した。献立は、シーフードピラフ風炊込みご飯、ナポリタンパスタ、鶏むね肉の仙台みそ焼き、笹かまぼこ、ポテトサラダ、漬物であった。

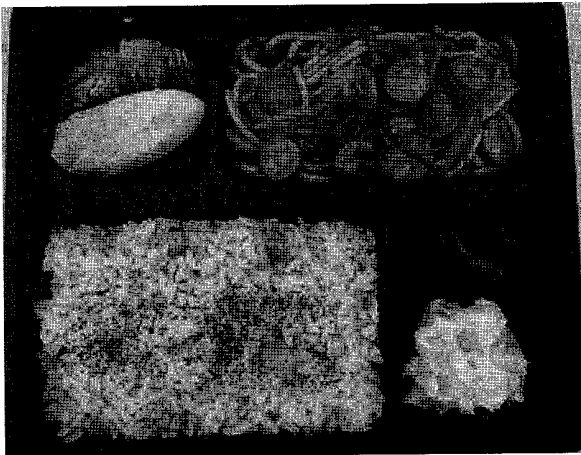


写真 2 二日目の昼食弁当

表 2 2 日目の昼食弁当の栄養価

エネルギー	718kcal
たんぱく質	25.3g
脂質	17.4g
炭水化物	111.9g

(3) 調査方法および調査期間

調査は無記名式の Web アンケートを用いた。Web アンケートは Google form サービスを用いた。事前に東日本大会理事長を通じ、メールおよび LINE を通じて Web アンケートの URL を送付した。調査期間は 2021 年 7 月 28 日から 8 月 5 日までとした。

(4) 調査項目

1) 属性情報

属性については所属大学、チームでの役割、および性別を質問した。チームでの役割については、選手、監督・コーチ、マネージャー・スコアラー、及びその他から回答をさせた。

2) 大会の昼食について

監修したお弁当の注文の有無について質問し、注文したと回答したものを分析対象者とした。分析対象者には 1 日目と 2 日目のお弁当のうち食べたものについて回答をさせた。お弁当の内容について、量、味付け、食べやすさ、価格（今回のお弁当は、弁当 700 円とお茶 100 円の合計 800 円であった）の項目について、それぞれ、「とても良い」、「良い」、「悪い」、「とても悪い」の 4 件法で回答させた。「また大会があればこのお弁当を食べたいか」について、「食べたい」「食べたくない」の 2 件法で回答させた。また、それぞれの弁当に対し、感想や意見を自由記述で回答させた。

(5) 解析方法

得られたデータは Excel 2016 (Microsoft 社) を用い単純集計を行い、平均値±標準偏差で示した。4 件法で得られたデータは評価の低い項目（とても悪い）を 1 点とし、1 点ずつ加算して最大 4 点とした。自由記述は筆者がカテゴリ化してまとめた。お弁当の内容の評価は各項目および総合点について、1 日目と 2 日目を対応のない T 検定を用いて比較した。統計的有意確率は両側で 5 % 未満とした。

3. 結果

対象者の内訳は選手 43 名（86 %）、監督・コーチ 4 名（8 %）、マネージャー・スコアラー 2 名（4 %）、及び大会補助者 1 名（2 %）であった。また、性別は女性 47 名（94 %）、男性 3 名（6 %）であった。2 日間ともお弁当を喫食した者は 42 名（84 %）、1 日目のみ喫食したものは 8 名（16 %）であった。

1 日目および 2 日目のお弁当評価の各項目の比較を図 1 に、総合点数の比較を図 2 に示した。すべての項目において、1 日目と 2 日目の間に有意な差はみられなかった。一方、またお弁当が食べたいかの問いに対して、1 日目は「食べたい」と回答した者は 49 名（98 %）であったのに対し、2 日目は 39 名（92.9 %）であった。

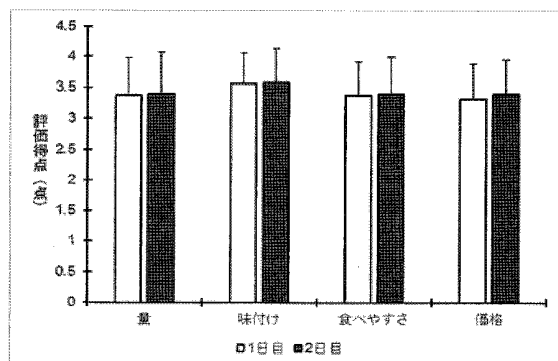


図1 お弁当の各評価項目の比較

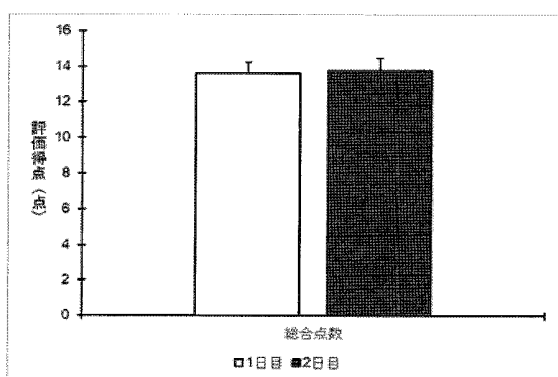


図2 お弁当の総合点数の比較

表3に自由回答記述についてカテゴリ化したお弁当に対する感想のまとめを、表4に意見のまとめを示した。ポジティブなものは「美味しかった」や「食べやすかった」、「栄養価等が考えられているのが良かった」であった。一方、ネガティブなものは揚げ物が「食べられなかった(試合を控えているため)」「試合間隔が短く一度に全て食べられなかった」であった。また、主な意見として「果物が欲しかった」「炭水化物が少し多いと感じた」「事前のアレルギー調査が必要」「お弁当の案内の時点でアスリート向けであることを周知することが重要ではないか」であった。

表3 主な感想のまとめ

- ・とてもおいしかった。
- ・食べやすかったです。薄味、麺と米がある、混ぜご飯であった。暑い日でも食べやすかった。
- ・選手向けで栄養価が考えられており良かった。
- ・一部(揚げ物や生野菜)食べられなかった、揚げ物(牛タンコロケ)は重かった。
- ・炭水化物が少し多いと感じた。
- ・試合間隔が短く一度に全て食べられなかった。

量が多かった。

表4 主な意見のまとめ

- ・果物がほしかった。
- ・事前のアレルギー調査を行ってほしい。
- ・お弁当の案内の時点で「スポーツ栄養学の〇〇が監修」等があれば、そのような意味を感じながら食べることが出来ると思う。そもそも大会の弁当は「胃に重い」というイメージがあって敬遠されがちなので、「スポーツ栄養学の〇〇が監修」等の告知があればお弁当を積極的に発注してもらえると感じている。

4. 考察

本研究は管理栄養士が監修したソフトボール大会中の昼食弁当の主観的な評価について検討したものである。本研究結果から得られた知見は①監修した弁当の内容の評価は高いこと、②監修した弁当においても揚げ物や生野菜などについては、食べる事を控える選手がいること、③アレルギー対応が必要であること、の3点であった。

1日目および2日目のお弁当評価の比較は、全ての評価項目において、2日間の間に有意な差は認められなかった(図1)。量、味付け、食べやすさ、及び価格の各項目の平均値は4点満点中3.3~3.6点台と高く、また、総合点数の平均値も16点満点中13.6±1.8点、13.8±1.9点(1日目、2日目)とそれぞれ高い評価が得られた。自由回答記述の多くが、「美味しかった」や「食べやすかった」、「栄養価等が考えられているのが良かった」と回答しており、美味しさだけでなく、大会中に必要な栄養素²⁾⁻⁵⁾を補給できる献立であったことが評価されていると推察される。

一方で、「(試合を控えているため)揚げ物や生野菜が食べられなかった」や「試合間隔が短く一度に全て食べられなかった」と回答があり、課題が残った。特に1日目は多くのチームがお弁当を注文する可能性が高かったことから、牛タンコロケをメニューとして加えたが、裏目にでた格好となった。脂質は胃の滞在時間が長く、胃に残ったままだと不快感を残す可能性が高いため、運動前の摂取は控えることが望ましいとされている。

また、生野菜は消化に負担がかかることや、食中毒のリスクが高いことから加熱したものの摂取が推奨されている。食品衛生上の観点から、75℃1分以上の加熱が求められており⁷⁾、特に夏季期間中は食中毒リスク回避から、高温で加熱可能な揚げ物がお弁当に多く用いられる傾向にある。大会期間中の昼食弁当には脂質を控えたものを提供することが選手ニーズの観点からも良い可能性が示された。

主な意見として「事前のアレルギー調査が必要」「お弁当の案内の時点で、「スポーツ栄養学の〇〇〇が監修」等があれば、そのような意味を感じながら食べることが出来ると思う。そもそも、大会のお弁当は「胃に重い」というイメージがあって敬遠されがちなので、「スポーツ栄養学の〇〇〇が監修」等の告知があれば、お弁当を積極的に発注してもらえると感じている」が挙げられており、アレルギーなどの安全性の確保とともに、事前のアナウンスの必要性や大会が選手の栄養面をサポートすることが望まれていることが示された。

本研究の限界は次の2点である。1点目は調査対象者が少なく、回答した者の所属する大学に偏りがみられることである。そのため、今回の回答した選手の特性である可能性が否定できず、今後は事例を増やすことでデータの蓄積が必要である。2点目は回答した者の学年、ポジション、レギュラーの有無などの情報を収集していないため、試合出場の有無や準備時間の影響や、体格などが関連するかは不明である。

本研究はソフトボール大会期間中に提供するお弁当を管理栄養士がアスリート向けに監修をして、その主観的な効果について検討した。その結果、栄養価が考えられていることや食べやすいことがポジティブな意見として評価されたが、その一方で、アレルギー対応や周知の方法などが課題として挙げられた。

5. 謝辞

本研究の実施に当たり、ご協力いただきました東日本大学ソフトボール連盟所属の選手、スタッフ、監督・コーチの皆様と、お弁当の企画をご提案いただきました東日本大学連盟理事長の舟山様、お弁当の内容について柔軟にご対応いただきました味のおりがみの関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

6. 参考文献

- 1) 公益財団法人日本ソフトボール協会HP、<http://www.softball.or.jp/game/tournament2021/>、(2022.1.12アクセス)
- 2) Burke, Louise M. International Journal of Sport Nutrition and Exercise Metabolism, vol. 13, no. 4, academia.edu, Dec. 2003, pp. 549-52.
- 3) American Dietetic Association, et al. Medicine and Science in Sports and Exercise, vol. 41, no. 3, europepmc.org, Mar. 2009, pp. 709-31.
- 4) Thomas, D. Travis, et al. Medicine and Science in Sports and Exercise, vol. 48, no. 3, europepmc.org, Mar. 2016, pp. 543-68.
- 5) Kerkick, Chad M., et al. Journal of the International Society of Sports Nutrition vol. 15, no. 1, jissn.biomedcentral.com, Aug. 2018, p. 38.
- 6) 厚生労働省、令和元年食中毒発生状況、<https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/000608215.pdf>、(2021.1.12アクセス)
- 7) 厚生労働省「大量調理施設衛生管理マニュアル(平成9年3月24日付け衛食第85号別添 最終改正：平成29年6月16日付け生食発0616第1号)」<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzendu/0000168026.pdf>、(2021.1.12アクセス)
- 8) 味のおりがみHP、<https://origami-lunch.co.jp/>、(2021.1.12アクセス)

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

会期：令和3年9月5日(木)～9月8日(日)

会場：富山県富山市／岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場

大会概要

日体大 貫禄の実質5連覇!!

大会記録長：下村 征二

標記大会は新型コロナウイルス感染症の影響により昨年「開催中止」を余儀なくされ（※インカレの開催は残念ながら叶わなかったが、その『代替大会』として10月31日・11月1日の両日、同会場で『全国大学選抜選手権大会』（全国から16チームが参加し、覇が競われた）が開催された）、今年2年ぶりの開催となる。

未だ続くコロナ禍にあって「無観客開催」という制約付きになりはしたものの、全日本大学連盟、大学スポーツ協会（UNIVAS）、富山県協会、地元自治体、地元関係各位の皆様のご支援・ご協力により、3日間にわたり熱戦を展開。無事全日程を終了することができた。

激戦を勝ち上がりベスト4に名乗りを上げたのは、

日本男子ソフトボール「次代のエース」小山玲央を擁し、2017年第52回大会から貫禄の実質4連覇（※昨年の代替大会も制した）中で今回もチームの「総合力」で「優勝候補筆頭」に挙げられる日本体育大（東京）。打線に「底力」があり、2回戦・準々決勝と先手を取られながらも粘り強い戦いで勝利、このまま一気に頂点まで駆け上がりたい中京大（愛知）。「エース」中島翼を投打の軸に据え、2005年第40回大会以来の決勝進出へ意気込む国際武道大（千葉）。「大会屈指の左腕」海邊和也を大黒柱に初のインカレ制覇に向けて突き進む福岡大（福岡）。以上の4チームが最終日、大学日本一の座をかけた戦いに挑んだ。

《準決勝戦 中京大学×日本体育大学》

後攻の日本体育大は初回、1番・古敷谷がいきなりスリーベースヒットを放ち、チャンスメイク。続く2番・榎のライトへの犠牲フライで早々と1

点を先取すると、さらに二死後、4番・倉見が鮮やかな中越ソロホームラン！「頼れるキャプテン」の一発でこの回2点目を挙げた。日本体育大は4回表に1点を返されたが、5回裏にも5安打を集中して一挙4点を追加。6回裏には一死二・三塁から3番・渋谷の犠牲フライ、当たっている4番・倉見に再びタイムリーが飛び出し、2点を加え、リードを7点に。ここで6回得点差コールドが成立することとなり、決勝進出を決めた。

一方、中京大は2点を追う4回表にこの回先頭の3番・佐々木が右中間へソロホームラン。日本体育大を一時ヒヤッとさせる場面もあったが、その後投手陣が踏ん張れず、最終的には大差で敗れ、準決勝敗退となった。

《準決勝戦 福岡大学×国際武道大学》

初回、2回と両チーム得点を挙げられず、迎えた3回表、福岡大は一死から9番・成崎がショート内野安打で出塁。これが猛攻の口火となり、ここから5本の長短打を集中！この回大量6点を奪い、試合の主導権を握ると、続く5回表にも3番・堀内のツーラン、4番・根津のソロホームラン等「怒涛の攻撃」で一挙5点を追加。昨年の代替大会／準決勝同様「地力の違い」を見せつけ、4回コールド勝ちで国際武道大を一蹴した。

国際武道大はエース・中島を先発に立て必勝を期したが、序盤福岡大打線につかまり、試合を作れず……。打線も福岡大・海邊の前にわずか2安打と抑え込まれ、投打に完敗を喫し、16年ぶりの決勝進出とはいかなかった。

《決勝 日本体育大学×福岡大学》

福岡大は2回表、2本の安打、ワイルドピッチ等で一死二・三塁のチャンスを作り、8番・野上のセカンドへの当たりがフィルダースチョイスとなる間に1点を先制。

その後、福岡大・海邊、日本体育大・野本の両

先発投手が一步も譲らず投げ合い、1-0と福岡大がリードを奪ったまま試合は終盤に入った。

迎えた5回裏、日本体育大は一死から6番・中原のバントヒット、7番・細川のライト線へのヒットで一・三塁とすると、8番・新井がレフトへ犠牲フライを打ち上げ、同点。試合を振り出しに戻した日本体育大は続く6回裏にも一死から連打、故意四球で満塁と攻め立て、5番・西本の「初球」を狙い打つ2点タイムリーで勝ち越しに成功！二死後、7番・細川にもライト前タイムリーが飛び出し、この回大きな3点目を加え、勝利をグッと引き寄せた。

守っては、先登登板した野本が3回以降福岡大打線に得点を許さず、被安打4・奪三振9の投球内容で完投勝利。決勝戦にふさわしい好ゲームを制し、2年ぶり32度目のインカレ優勝を飾った。

大会講評（男子インカレを終えて）

副理事長（男子担当） 柳田 信也

全日本大学男子ソフトボール選手権大会（以下、男子インカレと称する）は、2021年9月11日（土）～13日（月）の3日間にわたり、「富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール場」において開催された。昨年（2020年）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、同地で全国大学男子選抜選手権大会が開催されたものの、本大会（第55回大会）が史上初めての中止となり、2019年からスタートした大学男子ソフトボール聖地化プロジェクトの仕切り直しとしても、新型コロナウイルスからのレジリエンス（反発力）を示すことにおいても重要な大会となることが予想された。感染症対策を行いながらの無観客開催となったため、現地での開会式が実施されず、試合後のチーム間・選手間の交流も最小限に留められたため、聖地に集う雰囲気は十分に得られなかった印象は否めないものの、監督会議から試合に至るまで全国の球友と過ごした時間は、失った時間を取り戻す充足感があ

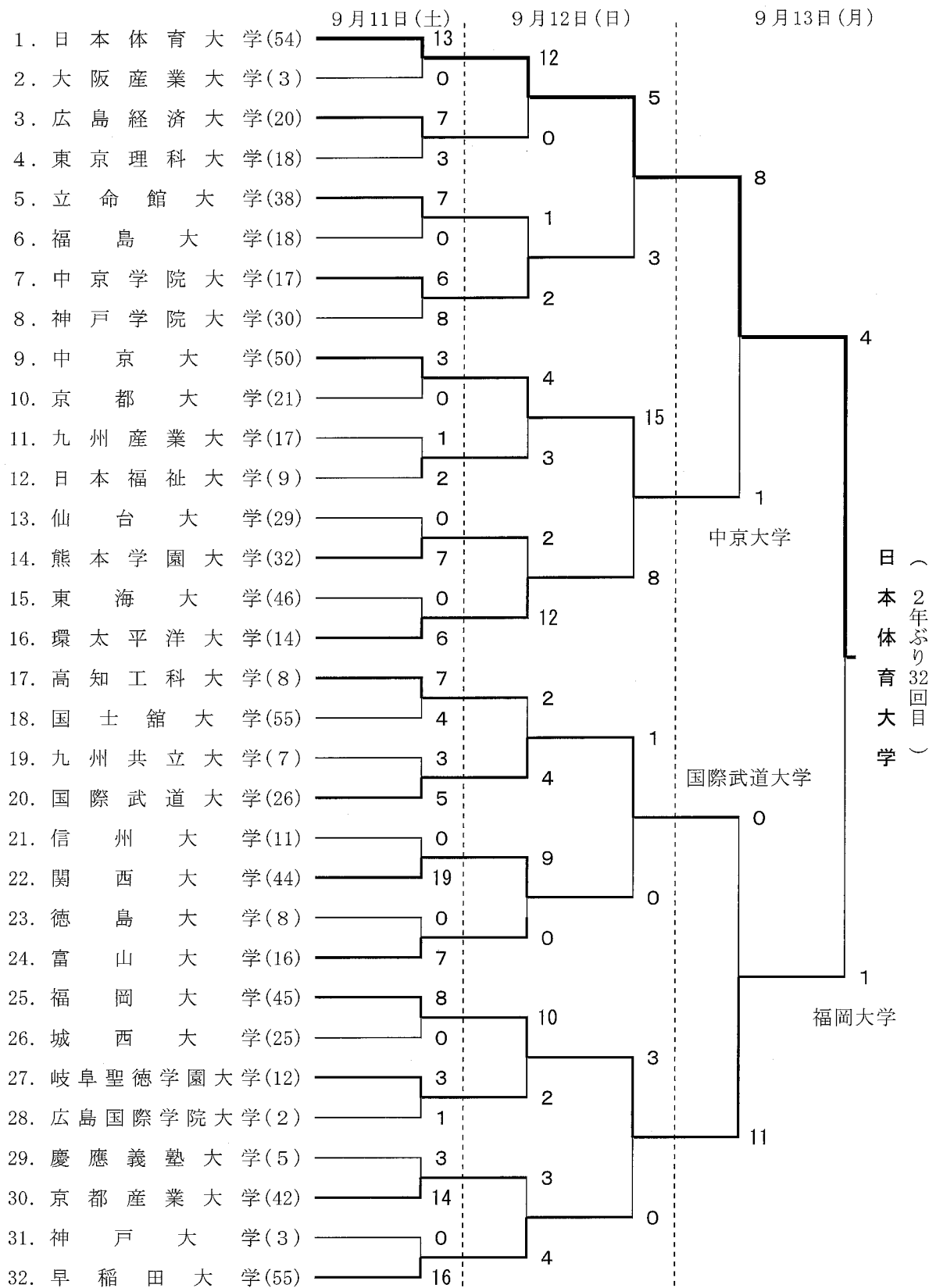
ったと考えている。

大会結果としては、奇しくも昨年の選抜大会と同じ対戦となった準決勝・決勝において、その3試合の結果までもが同じという、“納得”と“驚愕”が入り乱れた感情を生み出すものであったと感じている。特に、日本代表にも名を連ねている小山玲央選手を筆頭にタレント集団であった学年が抜けた日本体育大学の戦いは、戦前の予想を大きく覆す驚きと共に、歴史と伝統から導かれる納得の強さが感じられ、本大会の象徴であったと言える。特に野本投手の大会を通しての成長は目を見張るものがあった。一方で、決勝で敗れはしたものの、福岡大学の山下主将のリーダーシップ、昨年とは見違える快速球を駆使してマウンドを守り抜いた海邊投手の成長にも惜しめない称賛の声が止まないであろう。準決勝で敗退した中京大学、国際武道大学は強豪校を撃破しての3位入賞は誇るべきものであるが、エース一人で現代のインカレを勝ち切る難しさを教えてくれたと言える。入賞チーム以外においても、関西大学や岐阜聖徳大学などの1年生投手の台頭、京都大学や神戸大学など、いわゆる難関・国立大学の出場は、今後の聖地・岩瀬を彩る希望となると考えられる。

出場が叶わなかったチームやOB諸氏からもUNIVASの中継を通して、この舞台に対する憧れや過去との相違を指摘する声を多数いただいております。聖地化プロジェクトのリスタートは順調なものであったと総括して良いのではないだろうか。外野フェンスも設置されていない状態から始まった男子インカレは、当たり前のようにライブ配信が行われ、観客席で座って観戦することができ、スポーツの基本である“する・みる・支える”のうち、“みる”ことが可能となりつつある。この状況に対して、学連・選手・関係者・保護者（ファン）が一体となって発展を期す転換期であると感じた大会であった。

【謝辞】富山県・富山市ソフトボール協会をはじめ、大会を支えてくださったすべての皆様に記して深謝を申し上げます。

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会



※ () 内は出場回数で、校名変更のあった大学は以前の名称での出場も含む。

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 1

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場
開始時間：11時06分	終了時間：12時26分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間20分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
大阪産業大学	0	0	0	0											0	
日本体育大学	3	7	3	x											13	

バッテリー	大阪産業大学		日本体育大学		長打 (本・三・二塁打)	大阪産業大学		日本体育大学	
	(投 手)		(投 手)					(本)倉見 育瑠②	
	●岩谷 友朗 大森 達貴 藤倉 恵士 (捕 手) 大西 淳史		○福地 廉 木村 優真 (捕 手) 藤原 琢磨					中原 雄大 古敷谷 宗卓 (二) 渋谷 卓 西本 奈生	

戦評

日本体育大学 全員安打の猛攻で2回戦へ進む

初回到3点を先行の日本体育大学は2回裏、この回先頭打者の7番中原の右翼越えの本塁打や4番倉見の2打席連続本塁打を含む7安打2四球の猛攻で7点を挙げる等、3回までに先発全員安打で13得点し相手を圧倒した。
大阪産業大学は、日本体育大学の福地、木村の両投手から、3、4回と得点圏に走者を進めたが、後1本が出ず、静かに富山の地を去った。日本体育大学は4回コールド勝ちで明日2回戦の広島経済大学戦へと駒を進めた。

球審	大友 和彦
一塁塁審	金平 恭一
二塁塁審	濱田 宏一
三塁塁審	山崎 豊次

副審1	荒木 政雄
副審2	田中 一昭
記録員	松本 明夫
放送員	武田 奈々

《大会速報》 試合番号 2

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場
開始時間：08時31分	終了時間：10時31分	中断時間：00時間00分	試合時間：02時間00分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
広島経済大学	0	0	0	0	1	2	4								7	
東京理科大学	0	0	0	1	0	0	2								3	

バッテリー	広島経済大学		東京理科大学		長打 (本・三・二塁打)	広島経済大学		東京理科大学	
	(投 手)		(投 手)			(二) 武田 泰聖			
	○藤井 翼		●藍田 拓真						
	(捕 手)		(捕 手)						
	正城 寛人		藤塚 卓也						

戦評

広島経済大学 終盤の集中打で2回戦へ！

広島経済大学は2点リードの7回到5安打2四死球を集めて4点を挙げ、試合を決めて2回戦へ進んだ。
試合は中盤まで投手戦で進み、4回到東京理科大学は広島経済大学の守備の乱れから先制点を挙げたもののそれ以降は藤井投手を攻略できず、最終回の粘りも及ばず敗退した。
前半は投手戦、後半は広島経済大学の攻撃に見応えがある面白い戦いだった。

球審	坂口 勇
一塁塁審	水井真由美
二塁塁審	笹原日出男
三塁塁審	荒木 政雄

副審1	金平 恭一
副審2	山崎 豊次
記録員	中陣 和代
放送員	武田 奈々

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 3

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場
開始時間:	終了時間:	中断時間: 00時間00分	試合時間:

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
立命館大学															7	福島大学は棄権
福島大学															0	

バッテリー	立命館大学				福島大学			
長打(本・三・二塁打)	立命館大学				福島大学			

戦評

球審		副審1	
一塁塁審		副審2	
二塁塁審		記録員	
三塁塁審		放送員	

《大会速報》 試合番号 4

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場
開始時間: 13時05分	終了時間: 15時06分	中断時間: 00時間00分	試合時間: 02時間01分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
中京学院大学	1	4	0	1	0	0	0								6	
神戸学院大学	0	0	1	0	2	3	2x								8	

バッテリー	中京学院大学				神戸学院大学			
	(投手) 田上 順也 寶田 優斗 ●田上 順也 (捕手) 三島 隆輝	(投手) 内海 慈音 ○谷本 聖也 (捕手) 檀上 芳希						
長打(本・三・二塁打)	中京学院大学				神戸学院大学			
	(本) 高木 頌太 三島 隆輝 (三) 福邊 純 (二) 貫野隼一郎	(本) 鈴木 悠馬 大川 竜志 北木 隆貴						

戦評

神戸学院大学 終盤に3本の本塁打で逆転勝ち。

3点を追う神戸学院大学は、6回裏この回先頭打者の6番鈴木が初球を中堅手越えの本塁打で2点差。更に二死後走者一塁で1番大川の中堅手越えの2点本塁打で試合を振り出しに戻した。

7回裏に先頭打者がストレートの四球で出塁し、続く3番北木が左翼手越えの本塁打を放ち熱戦を制し、明日の立命館大学戦に挑むこととなった。試合前半は中京学院大学の高木の先制本塁打等の打力に押され気味だったが、後半の6、7回に3本の本塁打が出たのが勝利につながった。

球審	梅田 利弘	副審1	濱田 宏一
一塁塁審	坂口 勇	副審2	笹原日出男
二塁塁審	田中 一昭	記録員	英 清治
三塁塁審	水井真由美	放送員	武田 奈々

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 5

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場B球場
開始時間：10時51分	終了時間：12時45分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間54分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
中京大学	2	0	0	0	0	0	1								3
京都大学	0	0	0	0	0	0	0								0

バッテリー	中京大学		京都大学	
	(投手) ○湯浅彰一郎	(捕手) 産屋敷尚哉 宮部 克康	(投手) ●柴原 溪介	(捕手) 柏木 聡太
長打(本・三・二塁打)	中京大学		京都大学	
	(本)濱口 鯉来 出嶋 聖治 (二)佐々木宏輔		(三)仙波 秀世 (二)仙波 秀世	

戦評

中京大学 2本塁打で初戦勝利。

中京大学は初回に濱口鯉来の本塁打で2点を先制し、7回には出嶋聖治の本塁打で追加点を挙げた。湯浅彰一郎投手は4回までは毎回走者を許すが粘り強く後続を断ち、完封で勝利を収めた。

京都大学は安打は出ずものの、相手の好守にも阻まれ得点することができず、好投の柴原溪介投手を援護できなかった。

球審	岡 寛伸	副審1	篠原 和夫
一塁塁審	作道 國幸	副審2	竹田 亮成
二塁塁審	笹野 雄治	記録員	林 雅子
三塁塁審	利田 敏夫	放送員	井村小百合

《大会速報》 試合番号 6

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場B球場
開始時間：08時30分	終了時間：10時23分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間53分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
九州産業大学	0	1	0	0	0	0	0								1
日本福祉大学	1	0	1	0	0	0	x								2

バッテリー	九州産業大学		日本福祉大学	
	(投手) ●谷口 隆正	(捕手) 小樋井勇人	(投手) ○藤原 智徳	(捕手) 加藤 朝陽
長打(本・三・二塁打)	九州産業大学		日本福祉大学	
	(本)竹森 望夢			

戦評

日本福祉大学 投手戦を制す。

日本福祉大学 同点の3回二死から勝ち越しに成功すると、藤原智徳投手が12奪三振の好投で守り切り2回戦に駒を進めた。九州大の投手谷口隆正も速球を中心に好投するも、打線の援護が4番竹森望夢の本塁打1本に終わり勝利には届かなかった。

球審	中澤 亨	副審1	笹野 雄治
一塁塁審	丸田 信夫	副審2	利田 敏夫
二塁塁審	篠原 和夫	記録員	林 昌美
三塁塁審	竹田 亮成	放送員	井村小百合

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 7

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場8球場
開始時間	15時30分	終了時間	16時57分
中断時間	00時間00分	試合時間	01時間27分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
仙台大学	0	0	0	0	0										0	
熊本学園大学	2	0	0	3	2x										7	

バッテリー	仙台大学	熊本学園大学	長打 (本・三・二塁打)	仙台大学	熊本学園大学
	(投手) ●橋本 凌央 佐藤 拓 (捕手) 後藤 衛	(投手) ○山田 祥也 (捕手) 平岡 滉英		(二)西舘 成紀	(本)吉田 伊吹 伊藤 成海

戦評

熊本学園大学 コールドで無失点完投勝利

熊本学園大学は1回に4番吉田伊吹の犠飛、6番仲宗根悠介の中前打で2点を先制すると、4回には4番5番の連続本塁打で3点を追加し試合を決めた。

仙台大学は1回の二死二、三塁の絶好の得点機を逸した事が後々まで響いた。

球審	利田 敏夫	副審1	利田 敏夫
一塁塁審	岡 寛伸	副審2	作道 國幸
二塁塁審	竹田 亮成	記録員	林 昌美
三塁塁審	笹野 雄治	放送員	井村小百合

《大会速報》 試合番号 8

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場8球場
開始時間	13時14分	終了時間	15時03分
中断時間	00時間00分	試合時間	01時間49分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
環太平洋大学	0	0	0	2	0	1	3								6	
東海大学	0	0	0	0	0	0	0								0	

バッテリー	環太平洋大学	東海大学	長打 (本・三・二塁打)	環太平洋大学	東海大学
	(投手) ○萩原慎太郎 井上裕太郎 (捕手) 岩松 近良 宮平 大空	(投手) ●三本杉知輝 (捕手) 渡邊 樹生		(本)岩松 近良 井上裕太郎	

戦評

環太平洋大学 本塁打2本で勝利を掴む

環太平洋大学は4回5番岩松のレフトオーバーの2点本塁打で先制。更に5回に1点。7回にも1番、轉法輪の犠牲フライと2番井上の2点本塁打で3点を加え試合を決めた。

一方、東海大学は安打4本を打つも、後続が打ち取られ三塁を踏むことができず涙を飲んだ。

球審	丸田 信夫	副審1	笹野 雄治
一塁塁審	中澤 亨	副審2	利田 敏夫
二塁塁審	作道 國幸	記録員	金子 恵子
三塁塁審	篠原 和夫	放送員	井村小百合

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 9

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場
開始時間：10時37分	終了時間：12時48分	中断時間：00時間00分	試合時間：02時間11分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
高知工科大学	2	0	0	0	1	4	0								7
国士館大学	0	1	1	0	0	0	2								4

バッテリ	高知工科大学				国士館大学				長打 (本・三・二塁打)	高知工科大学				国士館大学			
	(投手) ○宮崎 翔大 橋田 隆助 (捕手) 根来 悟一				(投手) 小野 弥佑 ●楊村 大誠 大坪 優也 (捕手) 井関 綾人					(本)宮崎 翔大 田村 健悟 (三)今井 裕太 (二)宮崎 翔大 根来 悟一				(本)大城 賢輝 塚野 榛 (二)塚野 榛			

戦評

高知工科大学 終盤の猛攻で2回戦進出

高知工科大学は、1点をリードして迎えた6回、本塁打を含む3連打で一挙4点を挙げ勝利を決定付けた。先発投手の宮崎は5回を2失点に抑え、勝利に導くことができた。

国士館大学は、2本塁打などで4点を挙げたが中盤で追加点を挙げることができず惜敗した。

球審	富田 慎二
一塁塁審	山下今朝夫
二塁塁審	村上 伸夫
三塁塁審	倉田 宗平

副審1	寺田 修康
副審2	清水 清和
記録員	松村智佐代
放送員	牧野理香奈

《大会速報》 試合番号 10

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場
開始時間：13時31分	終了時間：15時32分	中断時間：00時間00分	試合時間：02時間01分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
九州共立大学	0	0	0	2	0	1	0								3
国際武道大学	0	1	0	4	0	0	x								5

バッテリ	九州共立大学				国際武道大学				長打 (本・三・二塁打)	九州共立大学				国際武道大学			
	(投手) ●林 優汰 政時 巧平 (捕手) 福島 将竜 福島 将竜				(投手) ○中島 翼 (捕手) 西浦 龍					(本)政時 巧平				(三)中島 翼			

戦評

国際武道大学 接戦を逃げ切り2回戦へ

国際武道は2回に相手チームの守備の乱れをつき先制点を挙げても4回に逆転を許したが、その裏三連続四球を足掛かりに追加点を取り勝ち越し、また、投手中島は打っては三塁打、投げては粘り強い投球で試合を優位に進め2回戦に駒を進めた。

一方、九州共立は4回に政時の本塁打で逆転をするもその後が続かず好機を逃し惜敗した。

球審	中村 清志
一塁塁審	下越 正人
二塁塁審	寺田 修康
三塁塁審	山口 哲央

副審1	倉田 宗平
副審2	村上 伸夫
記録員	
放送員	牧野理香奈

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 11

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場
開始時間	08時33分	終了時間	09時53分
中断時間	00時間00分	試合時間	01時間20分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
信州大学	0	0	0												0	
関西大学	19	0	x												19	

バッテリー	信州大学	関西大学	長打 (本・三・二塁打)	信州大学	関西大学
	(投手) ●中山 隼也 吉田 照哉 (捕手) 高橋 諒真	(投手) ○辰巳 大樹 杉本 優太 (捕手) 山口 葵育			(三)佐々木永羽 (二)辰巳 大樹

戦評

関西大学、初回の猛攻で初戦を飾る

関西大学は、初回到信州大学の投手陣の不安定な立ち上がりにつけ込み、2番佐々木の三塁打で先制後、打者計25人で19点の猛攻で圧勝した。
信州大学は、一度関西大学に行った流れを止めることが出来ず敗退となった。

球審	下越 正人	副審1	山下今朝夫
一塁塁審	中村 清志	副審2	寺田 修康
二塁塁審	山口 哲央	記録員	安達 和輝
三塁塁審	清水 清和	放送員	牧野理香奈

《大会速報》 試合番号 12

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場
開始時間		終了時間	
中断時間		試合時間	

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	徳島大学は棄権
徳島大学															0	
富山大学															7	

バッテリー	徳島大学	富山大学	長打 (本・三・二塁打)	徳島大学	富山大学

戦評

球審		副審1	
一塁塁審		副審2	
二塁塁審		記録員	
三塁塁審		放送員	

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 13

第 1 日		2021年9月11日		1 回戦		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場 D 球場												
開始時間：12時59分		終了時間：14時39分		中断時間：00時間00分					試合時間：01時間40分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド	
城西大学		0	0	0	0	0										0		
福岡大学		1	3	3	1	x										8		

バ ッ テ リ ー	城西大学				福岡大学				長 打 （ 本 ・ 三 ・ 二 塁 打 ）	城西大学				福岡大学			
	(投 手) ●後藤 真誓				(投 手) ○海邊 和也									(本)堀内 章吾 (三)日高 慶明 (二)金子 京介 野上 幸希			
	(捕 手) 佐藤 青鷹				(捕 手) 野上 幸希												

戦評

福岡大学 海邊投手が完封勝利

福岡大学は1回の攻撃でしぶとく1点先制すると、2回以降は長短打をうまく絡めて相手投手を攻め、毎回得点で勝利を手中に収めた。守っては、海邊投手が緩急を生かした配球で城西大学打線を寄せ付けず、5回を2安打零封した。

敗れた城西大学の後藤投手は、一人で最後まで力強く投げ、バックも二つの併殺を記録したが、打線の援護が叶わず敗退となった

球審	坂田 均	副審1	籠伊 美佳
一塁塁審	田中 実	副審2	岡田 清人
二塁塁審	臼井 芳雄	記録員	曾根原葉子
三塁塁審	石坂 彰弘	放送員	中川 外明

《大会速報》 試合番号 14

第1日	2021年9月11日			1回戦		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場D球場																									
開始時間：15時09分		終了時間：16時46分			中断時間：00時間00分				試合時間：01時間37分																						
チーム名																1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
広島国際学院大学																0	0	0	0	1	0	0								1	
岐阜聖徳学園大学																0	1	1	1	0	0	x								3	
バッテリー	広島国際学院大学					岐阜聖徳学園大学					長打 (本・三・二塁打)	広島国際学院学					岐阜聖徳学園大学														
	(投手) ●糸谷 魁人 (捕手) 小路 宏斗					(投手) ○高木 優希 (捕手) 高木 都亜											(三)中澤 準也 大塚 稜也														

戦評

岐阜聖徳学園大学 粘りの守りで1回戦突破

岐阜聖徳学園大学は高木優希投手が広島国際学院大学打線から9三振を奪い1失点に抑えると、打線は2回に中澤準也、4回には大塚稜也のともに三塁打で作った好機を確実にとらえて1回戦を突破した。

広島国際学院大学は糸谷投手が熱投するも、好機を生かすことができず惜敗した。

球審	山田 昌輝	副審1	臼井 芳雄
一塁塁審	原井 清和	副審2	坂田 均
二塁塁審	渡辺 満雄	記録員	曾田 朋子
三塁塁審	中川 外明	放送員	籠伊 美佳

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 15

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場D球場
開始時間：08時29分	終了時間：10時27分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間58分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
京都産業大学	0	0	2	1	3	8									14
慶應義塾大学	0	1	0	0	2	0									3

バッテリー	京都産業大学		慶應義塾大学	
	(投手) ○清水 昂大 内谷 陽輝 (捕手) 永田 佳己	(投手) ●笠井俊史郎 林 正都 蛭田 淑仁 (捕手) 木村 圭	長打(本・三・二塁打)	京都産業大学 (本)田中 知樹 室山 一馬 (三)永田 佳己 (二)三澄 優陽 慶應義塾大学 (三)荒木 大輔 (二)古川 雄一

戦評

京都産業大学 終盤の2本塁打で突き放しコールド勝ち

京都大は、1点を追う3回、3番田中の2点適時打で逆転すると、4回三澄の適時二塁打、5回到田中の2点本塁打で加点。続く6回到4番永田の三塁打、代打室山の本塁打等で一挙8点を入れコールド勝ちした。

慶應大は、2回、7番荒木が右中間に三塁打、5回、3番古川、4番和田の連続適時打で2点を返すが及ばなかった。

球審	田中 実
一塁塁審	坂田 均
二塁塁審	石坂 彰弘
三塁塁審	渡辺 満雄

副審1	原井 清和
副審2	臼井 芳雄
記録員	石田 稔
放送員	籠伊 美佳

《大会速報》 試合番号 16

第1日	2021年9月11日	1回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場D球場
開始時間：10時58分	終了時間：12時25分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間27分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
早稲田大学	5	3	0	8											16
神戸大学	0	0	0	0											0

バッテリー	早稲田大学		神戸大学	
	(投手) ○佐藤 慶弥 稲垣 拓朗 (捕手) 澤 優輝	(投手) ●氏原 健汰 (捕手) 小谷 知	長打(本・三・二塁打)	早稲田大学 (本)澤 優輝 安孫子 徹 (三)西村悠太郎 神戸大学

戦評

早稲田大学 完封リレーで初戦コールド勝ち！

早稲田大学は初回、澤と安孫子のランニングホームランなどで5点を先制する。その後も得点を重ねた早稲田大学が無失点に抑えて2回戦に駒を進めた。

神戸大学は2回、3回到安打で走者を出すも後続がなく、得点できなかった。

球審	岡田 清人
一塁塁審	山田 昌輝
二塁塁審	原井 清和
三塁塁審	中川 外明

副審1	石坂 彰弘
副審2	渡辺 幸浩
記録員	山澤 隆弘
放送員	籠伊 美佳

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 17

第2日		2021年9月12日		2回戦		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場B球場												
開始時間：09時00分		終了時間：10時02分		中断時間：00時間00分					試合時間：01時間02分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド	
広島経済大学		0	0	0	0											0		
日本体育大学		1	2	9	x											12		

バッテリ	広島経済大学				日本体育大学				長打 (本・三・二塁打)	広島経済大学				日本体育大学			
	(投手)				(投手)					(本) 我如古海斗							
	●藤井 翼				○福地 廉					西本 奈生							
	織田 裕貴				和田 朋也					渋谷 卓							
	(捕手)				(捕手)					(三) 榎 壮馬							
正城 寛人				藤原 琢				(二) 渋谷									

戦評

日本体育大学 長打で圧倒する

日体大は1回、先頭の高敷谷が安打で出塁すると、すかさず盗塁。内野ゴロの間に生還し先制した。2回、9番我如古の2点本塁打で加点。3回には、5番西本、3番渋谷の2本の本塁打を含む6本の長短打で大差をつけた。また、福田、和田の二投手は、広島経済大を無安打に押さえ込んだ。広島経済大の藤井投手は、序盤、丁寧な投球で押さえいていたが、1本の本塁打から流れが変わってしまった。

球審	笹野 雄治
一塁塁審	中澤 亨
二塁塁審	宮ヶ丁 治
三塁塁審	濱田 宏一

副審1	山下今朝夫
副審2	竹田 亮成
記録員	石田 稔
放送員	石黒 千鶴

《大会速報》 試合番号 18

第2日	2021年9月12日	2回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場													
開始時間：10時41分	終了時間：12時05分		中断時間：00時間00分		試合時間：01時間24分											
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
立命館大学	1	0	0	0	0	0	0								1	
神戸学院大学	0	0	0	0	0	2	x								2	

バッテリ	立命館大学				神戸学院大学				長打 (本・三・二塁打)	立命館大学				神戸学院大学					
	(投手) ●佐藤 夏己				(投手) ○谷本 聖也					(三)小山 竜加				(二)大川 竜志					
	(捕手) 成房 龍樹				(捕手) 檀上 芳希														

戦評

神戸学院大学 終盤の好機を生かし逆転勝利で8強進出！

神戸学院は、先制点を許すも投手谷本が粘りを見せ、迎えた6回、1番大川が右翼越えの二塁打で同点にし、さらに3番壇上の中前安打で見事に逆転した。最終回には相手先頭打者の大飛球を井上が好捕し、その後四球を出すも最後は内野飛球に打ち取り勝利した。一方立命館は、初回に二死二塁から4番小山が三塁打で先制するも、その後追加点が取れず惜敗した

球審	佐竹 紀雄
一塁塁審	岡 寛伸
二塁塁審	森 克己
三塁塁審	山下今朝夫

副審1	荒木 政雄
副審2	笹野 雄治
記録員	中山 則夫
放送員	井村小百合

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 19

第2日		2021年9月12日			2回戦		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場										
開始時間：09時07分		終了時間：11時59分			中断時間：00時間00分				試合時間：02時間52分								
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
中京大学		0	0	0	0	0	1	0	1	2						4	
日本福祉大学		0	0	1	0	0	0	0	1	1						3	

バッテリー	中京大学				日本福祉大学				長打 (本・三・二塁打)	中京大学				日本福祉大学			
	(投手) ○守屋ダニエル 湯浅彰一郎				(投手) 藤原 智徳 ●中川 大輝					(本)中谷 玖都							
	(捕手) 産屋敷尚哉				(捕手) 加藤 朝陽												

戦評

中京大学 タイブレークを制し準々決勝へ

両チーム好投手による投手戦の中、3回表日本福祉が二死二塁から2番野沢孝玖の適時打で1点を先制。中京も6回表、1番中谷玖都の本塁打で同点とし、両者譲らず1対1で7回終了。タイブレーク8回に両チームとも1点を追加し迎えた9回表、中京は2本の安打で2点を追加して勝利した。日本福祉もタイブレークで1点ずつを返すもあと一歩及ばなかった。

球審	柚木 栄	副審1	行平 憲一
一塁塁審	下越 正人	副審2	原井 清和
二塁塁審	村上 伸夫	記録員	林 昌美
三塁塁審	丸山 幹男	放送員	武田 奈々

《大会速報》 試合番号 20

第2日		2021年9月12日		2回戦		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場											
開始時間：12時31分		終了時間：13時52分		中断時間：00時間00分				試合時間：01時間21分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
熊本学園大学		1	0	1	0											2	
環太平洋大学		3	5	4	x											12	

バッテリー	熊本学園大学				環太平洋大学				長打 (本・三・二塁打)	熊本学園大学				環太平洋大学			
	(投手) ●山田 祥也 出水 淳貴				○景山 蓮 安藝 大地 岡崎 輝也 (捕手) 岩松 近良 與儀 飛					(本)福田 力丸 (三)山田 祥也				(本)中島 悠愛 轉法輪侑孝 井上裕太郎			
	(捕手) 平岡 湧英																

戦評

3本塁打で環太平洋大学圧勝！

環太平洋大学は、1回裏4番中島の右翼越え本塁打で3点を挙げると、2回裏二死から相手の失策もあり5点を追加し、3回裏には1番轉法輪、3番井上の2本の本塁打等で勝利を決定づけた。先発景山は、3回まで1点に抑える力投を見せた。熊本学園大学は、5番福田の本塁打や4番山田の三塁打で反撃したが、環太平洋大学の3投手の圧倒的な力の前に敗れた。

球審	花木 勲	副審1	丸山 幹男
一塁塁審	富田 慎二	副審2	柚木 栄
二塁塁審	行平 憲一	記録員	松村智佐代
三塁塁審	金平 恭一	放送員	武田 奈々

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 21

第2日	2021年9月12日	2回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場D球場												
開始時間：10時50分	終了時間：13時05分	中断時間：00時間00分	試合時間：02時間15分												
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
国際武道大学	0	0	2	0	0	2	0								4
高知工科大学	1	0	0	0	0	1	0								2

バッテリ	国際武道大学				高知工科大学			
	(投手)				(投手)			
	○中島 翼				●宮崎 翔太			
	田中 裕海				橋田 隆助			
	(捕手)				(捕手)			
	西浦 龍				根来 悟一			

長打(本・三・二塁打)	国際武道大学				高知工科大学			
	(本)菅野 博和				(本)宮崎 翔太			
	(二)菅野 博和				(二)宮崎 翔太			

戦評

国際武道大学 逃げ切る

国際武道大学は、3回に2番菅野博和の左中間越え2点本塁打で逆転に成功すると、6回に菅野の二塁打を皮切りに3連続安打で2点を追加した。投げでは中島翼投手を引き継いだ田中裕海投手の好リリーフで勝利を手にした。

高知工科大学は、1回に1番宮崎翔太の先頭打者本塁打で1点を先制したが、逆転を許した後は走者を出すも、相手投手の気迫の投球の前になかなか追加点を挙げられず、6回に8番植村仁の犠飛で1点を返すにとどまった

球審	倉田 宗平
一塁塁審	岡田 清人
二塁塁審	関口 晴樹
三塁塁審	笹原日出男

副審1	中川 外明
副審2	水井真由美
記録員	林 雅子
放送員	篁伊 美佳

《大会速報》 試合番号 22

第2日	2021年9月12日	2回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場B球場												
開始時間：09時00分	終了時間：10時14分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間14分												
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
富山大学	0	0	0	0	0										0
関西大学	5	0	1	3	x										9

バッテリ	富山大学				関西大学			
	(投手)				(投手)			
	●森 康希				○和田 龍馬			
	中島 佑輔				辰巳 大樹			
	(捕手)				(捕手)			
	宮崎 航輔				山口 葵育			

長打(本・三・二塁打)	富山大学				関西大学			
					(本)吉田 圭佑			
					吉野 翔太			
					田中 大輝			
					(二)田中 大輝			

戦評

関西大学 圧勝で準々決勝へ進む

関西大学は1回裏、先頭打者吉田は初球を完璧に捉え、フェンスオーバーの本塁打を放つと二死から4安打と機動力を生かした走塁で一挙に5得点し、試合の主導権をつかんだ。二回以降は毎回走者を出し、DP吉野3番中、4番辰巳の三本の本塁打でさらに加点し準々決勝を決めた。

富山大学は地元チームとして注目されたが、関西大学投手、和田と辰巳の好リレーで5回まで抑え込まれ涙をのんだ。

球審	山口 哲央
一塁塁審	田中 実
二塁塁審	水井真由美
三塁塁審	田中 一昭

副審1	岡田 清人
副審2	笹原日出男
記録員	稗田 信一
放送員	篁伊 美佳

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 23

第2日	2021年9月12日	2回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場
開始時間：11時45分	終了時間：13時18分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間33分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
福岡大学	0	4	0	4	2										10	
岐阜聖徳学園大学	0	0	0	0	2										2	

バッテリ	福岡大学		岐阜聖徳学園大学		長打 (本・三・二塁打)	福岡大学		岐阜聖徳学園大学	
	(投手) ○海邊 和也 青木 琉真		(投手) ●羽賀 琉稀			(本)成崎 想 (二)山下 太一②			
	(捕手) 野上 幸希		(捕手) 高木 都垂 中里 宇杏						

戦評

福岡大学 猛打で圧勝 準々決勝へ！

福岡大学 2回表二死一・二塁で、9番成崎が右翼手の右を破るランニングホームランで3点を先制、更に二塁打に3連続四球で1点を追加し、試合の主導権を握った。4回も二塁打を含む4安打などで4点、5回には3連続安打に1四球を絡めて2点を追加し、勝利を手中に収めた。

岐阜聖徳学園大学は5回四球と内野安打で走者を一・二塁とし、犠牲フライ等で2点を返して最後の粘りを見せたが、敗退となった。

球審	清水 清和
一塁塁審	坂口 勇
二塁塁審	朝野 悦男
三塁塁審	寺田 修康

副審1	丸田 信夫
副審2	篠原 和夫
記録員	中陣 和代
放送員	井村小百合

《大会速報》 試合番号 24

第2日	2021年9月12日	2回戦	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場
開始時間：09時02分	終了時間：11時12分	中断時間：00時間00分	試合時間：02時間10分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
京都産業大学	1	0	0	0	1	0	1								3
早稲田大学	2	0	0	2	0	0	x								4

バッテリ	京都産業大学		早稲田大学		長打 (本・三・二塁打)	京都産業大学		早稲田大学	
	(投 手) ●内谷 陽輝		(投 手) ○稲垣 拓朗			(三)三澄 優陽 (二)清水 昂大		(本)澤 優輝 (二)西村悠太郎	
	(捕 手) 永田 佳己		(捕 手) 澤 優輝						

戦評

早稲田大学 京都産業大学の追い上げをしのぎ接戦を制す！

早稲田大学は1点を追う1回裏、澤の本塁打で逆転すると4回にも安打と敵失に乗じて2点を追加し接戦を制した。

一方京都産業大学は毎回のように走者を出す粘り強い攻めで1点差まで詰めよるもあと一本が出ず惜しくも敗れた。

球審	篠原 和夫
一塁塁審	大友 和彦
二塁塁審	作道 國幸
三塁塁審	笹伊 晴美

副審1	朝野 悦男
副審2	二塚 敦
記録員	山澤 隆弘
放送員	井村小百合

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 25

第2日	2021年9月12日	準々決勝	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場B球場												
開始時間	13時00分	終了時間	14時52分	中断時間	00時間00分	試合時間：01時間52分									
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
神戸学院大学	1	0	0	1	0	1	0								3
日本体育大学	3	0	0	0	0	2	x								5

バッテリ	神戸学院大学					日本体育大学				
	(投手)					(投手)				
	●谷本 聖也 内海 慈音 (捕手) 檀上 芳希					○野本 誠士 (捕手) 藤原 琢磨				

長打 (本・三・二塁打)	神戸学院大学					日本体育大学				
	(二)井上 匠②					(本)倉見 育瑠 (三)渋谷 卓				

戦評

日本体育大学 粘る神戸学院大学を抑える！

日本体育大は、1回裏、1番古敦谷の内野強襲安打と、四球の3番渋谷を置いて4番倉見が左中間に3点本塁打で逆転する。5回にも3番渋谷の中越え三塁打で二者を返し貴重な追加点を挙げ勝利を決定づける。野本投手は再三のピンチを最少失点に抑えて完投した。

神戸学院大は1回2番井上の二塁打と暴投により先取点を挙げ、4回、6回にも加点をして最後まで粘り強く善戦したが及ばなかった

球審	竹田 亮成
一塁塁審	濱田 宏一
二塁塁審	宮ヶ丁 治
三塁塁審	荒木 政雄

副審1	森 克己
副審2	佐竹 紀雄
記録員	石田 稔
放送員	石黒 千鶴

《大会速報》 試合番号 26

第2日	2021年9月12日	準々決勝	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場												
開始時間	14時34分	終了時間	17時11分	中断時間	00時間00分	試合時間：02時間37分									
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
環太平洋大学	0	2	1	4	1										8
中京大学	0	3	6	1	5x										15

バッテリ	環太平洋大学					中京大学				
	(投手)					(投手)				
	●景山 蓮 井上裕太郎 ●景山 蓮 萩原僚太郎 安藝 大地 (捕手) 岩松 近良					○湯浅彰一郎 守屋タニエル (捕手) 産屋敷尚哉				

長打 (本・三・二塁打)	環太平洋大学					中京大学				
	(本)中島 悠愛 谷口 将隆 (二)谷口 美国②					(本)出嶋 聖治 (三)佐々木宏輔② (二)越智 生祥				

戦評

中京大学 チームスローガンを全員が目指して「今」に集中し打撃戦を制した

中京大学は、2点先制された2回裏、8番越智の右中間二塁打、9番出嶋の左翼越え本塁打等で逆転し、続く3回に3番佐々木の右翼線三塁打を含む、4安打1犠飛等で6点を挙げ、5回にも3番佐々木の今日2本目となる左中間三塁打を含む6安打、2四球で5点を挙げて、コールドで試合を決めた。

環太平洋大学は、2回に長短3安打で2点を制し、3回以降も得点を重ねての11安打も実を結ばず、中京大学の勢いに押された。

球審	原井 清和
一塁塁審	柚木 栄
二塁塁審	丸山 幹男
三塁塁審	村上 伸夫

副審1	行平 憲一
副審2	花木 勲
記録員	曽根原葉子
放送員	武田 奈々

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 27

第2日		2021年9月12日		準々決勝		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場D球場											
開始時間：13時53分		終了時間：15時40分		中断時間：00時間00分				試合時間：01時間47分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
国際武道大学		0	0	0	0	1	0	0								1	
関西大学		0	0	0	0	0	0	0								0	

バッテリー	国際武道大学				関西大学				長打 (本・三・二塁打)	国際武道大学				関西大学			
	(投手) ○関根 尚基 中島 翼				(投手) ●和田 龍馬 (捕手) (捕手) 山口 葵育												
	(捕手) 西浦 龍																

戦評

1点を争う好ゲーム！国際武道大学が接戦を制し準決勝へ進出！

両チーム無得点のまま、5回表、国際武道大学は二死から8番石井の安打、更に9番田島のセンター前への安打と好走塁で相手チームのミスを誘い待望の1点を挙げた。守っては関根、中島両投手の好投と堅い守備で無得点に抑え勝利を手にした。

関西大学は1回裏、一死二・三塁の好機に走者タッチアップするもダブルプレーとなり、好機を逃したのが悔やまれる。

球審	田中 一昭
一塁塁審	中川 外明
二塁塁審	山口 哲央
三塁塁審	水井真由美

副審1	関口 晴樹
副審2	倉田 宗平
記録員	金子 恵子
放送員	石黒 千鶴

《大会速報》 試合番号 28

第2日		2021年9月12日		準々決勝		岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場C球場														
開始時間：14時00分		終了時間：15時55分		中断時間：00時間00分				試合時間：1時間55分												
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計				
福岡大学		0	0	0	0	2	1	0								3				
早稲田大学		0	0	0	0	0	0	0								0				
バッテリー	福岡大学				早稲田大学				長打（本・三・二塁打）				早稲田大学				環太平洋大学			
	(投手) ○海邊 和也				(投手) ●稲垣 拓朗 佐藤 慶弥								(二)日高 慶明				(二)鈴木 涼介			
	(捕手) 野上 幸希				(捕手) 澤 優輝															

戦評

福岡大学 2安打完封で準決勝進出！

福岡大学は5回表、一死一塁で9番成崎の投手前バント安打で一気に一・三塁と先制の好機を作り、この好機に1番山下、3番堀内の連続適時打で2点を奪取し、均衡を破った。続く6回も、先頭打者5番日高が左翼手前の二塁打で出塁すると、すかさず6番平山が捕手前横打バントで送り、続く7番山川が中堅手前安打で確実に加点、勝利を手にし明日の国際武道大学との準決勝へと駒を進めた。

早稲田大学は7回一死一・三塁の好機に適時打が出なかったのが惜しまれる。

球審	二塚 敦
一塁塁審	丸田 信夫
二塁塁審	籠伊 晴美
三塁塁審	作道 國幸

副審1	
副審2	
記録員	英 清治
放送員	

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 29

第2日	2021年9月12日	準決勝	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場D球場
開始時間：09時00分	終了時間：10時47分	中断時間：00時間00分	試合時間：1時間47分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
中京大学	0	0	0	1	0	0									1	
日本体育大学	2	0	0	0	4	2x									8	

バッテリー	中京大学		日本体育大学		長打 (本・三・二塁打)	中京大学		日本体育大学	
	(投手)	(投手)	(投手)	(投手)		(本)佐々木宏輔	(本)倉見 育瑠	(三)古敷谷 宗	(二)古敷谷 宗
	●湯浅彰一郎 守屋ダニエル	○野本 誠士	○野本 誠士	○野本 誠士					
バッテリー	中京大学		日本体育大学		長打 (本・三・二塁打)	中京大学		日本体育大学	
	(捕手)	(捕手)	(捕手)	(捕手)					
	産屋敷尚哉	藤原 琢磨	藤原 琢磨	藤原 琢磨					

戦評

常勝日本体育大学 決勝進出！！

日本体育大学は、1回、1番古敷谷が内野強襲の三塁打で出塁。2番榎の右犠飛で先制すると4番倉見が中越本塁打を放ち2点を先取する。5回には9番藤原の内野安打から5安打を放ち4点を挙げ、6回にも3番渋谷の右犠飛と4番倉見の適時打でコールド勝ちする。野本投手は本塁打による1点に抑え完投した。

中京大学は、4回、3番佐々木の本塁打で一時1点差につめ寄るが終盤力負けした。

球審	倉田 宗平
一塁塁審	山下今朝夫
二塁塁審	水井真田美
三塁塁審	岡田 清人

副審1	丸田 信夫
副審2	宝田 重信
記録員	石田 稔
放送員	井村小百合

《大会速報》 試合番号 30

第2日	2021年9月12日	準決勝	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場
開始時間：11時42分	終了時間：13時06分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間24分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
福岡大学	0	0	6	5											11	
国際武道大学	0	0	0	0												

バッテリー	福岡大学		国際武道大学		長打 (本・三・二塁打)	福岡大学		国際武道大学	
	(投手)	(投手)	(投手)	(投手)		(本)堀内 章吾	(本)堀内 章吾	(三)西浦 龍	(三)西浦 龍
	○海邊 和也	●中島 翼	●中島 翼	●中島 翼		根津 祐作	根津 祐作		
バッテリー	福岡大学		国際武道大学		長打 (本・三・二塁打)	福岡大学		国際武道大学	
	(捕手)	(捕手)	(捕手)	(捕手)		(二)山下 太一	(二)山下 太一		
	野上 幸希	中島 翼	中島 翼	中島 翼		平山 純也	平山 純也		
バッテリー	福岡大学		国際武道大学		長打 (本・三・二塁打)	福岡大学		国際武道大学	
	(捕手)	(捕手)	(捕手)	(捕手)		野上 幸	野上 幸		
		関根 尚基	関根 尚基	関根 尚基					
バッテリー	福岡大学		国際武道大学		長打 (本・三・二塁打)	福岡大学		国際武道大学	
	(捕手)	(捕手)	(捕手)	(捕手)					
		田中 裕海	田中 裕海	田中 裕海					
バッテリー	福岡大学		国際武道大学		長打 (本・三・二塁打)	福岡大学		国際武道大学	
	(捕手)	(捕手)	(捕手)	(捕手)					
		西浦 龍	西浦 龍	西浦 龍					

戦評

福岡大学 圧勝で決勝の舞台へ！！

福岡大学は、三回一死満塁から3番堀内章吾の中前打で先制すると、打者一巡の猛攻で一挙に6点をあげた。続く4回にも3番堀内、4番根津祐作の連続本塁打などで5点を挙げ試合を決めた。投げた海邊和也投手が相手打線を2安打無得点に抑える好投で、決勝に駒を進めた。

国際武道大学は、4投手の継続で対抗するも、相手の強力打線を抑えることができず、準決勝で敗退した。

球審	笹野 雄治
一塁塁審	原井 清和
二塁塁審	金平 恭一
三塁塁審	宝田 重信

副審1	岡田 清人
副審2	二塚 敦
記録員	林 昌美
放送員	二塚 敦

文部科学大臣杯第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 31

第2日	2021年9月13日	決勝	岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場A球場
開始時間：13時51分	終了時間：15時48分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間57分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
福岡大学	0	1	0	0	0	0	0								1
日本体育大学	0	0	0	0	1	3	x								4

バッテリー	福岡大学	日本体育大学	長打 (本・三・二塁打)	福岡大学	日本体育大学
	(投手) ●海邊 和也 (捕手) 野上 幸 野上 幸	(投手) ○野本 誠士 (捕手) 藤原 琢磨			(二)古敷谷 宗卓 渋谷 卓

戦評

日本体育大学 少ないチャンスを生かし32回目の優勝！

日体大は1対1の6回裏一死後2番横が三塁手前のバント安打で出塁、続く3番渋谷の左翼手越の二塁打などで満塁の好機、ここで5番西本が投手越の安打で二者が生還。さらに7番細川の右翼手前安打で1点を追加しそのまま逃げ切り優勝を勝ち取った。

一方福岡大学は6回の二死満塁の好機を生かし切れず、好投の海邊投手を援護できなかった。

球審	花木 勲
一塁塁審	丸田 信夫
二塁塁審	笹原日出男
三塁塁審	二塚 敦

副審1	山下今朝夫
副審2	水井真由美
記録員	曾田 朋子
放送員	井村小百合



男子大会打撃ベスト10（規定打席数12以上）

順位	選 手 名	大 学 名	打席	打数	安打	得点	打点	犠バ	犠飛	四球	死球	三振	盗塁	残塁	打出妨	本塁打	三塁打	二塁打	打撃率	試合数	
1	古敷谷 宗	日本体育	16	12	8	10	2	0	1	3	0	2	1	2	0	11	1	1	2	0.667	5
2	成崎 想	福岡大学	13	14	8	8	4	0	0	1	0	1	0	2	0	9	1	0	0	0.615	5
3	榎 壮馬	日本体育	16	10	6	7	4	3	1	2	0	1	3	1	0	8	0	1	0	0.600	5
4	倉見 育瑠	日本体育	16	14	8	4	13	0	0	2	0	1	0	2	0	10	4	0	0	0.571	5
5	平山 純也	福岡大学	15	11	6	3	4	1	0	1	2	3	1	5	0	9	0	0	1	0.545	5
6	日高 慶明	福岡大学	15	15	7	5	1	0	0	0	0	2	0	2	0	7	2	1	1	0.467	5
7	渋谷 卓	日本体育	16	13	6	5	8	0	2	1	0	2	0	1	0	7	1	1	3	0.462	5
8	山下 太一	福岡大学	16	16	7	4	1	0	0	0	0	1	0	3	0	7	0	0	3	0.438	5
9	堀内 章吾	福岡大学	16	12	5	4	9	0	0	4	0	4	0	5	0	9	2	0	0	0.417	5
10	出嶋 聖治	中京大学	13	10	4	3	4	0	0	1	2	3	1	6	0	7	2	0	0	0.400	4

男子大会投手成績ベスト7（規定投球イニング数11以上）

順位	選手名	大学名	投球回	打者数	打数	被安打	失点	自責点	被犠打	与四球	与死球	奪三振	被本打	暴投数	不正投	投球数	防御率	勝試合	負試合	試合数
1	藤原 智徳	日本福祉	14 2/3	55	45	6	3	2	4	5	1	17	2	1	0	241	0.95	1	0	2
2	海邊 和也	福岡大学	25	86	90	14	4	4	1	2	1	39	0	1	0	322	1.12	4	1	5
3	野本 誠士	日本体育	20	78	72	13	5	5	2	3	1	21	1	2	0	279	1.75	3	0	3
4	谷本 聖也	神戸学院	16 1/3	53	58	8	5	5	2	3	0	13	2	1	0	203	2.14	2	1	3
5	稲垣 拓朗	早稲田	13	53	58	13	5	4	1	4	0	22	0	0	0	225	2.15	1	1	3
6	中島 翼	国際武道	18 1/3	72	78	19	11	10	0	3	1	18	2	0	0	315	3.82	2	1	4
7	湯浅彰一郎	中京大学	16	64	71	22	11	10	2	2	0	16	2	0	0	265	4.38	1	1	4

本大会の個人表彰選手 最優秀選手賞：倉見 育瑠（日体大） 優秀投手賞：海邊 和也（福岡大）

優秀打撃賞：古敷谷 宗（日体大） 敢闘賞：成崎 想（福岡大）

全日本大学(男子)選手権大会入賞校・入賞回数

大学名	優勝	2位	3位	入賞	大学名	優勝	2位	3位	入賞
日本体育大学	3	2	5	4	1	関西大学		1	6
国士舘大学	4		8	7		国際武道大学		1	2
早稲田大学	4		5	7		都留文科大学		1	
中京大学	3		6	8	1	広島修道大学			4
東海大学	2		5	6		九州東海大学			2
立命館大学	2		2	3	1	茨城大学			1
沖縄国際大学	2			2		愛媛大学			1
京都産業大学	1		4	5		愛知大学			1
中京学院大学	1		1	2		大阪体育大学			1
環太平洋大学	1		1	1		山梨学院大学			1
琉球大学	1					龍谷大学			1
福岡大学			5	8	1	九州産業大学			1
高崎経済大学			3	1		熊本学園大学			1
同志社大学			3	1		九州共立大学			1
学習院大学			1	2		高知工科大学			1
神戸学院大学			1	6		城西大学			1

※55回連続出場校：日本体育大学・早稲田大学・国士舘大学

「感謝の4年間」

日本体育大学男子ソフトボール部主将 倉見育瑠

私の大学ソフトボールの4年間は苦しいこともありましたが、とても充実した時間でした。その背景には、監督、コーチ、チームメイトなど様々な周りの方々の支えがあったからだと感じます。

野球からソフトボール競技に転向し、体感速度の違いや、野球では無いライズボールに対応できず、1年目は結果を出すことができませんでした。チームはインカレ優勝、そして学生史上初の全日本総合優勝を達成しましたが、私自身ベンチに入ることができず、悔しい気持ちの方が強かったです。2年生からはレギュラーで試合に出ることができましたが、先輩方についていくのが精一杯でした。そんな中でも、先輩方のアドバイスや声掛けのおかげで、私自身思い切ってプレーすることができ、インカレ3連覇に貢献することができました。3年時は、上位打線を任されるようになりましたが、コロナウイルスの影響で3カ月の活動停止。様々な大会が中止になり、インカレの代替大会に向けてチームは活動していましたが、私は代替大会前に全治半年間の怪我を負ってしまいました。3年間一緒に練習を行ってきた当時の4年生と、最後の大会でプレーできなかったことは、ショックでありましたが、当時の4年生はインカレが中止になったにも関わらず、最後まで気持ちを切らすことなく、そして来年度のチームにプラスになるように日頃の練習を行っていて、改めて私自身も頑張らなければいけないと感じた瞬間でした。

新チームが始動し、チーム目標を「インカレ4連覇」と「全日本総合優勝」の二つを掲げました。そして、チームテーマは、「一心」にしました。チーム結成時は、主将である私が練習に参加できず、チーム内でも些細なトラブルが起きるなどチ

ーム状況は良くなく、このまま私が主将を続けていて良いか分からなくなった時期がありました。その際に、監督やコーチのアドバイス、チームメイトである同級生や後輩の支えもあり、そこから自信をもってチームを引っ張ることができるようになりました。また、主将としての考え方も変わるようになりました。練習に入っていなくても主将である限りはチームの先頭に立ち、言動だけではなく行動で引っ張ることを心掛けました。また、チームテーマの「一心」の通り、チームが一つになれるようなことを日頃のミーティングで伝え続けました。インカレの決勝戦は、「一心」が象徴された試合でした。対戦相手が好投手という事もあり、得点を奪えない状況が続きましたが、指揮官のサインに選手一人ひとりが応え、自分の役割を遂行し、監督、コーチ含めたベンチ全体で得点を奪うことができました。これは、常日頃からチームが一つになるように取り組んでいたからこそ優勝に繋がったように感じます。

このように、本学の指導者、先輩、同級生、後輩の支えがあったからこそ、とても有意義な4年間の競技人生を送ることができました。このような方々への、感謝の気持ちを忘れることなく、これからも精進していきたいと思います。また、自らの競技だけでなく少しでもソフトボールの発展に貢献できるように取り組みたいと思います。

最後に、このコロナ禍の中、我々がソフトボール競技を実施できたのは、全日本大学連盟の先生方や日本協会、そして、富山県のソフトボール協会の関係者のおかげでこの競技ができ、さまざまな感情に巡り合えたり、すばらしい景色を見ることができたと強く思っております。心より御礼申し上げます。



文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

会期：令和3年11月10日(火)～11月12(木)

会場：愛知県安城市／総合運動公園ソフトボール場・野球場

大会概要

園田学園女子大学 5年ぶり8回目の優勝！

大会記録長：池田 雅彦

標記大会は当初8月に予定されていたが開催地である愛知県を含む21都道府県に緊急事態宣言が出されたため、11月への延期を余儀なくされた。

また、追い打ちをかけるように大会初日は雨に見舞われ、大会期間内での運営に影響が及ぼされる懸念も浮上したが、スピーディな試合進行に対し、各チームから全面的な協力をいただいたことで、全日程を予定通りに終了することができた。

記録上特筆すべきものとして、大会期間中に26本の本塁打が放たれ大会新記録を樹立したことを始め、2回戦にてIPU・環太平洋大学の古市理瑚選手の満塁本塁打が記録される等、ダイナミックな好ゲームが繰り広げられた。

ベスト4には、準々決勝にて2019年の覇者日本体育大学（2020年は大会中止）との対戦を1点差で逃げ切り勝負強さが光るIPU・環太平洋大学（岡山）、地元優勝の期待を受け、太成学院大学との激しい戦いを制し準決勝に進んだ東海学園大学

（愛知）、大会屈指の防御率を誇る永井柚衣投手と堅牢な守備を武器に勝ち上がってきた東京女子体育大学（東京）、2016年の優勝後、決勝には進むもののあと一歩が届かない悔しい思いを胸に厳しい試合を勝ち進んできた園田学園女子大学（兵庫）の顔ぶれがそろった。

＜準決勝＞東海学園大学×IPU・環太平洋大学

IPU・環太平洋大学逆転勝利で決勝戦へ。

初回に先取点を取られた2回裏、IPU・環太平洋大学は5番井田芽衣選手の安打をきっかけに相手チームの投手の立ち上がりをつき、逆転に成功。以後1点差をめぐり両チームともに3人の投手が継

投する総力戦の様相を呈したが、そのまま逃げ切り決勝戦へ進出を決めた。東海学園大学は初回1番澤田望愛選手の右翼越え本塁打等で先制点を奪ったが守り切ることが出来ず涙を吞んだ。

＜準決勝＞東京女子体育大学×園田学園女子大学
追撃を許さず！園田学園女子大学決勝戦進出。

1回裏、園田学園女子大学は先頭打者の保谷が初回の本塁打で先制点を奪うと更に3回にも左翼越えの二塁打で出塁し、4番小西の進塁打の間に得点した。これが決勝点となり決勝戦へコマを進めた。投げては飯島綾香投手が相手打線に出塁は許すものの、要所で内野ゴロに打ち取り、最少失点で完投した。東京女子体育大学も走者を進める打撃を試み5回には1点を返したが、あと1歩が及ばず惜敗した。

＜決勝＞園田学園女子大学×IPU・環太平洋大学

園田学園女子大学、大会タイ記録となる1試合本塁打4本で5年ぶり8回目の優勝！！

11月にしては暖かく絶好のソフトボール日和の中、決勝戦の火蓋が切って落とされた。1点を追う園田学園女子大学は4回表、ここまで相手投手に安打1本に抑えられていたが、4番小西彩未選手の中前安打で足場を作ると5番竹内みのり選手、6番平岡花選手の連続本塁打で逆転に成功。続く5回表にも3番藤森捺未選手、4番小西彩未選手の連続本塁打が飛び出し追加点を挙げ優勝へと駆け上がった。投げては、飯島綾香投手が相手打線から5連続三振を含む10三振を奪うなど好投が光った。一方IPU・環太平洋大学も最終回に2番齋藤明日加選手が走者一掃の左中間三塁打で2点をかえず等、意地を見せたが届くことができず敗れた。

最後に、新型コロナ拡大の影響で2年ぶりとなった有観客での大会運営に対し万全の感染対策を実施いただいた開催県関係者に感謝の意を表する。

大会講評

女子ソフトの聖地で熱戦を展開

副理事長（女子担当） 二瓶 雄樹

2021年8月24日、大会会期三日前に緊急事態宣言が発令されることを受け、本大会は順延を余儀なくされた。大会会期直前での苦渋の決断であったと同時に、順延の影響がどのようになるのか、それらの検討や対応は困難を極めた。

大会が順延されたのは11月中旬の平日であった。練習会場や試合時間、また補助員の確保、感染対策や有観客の対応など課題が山積した。これら困難な状況下でも安城市スポーツ課、安城市ソフトボール協会の皆様と共に、前向きに開催できるための会議を何度も何度も重ねることができた。皆様の多大なるご尽力に心から深く御礼申し上げます。

本大会の優勝候補筆頭は、第54回大会を連覇で制している日本体育大学。そして、同大会準優勝の園田学園女子大学。また昨年の代替大会を制し、今年の西日本インカレでは連覇を果たしている中京大学と東日本インカレを連覇している山梨学院大学が上位2大学に続く予想された。大会が動いたのは、二日目。二回戦、優勝候補の一角、山梨学院大学が東海学園大学に1-4で敗退。準々決勝では、優勝候補筆頭の日本体育大学がIPU・環太平洋大学に1-2で敗れた。また同じ準々決勝で、優勝候補同士の戦いとなった園田学園女子大学対中京大学の試合は、2-1のサヨナラで園田学園女子大学が制した。ベスト4には、IPU・環太平洋大学、東海学園大学、東京女子体育大学、園田学園女子大学が進んだ。先に行われたIPU・環太平洋大学対東海学園大学の試合では、東海学園大学が初回に2点を先制したが、IPU・環太平洋大学が2回に3点を返し逆転。そのまま逃げ切り決勝進出

を決めた。続く東京女子体育大学対園田学園女子大学の試合では、初回、3回に園田学園女子大学が1点ずつ得点し、試合を優位に進めた。追う東京女子体育大学が5回に1点を返すも及ばず。園田学園女子大学が決勝へと進んだ。

決勝のIPU・環太平洋大学対園田学園女子大学は、2017年広島県で行われた第52回大会と同カードであった。試合は3回にIPU・環太平洋大学が死球で出たランナーを3番女鹿田、4番田村の連打で1点を先制し主導権を得た。しかし、中盤から園田学園女子大学の猛打が襲いかかる。4回4番小西が安打で出塁し、5番竹内が特大の本塁打をバックスクリーンへ放ち逆転。続く6番平岡も本塁打を放ち、突き放した。さらに、5回には2番中川が内野安打で出塁すると3番藤森が右中間へ、続く4番小西も右中間へ連続本塁打を放ち大きく差を広げた。追うIPU・環太平洋大学は最終回に2番齋藤の三塁打で2点を返したが、そこまで。園田学園女子大学が7-3で勝利し、5年振り8回目の優勝を飾った。

最優秀賞には、優勝した園田学園女子大学の飯島綾香が、優秀選手賞には準優勝のIPU・環太平洋大学の土井彩香がそれぞれ選ばれた。また、平日にもかかわらず、大会運営員の派遣をご了解いただいた岐阜協立大学・至学館大学・星城大学に感謝申し上げます。球場の設営・大会運営・後片付けと4日間に亘り献身的に活動いただいた3大学の女子ソフトボール部に対して、全日本学連から感謝状を贈呈した。

コロナ禍で大会が直前で順延するという想定外の大会となった第56回大会。また大会初日が雨天で順延され、大会自体が心配されたが、関係者の皆様のご尽力とご対応によって、無事成功裏に終えることができた。すべての関係者の皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。



文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

	11月10日	11月11日	11月12日	
1. 日本体育大学(54)	12	5		
2. 中国学園大学(11)	2		1	
3. 中京学院大学(4)	2	4		
4. 東北福祉大学(18)	5			
5. 日本福祉大学(6)	3	1	3	
6. 清和大学(9)	0		2	
7. 東京富士大学(8)	1	8		
8. IPU・環太平洋大学(14)	3			環太平洋大学 3
9. 城西大学(18)	8	1		
10. 同志社大学(2)	0		6	
11. 太成学院大学(4)	1	2		
12. 美作大学(7)	0			
13. 関西大学(5)	1	1	2	東海学園大学
14. 山梨学院大学(12)	2		7	
15. 淑徳大学(26)	0	4		
16. 東海学園大学(19)	9			
17. 金沢学院大学(9)	7	0		
18. 福岡大学(21)	0		5	
19. 神戸親和女子大学(19)	0	1		
20. 東京女子体育大学(55)	4			東京女子体育大学 1
21. 龍谷大学(17)	7	0		
22. 城西国際大学(3)	4		2	
23. 日本女子体育大学(50)	1	3		
24. 日本文理大学(10)	8			
25. 富士大学(16)	0	2		
26. 中京大学(45)	5		1	
27. 立命館大学(18)	0	0		
28. 松本大学(15)	2		2	
29. 大阪大谷大学(18)	0	1		
30. 早稲田大学(17)	2		2	
31. 東京国際大学(9)	2	3		
32. 園田学園女子大学(43)	6			園田学園女子大学 (5年ぶり8回目)

※ () 内は出場回数で、校名変更のあった大学は以前の名称での出場も含む。

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 1

第2日	2021年11月10日	1回戦	デンソーブライトペガサススタジアムA球場
開始時間：10時41分	終了時間：12時18分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間37分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
日本体育大学	6	2	0	0	4										12	
中国学園大学	2	0	0	0	0										2	

バッテリー	日本体育大学	中国学園大学	長打（本・三・二塁打）	日本体育大学	中国学園大学
	(投手) ○清水 慎子 丸山 美海 荒川 めい 山崎いずみ (捕手) 山田 柚葵	(投手) ●竹下 実織 高橋 実華 片山 美鈴 (捕手) 屋敷 美樺		(本)笠原 朱里 (三)舟阪 育枝 伊波 蘭 笠原 朱里 (二)宮本 怜実 吉田明日香 土屋 早希	

戦評

日本体育大学 5回コールド勝ち

日本体育大学は初回到打者10人で二塁打2本、三塁打2本を含む計6本の長短打で6点を奪うと2回、5回にもさらに得点を奪い圧勝した。
中国学園大学も初回到2点を返したが追加点を挙げることが出来ず初戦敗退となった。

球審	安藤 元伸
一塁塁審	小林 孝次
二塁塁審	岡田 雅和
三塁塁審	松浦 俊之

副審1	石川 明
副審2	
記録員	高須 久美
放送員	新海 美月

《大会速報》 試合番号 2

第2日	2021年11月10日	1回戦	デンソーブライトペガサススタジアムA球場
開始時間：08時25分	終了時間：0時15分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間50分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
東北福祉大学	2	0	1	0	2	0	0								5	
中京学院大学	2	0	0	0	0	0	0								2	

バッテリー	東北福祉大学	中京学院大学	長打（本・三・二塁打）	東北福祉大学	中京学院大学
	(投手) ○辻 ひかり 山本 彩夏 千葉菜々子 (捕手) 大平 麗	(投手) 木村 滯 ●小川美沙希 (捕手) 小栗菜由子 増田 実莉		(本)和田梨理花 (二)山北 莉乃	(三)平 未宙 (二)近藤 奈々

戦評

先を目指す走塁で東北福祉大学逃げ切り勝利

初回先頭打者和田の左翼越え本塁打で先制した東北福祉大学は同点に追いつかれても隙あらば常在先を目指す走塁を見せ打者37人の攻撃で10安打5盗塁で逃げ切り勝利した。
中京学院大学も先頭打者からの連続安打で2点を奪い一時は同点に追いついたが、2回目以降は無安打に抑えられ追加点を挙げることが出来なかった

球審	小栗 康資
一塁塁審	草本 光伯
二塁塁審	橋村 俊範
三塁塁審	石川 明

副審1	岡田 雅和
副審2	
記録員	内野 吉博
放送員	長田ひまり

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 3

第2日	2021年11月10日	1回戦	デンソーブライトペガサススタジアムA球場
開始時間：14時43分	終了時間：15時56分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間13分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
清和大学	0	0	0	0	0	0	0								0
日本福祉大学	1	0	1	0	1	0	x								3

バッテリー	清和大学				日本福祉大学				長打 (本・三・二塁打)	清和大学				日本福祉大学			
	(投手) ●落合 望				(投手) ○松下 華菜 山本 萌乃									(本)本多 絢音			
	(捕手) 志賀 彩音				(捕手) 洞口 舞												

戦評

日本福祉大学、手堅く得点し勝利

日本福祉大学は初回先頭打者、本多の左翼越本塁打で先取し、3回には3安打、5回には2安打でそれぞれ1点を追加し勝利した。
清和大学は日本福祉大学の2投手に1安打に抑えられ敗退となった。

球審	小林 孝次	副審1	橋村 俊範
一塁塁審	安藤 元伸	副審2	
二塁塁審	岡田 雅和	記録員	近藤美由紀
三塁塁審	松浦 俊之	放送員	長田ひまり

《大会速報》 試合番号 4

第2日	2021年11月10日	1回戦	デンソーブライトペガサススタジアムA球場
開始時間：12時46分	終了時間：14時28分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間42分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
東京富士大学	0	1	0	0	0	0	0								1
IPU・環太平洋大学	0	0	1	1	1	0	x								3

バッテリー	東京富士大学				IPU・環太平洋大学				長打 (本・三・二塁打)	東京富士大学				IPU・環太平洋大学			
	(投手) 小井沼美月 ●上原 理瑛 小井沼美月				(投手) 後藤明日香 ○遠藤 杏禎					(二)野村 映実				(本)土井 彩香 齋藤明日加 (二)児嶋 瞳			
	(捕手) 野村 映実				(捕手) 女鹿田千紘												

戦評

IPU・環太平洋大学が逆転勝利

先取点を取られたIPU・環太平洋大学は3回に土井の左中間本塁打で同点に追いつくと5回児嶋の適時打で逆転に成功し6回の齋藤の右翼越え本塁打で勝利を決めた。
東京富士大学は野村の適時打で先制点を奪うもその後は打線が揮わず追加点を取ることが出来なかった。

球審	草本 光伯	副審1	松浦 俊之
一塁塁審	小栗 康資	副審2	
二塁塁審	橋村 俊範	記録員	加藤 真
三塁塁審	石川 明	放送員	新海 美月

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 5

第2日	2021年11月10日	1回戦	デンソーブライトベガサススタジアムB球場
開始時間：10時26分	終了時間：11時40分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間14分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
同志社大学	0	0	0	0	0	0	0								0
城西大学	2	0	3	0	0	0	x								5

バッテリ	同志社大学		城西大学		長打 (本・三・二塁打)	同志社大学		城西大学	
	(投手) ●和田 凜 富岡 奈々 (捕手) 山口 未葵 麻生 汐音		(投手) ○高橋 音森 佐藤 歌鈴 近藤 綾香 (捕手) 小嶋 楓			(二)富山 綾音		(本)今田 まな (三)今田 まな 黒田 菜那	

戦評

同志社大学 長打で勝利！！

城西大学は、初回に走者二人を置き4番今田の左中間三塁打で2点を先制、更に三回にも今田の本塁打を含む3本の長短打で3点を加点して快勝した。一方、城西大学は得点圏に走者を進めながら、あと1本が出ずに得点を挙げることが出来なかった。

球審	中西 光信	副審1	西尾 守央
一塁塁審	豊阿弥隆昭	副審2	
二塁塁審	三好 正倫	記録員	青山 裕泰
三塁塁審	市野 健司	放送員	深津 千理

《大会速報》 試合番号 6

第2日	2021年11月10日	1回戦	デンソーブライトベガサススタジアムB球場
開始時間：08時26分	終了時間：09時54分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間28分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
美作大学	0	0	0	0	0	0	0								0
太成学院大学	0	1	0	0	0	0	x								1

バッテリー	美作大学		太成学院大学		長打 (本・三・二塁打)	美作大学		太成学院大学	
	(投 手) ●溝田 玲奈 (捕 手) 橋本 碧紀	(投 手) ○岡 真里流 (捕 手) 恒松 郁奈	(三)谷輪 詞音						

戦評

太成学院大学 最少得点を守り切り初戦突破

太成学院大学は、美作大学溝田投手の立ち上がりに貴重な1点を先取して勝ち上がった。対する美作大学は6回の好機を活かすことが出来ずに惜敗した。

球審	岡田 光	副審1	三好 正倫
一塁塁審	向 広美	副審2	
二塁塁審	西尾 守央	記録員	東谷 弘子
三塁塁審	光行 実	放送員	天野 優希

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 7

第2日		2021年11月10日		1回戦		デンソーブライトベガススタジアムB球場											
開始時間:		14時18分		終了時間: 15時38分		中断時間: 00時間00分				試合時間: 01時間20分							
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
関西大学		0	0	0	1	0	0	0								1	
山梨学院大学		1	1	0	0	0	x									2	

バッ テ リ ー	関西大学				山梨学院大学			
	(投 手) ●佐保 知里 東本 結月				(投 手) ○東 ひかる			
	(捕 手) 日吉 里香				(捕 手) 棕梨 琳花			

長 打 (本・三・二塁打)	関西大学				山梨学院大学			
	(二)佐々木明莉 竹光久莉寿				(本)中込向日葵			

戦評

山梨学院大学が接戦を制し2回戦へ

山梨学院大学は、初回中込の本塁打で1点を先取し、さらに2回には1点を追加し勝利した。
関西大学も4回佐々木、竹光の連続二塁打で1点を返したが一歩及ばなかった。

球審	豊阿弥隆昭
一塁塁審	中西 光信
二塁塁審	三好 正倫
三塁塁審	市野 健司

副審1	光行 実
副審2	
記録員	青山 裕泰
放送員	深津 千理

《大会速報》 試合番号 8

第2日		2021年11月10日		1回戦		デンソーブライトベガススタジアムB球場															
開始時間：12時10分		終了時間：13時46分		中断時間：00時間00分				試合時間：01時間36分													
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド				
東海学園大学		2	0	1	3	3										9					
淑徳大学		0	0	0	0	0										0					
バッテリ	東海学園大学					淑徳大学					長打 (本・三・二塁打)	東海学園大学					淑徳大学				
	(投手) ○藤本 恵未 田淵 朱理					(投手) 椿原 瑠実 ●湯田 結那						(本)小林 楓 原 磨海 (三)水戸川 綾音 (二)澤田 望愛									
	(捕手) 豊島 彩宇					(捕手) 福田 愛生															

戦評

東海学園大学が大勝！！

東海学園大学は初回二死走者二、三塁で走者の好走塁で2点を挙げた後、4回には3点、5回には三番小林、四番原の本塁打等で3点を挙げ9-0で大勝した。
対する淑徳大学は塁に出て走者を進めることが出来ず1回戦敗退となった。

球審	向 広美
一塁塁審	岡田 光
二塁塁審	西尾 守央
三塁塁審	光行 実

副審1	市野 健司
副審2	
記録員	藤井 泰次
放送員	天野 優希

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 9

第2日		2021年11月10日		1回戦		安城市総合運動公園野球場A球場												
開始時間：10時37分		終了時間：12時03分		中断時間：00時間00分					試合時間：02時間11分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド	
金沢学院大学		2	0	0	0	4	1									7		
福岡大学		0	0	0	0	0	0									0		
バッテリー	金沢学院大学				福岡大学				長打 (本・三・二塁打)	金沢学院大学				福岡大学				
	(投手)				(投手)					(三)大伍 優美								
	○福田 莉花				●行武 唯華					(二)本村 夏穂②								
	中邨 花菜				(捕手)													
	田畑 七海				鬼海 彩花													
	(捕手)																	
	角平 優																	
	江藤 楓果																	

戦評

金沢学院大、投打で圧倒し快勝！

金沢学院は初回一死二、三塁に宮本の安打で2点を先取。更に5回には3本の長短打で4点を加え勝利した。
福岡大学は散発2安打に抑えられ敗退した。

球審	椎原 親志	副審1	北村 政彦
一塁塁審	篠田 和幸	副審2	
二塁塁審	山本 洋一	記録員	田口 久乃
三塁塁審	杉原 恒雄	放送員	田淵彩希子

《大会速報》 試合番号 10

第 2 日		2021年11月10日			1 回戦		安城市総合運動公園野球場 A 球場														
開始時間：		8時27分		終了時間：10時05分			中断時間：00時間00分				試合時間：01時間38分										
チ ャ ム 名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合 計					
東京女子体育大学		0	2	0	0	0	0	2								4					
神戸親和女子大学		0	0	0	0	0	0	0								0					
バッテリ―	東京女子体育大学					神戸親和女子大学					長打（本・三・二塁打）	東京女子体育大学					神戸親和女子大学				
	(投 手)					(投 手)						(本)福島 萌									
	永井 柚衣					●山口千沙澄															
	○久本 美波					有元 茜															
	(捕 手)					(捕 手)															
福島 萌					山口 歩																

戦評

東京女子体育大学が福島の本塁打で試合を制し2回戦へ

東京女子体育大学が福島の本塁打で先制し7回にも2四球、2安打で2点を加えて勝ち上がった。
神戸親和女子大学は3回一死、一・二塁を併殺で逸したのが悔やまれる。

球審	二宮 辰雄	副審1	杉原 恒雄
一塁塁審	中川 孝義	副審2	
二塁塁審	木戸 浩人	記録員	向 順子
三塁塁審	北村 政彦	放送員	本川 真

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 11

第2日	2021年11月10日	1回戦	安城市総合運動公園野球場A球場												
開始時間	14時33分	終了時間	16時17分	中断時間：00時間00分				試合時間：01時間44分							
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
城西国際大学	0	0	1	0	0	0	3								4
龍谷大学	0	5	0	0	0	2	x								7

バッテリー	城西国際大学				龍谷大学				長打 (本・三・二塁打)	城西国際大学				龍谷大学			
	(投手) 福田 鳳紗 ●小野塚菜奈				(投手) ○渡部 桜花 新谷 真帆 佐々木亜美 渡部 桜花					(二)森田日菜子				(三)野田 愛弥 (二)木ノ本瀬里菜			
	(捕手) 銚田亜沙美				(捕手) 日柴喜涼香 辻 彩乃												

戦評

龍谷大学は前半の好機に大量得点して逃げ切り

龍谷大学は2回の好機を掴み出塁した走者を木ノ本の二塁打で先制点を奪い、その後も3安打を集中して5点を挙げた。
城西国際大学は3回に1点、7回には四球から3本の安打で3点を返したが及ばなかった。

球審	篠田 和幸	副審1	二宮 辰雄
一塁塁審	椎原 親志	副審2	
二塁塁審	山本 洋一	記録員	林田 悦子
三塁塁審	杉原 恒雄	放送員	田淵彩希子

《大会速報》 試合番号 12

第2日		2021年11月10日		1回戦		安城市総合運動公園野球場A球場											
開始時間：12時30分		終了時間：14時04分		中断時間：				試合時間：01時間34分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	得点差コールド
日本女子体育大学		1	0	0	0	0	0									1	
日本文理大学		1	2	0	1	0	4x									8	

バッテリ	日本女子体育大学				日本文理大学				長打 (本・三・二塁打)	日本女子体育大学				日本文理大学			
	(投手) ●磯山明日香 笠井 珠実				(投手) ○林 寿希愛 藤野 亜美 門田 愛生					(本)井上 瑞希 (二)分藤 柚葉							
	(捕手) 中村 奏				(捕手) 泉野 美音 柏木 みく 泉野 美音												

戦評

日本文理大学、終盤安打を固め快勝。2回戦進出！

先制を許した日本文理大学は1回裏 井上の本塁打で同点に追いつき、更に2回には守備の乱れを突き2点を奪い逆転、6回には4本の長短打で4点を追加して突き放した。
日本女子体育大学は初回に死球で出塁した走者を2本の安打でかえし先制点を奪ったが、その後は打線が繋がらず敗退した。

球審	中川 孝義	副審1	山本 洋一
一塁塁審	二宮 辰雄	副審2	
二塁塁審	木戸 浩人	記録員	村瀬 秀二
三塁塁審	北村 政彦	放送員	本川 真

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 13

第2日	2021年11月10日	1回戦	安城市総合運動公園野球場B球場
開始時間：10時08分	終了時間：11時54分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間46分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
中京大学	0	0	1	1	1	0	2								5
富士大学	0	0	0	0	0	0	0								0

バッテリー	中京大学				富士大学				長打 (本・三・二塁打)	中京大学				富士大学			
	(投 手) ○西川 沙希 成瀬 結衣 坪野 三咲 (捕 手) 市川 愛渚 出羽 瑞果				(投 手) ●井上あやめ (捕 手) 木村 友奏					(本)武富 沙耶 (三)安田優莉音				(三)渡辺 翠 (二)佐藤 由香			

戦評

中京大学がそつなく得点を重ね2回戦進出

中京大学は3回に右翼越え三塁打を放った安田が得点して先制し、その後も4回に長尾の中前安打、5回には武富の本塁打等で確実に点を積み上げ勝利した。
富士大学は5回無死三塁の好機を併殺で逸し完封された。

球審	大石 洋子	副審1	荒島 康行
一塁塁審	稲垣 和男	副審2	
二塁塁審	久里 友章	記録員	松井 邦男
三塁塁審	柴田 孝広	放送員	木澤 愛梨

《大会速報》 試合番号 14

第2日	2021年11月10日	1回戦	安城市総合運動公園野球場B球場
開始時間：08時24分	終了時間：09時38分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間14分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
松本大学	0	1	1	0	0	0	0								2
立命館大学	0	0	0	0	0	0	0								0

バッテリー	松本大学				立命館大学				長打 (本・三・二塁打)	松本第学				立命館大学			
	(投 手) ○吉池 麻尋 (捕 手) 浅野 莉胡				(投 手) 住友ひなの ●平井 恵夢 住友ひなの (捕 手) 二宮 杏奈					(三)伊藤 千夏 (二)浅野 莉胡							

戦評

松本大学が接戦を制し、2回戦へ進出

松本大学は2回、6番浅野が中越え二塁打で出塁すると8番伊藤の右翼越え三塁打で先制し3回にも1点を追加し守り切って2回戦へと進んだ。
立命館大学は初回無死一・二塁の好機を逃したのが痛く、3回以降は吉池投手に無安打に抑えられ敗退した。

球審	織田 清弘	副審1	柴田 孝広
一塁塁審	杉浦 真一	副審2	
二塁塁審	荒島 康行	記録員	伊藤 富栄
三塁塁審	原口 幸一	放送員	清水 星

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 15

第 2 日		2021年11月10日		1 回戦		安城市総合運動公園野球場B球場											
開始時間：		14時32分		終了時間：16時04分		中断時間：00時間00分				試合時間：01時間32分							
チー ム 名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
早稲田大学		0	2	0	0	0	0	0								2	
大阪大谷大学		0	0	0	0	0	0	0								0	

バッテリ―	早稲田大学				大阪大谷大学				長打（本・三・二塁打）	早稲田大学				大阪大谷大学			
	(投 手) 新宮 伶美 ○増田 侑希 (捕 手) 渡邊 佳子				(投 手) ●安田 玖美 (捕 手) 河田 満帆					(二)松本 日和				(二)砂原麻里子			

戦評

早稲田大学ワンチャンスを生かし、勝利を得る。

早稲田は2回に6番松本の左中間二塁適時打、8番増田の内野安打で2点を奪いこの2点を守り逃げ切った。
大阪大谷大学は3回に一死二・三塁の好機を迎えたが、打線が続かず増田投手に完封に抑えられた。

球審	稲垣 和男
一塁塁審	大石 洋子
二塁塁審	久里 友章
三塁塁審	柴田 孝広

副審1	原口 幸一
副審2	
記録員	浜島 美香
放送員	清水 星

《大会速報》 試合番号 16

第2日		2021年11月10日		1回戦		安城市総合運動公園野球場B球場												
開始時間：12時28分		終了時間：14時06分		中断時間：00時間00分					試合時間：01時間38分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計		
園田学園女子大学		2	0	1	2	0	0	1								5		
東京国際大学		2	0	0	0	0	0	0								2		
バッテリー	園田学園女子大学				東京国際大学				長打 (本・三・二塁打)	園田学園女子大学				東京国際大学				
	(投 手) ○飯島 綾香 小西 彩未 (捕 手) 元川 環				(投 手) ●鈴木りりか 浅間 珠理 (捕 手) 篠原 琴音					(本)竹内みのり (二)田村 涼 保谷 蓮 藤森 捺未				(三)上田 百華 (二)川口 愛花				

戦評

園田学園女子大学がそつなく得点を重ね、勝利する。

園田学園女子大学は初回に鈴木投手の立ち上がりを攻め、2安打で2点を先取、一時は同点に追いつかれるも3回には田村の中越え二塁打で勝ち越し、4回には3安打で2点、更に7回には5番竹内の中越え本塁打でダメ押しの追加点を奪い勝利した。
東京国際大学は1回二死一・二塁、5番上田の右翼越え三塁打で同点に追いついたが、その後は打線が揮わず敗退した。

球審	杉浦 真一
一塁塁審	織田 清弘
二塁塁審	荒島 康行
三塁塁審	原口 幸一

副審1	
副審2	
記録員	日野 倫子
放送員	

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 17

第3日		2021年11月11日	2回戦	安城市総合運動公園野球場B球場											
開始時間：08時55分		終了時間：11時15分		中断時間：00時間00分		試合時間：02時間20分									
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
日本体育大学	0	0	0	3	0	0	0	1	1						5
東北福祉大学	0	0	0	2	0	0	1	1	0						4

バッテリー	日本体育大学				東北福祉大学			
	(投手) 丸山 美海 ○渡部 翠里 (捕手) (捕手) 山田 柚葵	(投手) 新井 真奈 辻 ひかり ●村山 莉瑚 (捕手) 大平 麗						

長打 (本・三・二塁打)	日本体育大学				東北福祉大学			
	(本)宮本 伶実 (二)伊波 蘭				(二)小野寺美里			

戦評

日本体育大学、9回タイブレーカーを制し準々決勝へ進出

4回表5番宮本の中越え3点本塁打で3点を先取した日本体育大学は、7回裏に同点に追いつかれタイブレークへ。試合は9回まで進みタイブレーク走者の6番舟阪が次打者の送りバントで三塁に進むと8番吉田の代打に入った佐久間への投球3球目に本盗を成功させ勝ち越し、これが決勝点となって延長戦をものにした。

東北福祉大学も1点を追う7回裏、犠打や進塁打で三塁まで走者を進めると1番和田の左翼前適時打でタイブレークに持ち込み粘ったが、惜しくも敗れた。

球審	椎原 親志	副審1	山本 洋一
一塁塁審	中川 孝義	副審2	
二塁塁審	荒島 康行	記録員	浜島 美香
三塁塁審	田中 久夫	放送員	清水 星

《大会速報》 試合番号 18

第3日		2021年11月11日	2回戦	安城市総合運動公園野球場A球場											
開始時間：08時50分		終了時間：10時06分		中断時間：00時間00分		試合時間：01時間16分									
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
日本福祉大学	1	0	0	0	0										1
IPU・環太平洋大学	1	7	0	0	x										8

バッテリー	日本福祉大学				IPU・環太平洋大学			
	(投手) ●松下 華菜 山本 萌乃 (捕手) 洞口 舞	(投手) ○後藤明日香 上村 紗輝 川村まつり (捕手) 女鹿田千紘						

長打 (本・三・二塁打)	日本福祉大学				IPU・環太平洋大学			
					(本)古市 理瑚 (三)吉岡 美空 土井 彩香 (二)田村 虹月			

戦評

IPU・環太平洋大学、連続長打の猛攻で準々決勝へ進出

先制点を取られたIPU・環太平洋大学は、4番田村の左翼越え二塁打で同点に追いつくと2回裏6番打者児嶋が左翼線三塁打で塁に出て1番土井の三塁打、5番代打で入った古市の中越え満塁本塁打など打者一巡の猛攻でこの回7点を挙げ試合を決めた。

日本福祉大学は初回に1点を奪うも2安打に抑えられ敗れた。

球審	岡田 光	副審1	久里 友章
一塁塁審	豊阿弥隆昭	副審2	
二塁塁審	三好 正倫	記録員	向 順子
三塁塁審	山下 昌芳	放送員	本川 真

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 19

第3日	2021年11月11日	2回戦	デンソーブライトベガススタジアムB球場
開始時間：8時56分	終了時間：10時32分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間36分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
城西大学	0	0	0	1	0	0	0								1
太成学院大学	0	1	0	1	0	0	x								2

バッテリー	城西大学	太成学院大学	長打 (本・三・二塁打)	城西大学	太成学院大学
	(投手) ●高橋 音森 近藤 綾香 (捕手) 小嶋 楓	(投手) ○岡 真里流 (捕手) 恒松 郁奈		(二)小暮 沙希 今田 まな	

戦評

先取点挙げた太成学院大学粘り勝ち

2回に1点先取した太成学院大学は、4回に追いつかれるも4回の二死からの芳賀の中前安打で逆転して逃げ切り勝利した。
惜しくも敗れた城西大学は小暮・今田の二塁打で1点を返し同点に追いつくも、追加点を挙げられなかった。

球審	小栗 康資
一塁塁審	草本 光伯
二塁塁審	橋村 俊範
三塁塁審	新宮 重雄

副審1	星野 和也
副審2	
記録員	東谷 弘子
放送員	天野 優希

《大会速報》 試合番号 20

第3日	2021年11月11日	2回戦	デンソーブライトベガススタジアムA球場
開始時間：8時58分	終了時間：11時16分	中断時間：00時間00分	試合時間：02時間18分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
山梨学院大学	0	0	0	1	0	0	0								1
東海学園大学	0	3	0	0	1	0	x								4

バッテリー	山梨学院大学	東海学園大学	長打 (本・三・二塁打)	山梨学院大学	東海学園大学
	(投手) ●林 里奈 東 ひかる (捕手) 棕梨 琳花	(投手) 藤本 恵未 田中 真矢 ○田淵 朱理 (捕手) 豊島 彩宇 朝井帆乃茄			(二)豊島 彩宇

戦評

追撃許さず。東海学園大学逃げ切り勝利

2回に3点を先取した東海学園大学は、5回にも1点を追加し、藤本・田中・田淵の3投手の継投で逃げ切った。
山梨学院大学も中盤に逆転を狙ったが、1点をかえしたに過ぎず惜しくも敗れた。

球審	杉浦 真一
一塁塁審	織田 清弘
二塁塁審	滝野 菊義
三塁塁審	鈴木 豪

副審1	林 康隆
副審2	
記録員	遠藤 辰志
放送員	新海 美月

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 21

第3日	2021年11月11日	2回戦	安城市総合運動公園野球場B球場
開始時間：11時42分	終了時間：13時25分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間43分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
金沢学院大学	0	0	0	0	0	0	0								0
東京女子体育大学	0	1	0	0	0	0	x								1

バッテリー	金沢学院大学		東京女子体育大学		長打（本・三・二塁打）	金沢学院大学		東京女子体育大学	
	(投手) ●福田 莉花	(捕手) 角平 優	(投手) ○永井 柚衣	(捕手) 福島 萌					

戦評

東京女子体育大学、最少得点で逃げ切り準々決勝進出

東京女子体育大学は2回裏、6番寺澤の中前安打で走者を出して二塁まで進めると、1番丘の一塁強襲安打で一気に本塁を狙い、貴重な1点をもぎ取った。これが決勝点となりベスト8進出となった

金沢学院大学は2回に一死三塁まで進めたが、好機を活かすことが出来ず完封負けを喫した。

球審	北村 政彦	副審1	原口 幸一
一塁塁審	椎原 親志	副審2	
二塁塁審	山本 洋一	記録員	日野 倫子
三塁塁審	荒島 康行	放送員	清水 星

《大会速報》 試合番号 22

第3日	2021年11月11日	2回戦	安城市総合運動公園野球場B球場
開始時間：10時42分	終了時間：11時56分	中断時間：00時間00分	試合時間：01時間14分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
龍谷大学	0	0	0	0	0	0	0								0
日本文理大学	0	0	1	0	0	2	x								3

バッテリー	龍谷大学		日本文理大学		長打（本・三・二塁打）	富山大学		日本文理大学	
	(投手) ●渡部 桜花	(捕手) 日柴喜涼	(投手) ○林 寿希愛 門田 愛生	(捕手) 泉野 美音		(二)宿谷 真美		(三)古庄 未久	

戦評

日本文理大学、好機に確実に得点を重ね勝利 準々決勝へ

両校無得点で迎えた3回裏9番古庄の中越え三塁打で好機を得た日本文理大学は次打者川畑の投手横を抜ける適時打で先制点を奪うと終盤の守備の乱れを突き2点を追加して勝利した。

龍谷大学は走者三塁に置いての盗塁死や二つの併殺で得点を挙げることが出来ず敗退した。

球審	柴田 孝広	副審1	三好 正倫
一塁塁審	岡田 光	副審2	
二塁塁審	久里 友章	記録員	田口 久乃
三塁塁審	山下 昌芳	放送員	田淵彩希子

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 23

第3日		2021年11月11日		2回戦		デンソーブライトペガサススタジアムB球場										
開始時間：11時03分		終了時間：12時22分		中断時間：00時間00分				試合時間：01時間19分								
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
中京大学		0	0	1	0	1	0	0								2
松本大学		0	0	0	0	0	0	0								0

バッテリー	中京大学		松本大学	
	(投手) ○成瀬 結衣	(捕手) 市川 愛渚	(投手) ●吉池 麻尋	(捕手) 浅野 莉胡
バッテリー	中京大学		松本大学	
	(三) 武富 沙耶	(二) 鈴木 春葉		

戦評

中京大学好投魅せる！完封勝利で準決勝へ

3回に先取点を奪った中京大学は、5回に主将武富の右中間三塁打で追加点を挙げ、成瀬投手も11奪三振の好投をみせ完封勝利をした。松本大学は何とか塁に出ようと奮闘するも走者を得点圏に進めることが出来なかった。

球審	石川 明	副審1	新宮 重雄
一塁塁審	星野 和也	副審2	
二塁塁審	橋村 俊範	記録員	松ヶ野良文
三塁塁審	小栗 康資	放送員	深津 千理

《大会速報》 試合番号 24

第3日	2021年11月11日	2回戦	デンソーブライトペガサススタジアムA球場													
開始時間：11時40分		終了時間：13時27分		中断時間：00時間00分					試合時間：01時間47分							
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
早稲田大学	0	0	0	0	1	0	0								1	
園田学園女子大学	0	0	0	0	0	3	x								3	

バッテリー	早稲田大学		園田学園女子大学	
	(投手) ●増田 侑希	(捕手) 渡邊 佳子	(投手) 高橋ひより 小西 彩未 ○飯島 綾香	(捕手) 元川 環
長打(本・三・二塁打)	早稲田大学		園田学園女子大学	

戦評

底力出して園田学園女子大学逆転勝利

園田学園大学は1点を追う6回裏、2番中川が二塁内野安打で出塁すると3番、4番と連続安打で同点に追いつくと代走から入ったDP舟橋の右前安打で追加点を挙げて試合を決めた。対する早稲田大学は5回に先取点を奪うも園田学園女子大学の継投に抑え込まれて追加点を奪えず惜しくも敗れた。

球審	稲垣 和男	副審1	滝野 菊義
一塁塁審	杉浦 真一	副審2	
二塁塁審	内藤 秀美	記録員	高須 久美
三塁塁審	林 康隆	放送員	長田ひまり

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 25

第3日		2021年11月11日		準々決勝戦		安城市総合運動公園野球場A球場										
開始時間：12時35分			終了時間：14時26分			中断時間：00時間00分				試合時間：01時間51分						
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
日本体育大学		0	0	0	0	0	0	1								1
IPU・環太平洋大学		2	0	0	0	0	0	x								2

バッテリー	日本体育大学				IPU・環太平洋大学			
	(投 手) ●清水 慎子 丸山 美海 渡部 翠里 (捕 手) 山田 柚葵				(投 手) ○遠藤 杏樟 (捕 手) 女鹿田千紜			

長打 (本・三・二塁打)	日本体育大学				IPU・環太平洋大学			

戦評

IPU・環太平洋大学が日体大の追撃を振り切り準決勝進出

先頭打者の土井が中前安打、井田の左翼線適時打などで2点を先制したIPU・環太平洋大学は、最終回の一死二・三塁から犠飛の後の二塁走者の進塁を併殺でピンチ乗り切り逃げ切った。

日本体育大学は4回に無死満塁の好機を迎えたが後続が続かず、なおも粘って最終回にも4番山田の中堅手への犠牲フライで1点をかえし更に同点の走者が次塁を目指したが相手の守備に阻まれ惜敗した。

球審	豊阿弥隆昭	副審1	山下 昌芳
一塁塁審	柴田 孝広	副審2	
二塁塁審	三好 正倫	記録員	村瀬 秀二
三塁塁審	久里 友章	放送員	本川 真

《大会速報》 試合番号 26

第3日		2021年11月11日		準々決勝戦		安城市総合運動公園野球場A球場										
開始時間：13時41分		終了時間：15時52分		中断時間：00時間00分				試合時間：02時間11分								
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計
太成学院大学		0	1	2	0	0	0	3								6
東海学園大学		2	0	1	0	3	1	x								7

バッテリー	太成学院大学				東海学園大学			
	(投手) 岡 真里流 ●小泉 夢乃 岡 真里流 (捕手) 山内 純伶 恒松 郁奈				(投手) 藤本 恵未 ○田淵 朱理 (捕手) 豊島 彩宇			

長打(本・三・二塁打)	太成学院大学				東海学園大学			
	(本)成田音々香				(本)小野寺 萌 (三)小林 楓 (二)原 磨海② 水戸川綾音			

戦評

東海学園大学、死闘を制し準決勝進出を勝ち取る

両校ともに点を取ったら取り返し最後まで競り合ったこの試合は、東海学園大学に勝利の女神が微笑んだ。3番小林の三塁打、6番小野寺の3点本塁打などで合計10安打で7点を挙げ、太成学院大学の追撃を振り切った。

太成学院大学も6番成田が右中間本塁打で4打点を挙げ、チーム合計9安打6得点と必死に追いつけたが1点が届かず惜しくも敗れた。

球審	織田 清弘	副審1	杉浦 真一
一塁塁審	稲垣 和男	副審2	
二塁塁審	鈴木 豪	記録員	後藤 正二
三塁塁審	内藤 秀美	放送員	新海 美月

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 27

第2日		2021年11月11日		準々決勝戦		デンソーブライトペガサススタジアムB球場													
開始時間：		13時57分		終了時間：		15時40分		中断時間：			00時間00分			試合時間：			01時間43分		
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計			
東京女子体育大学		0	0	0	2	1	0	2								5			
日本文理大学		2	0	0	0	0	0	0								2			

バッテリ	東京女子体育大学				日本文理大学			
	(投 手) 久本 美波 ○永井 柚衣				●(投 手) 門田 愛生 藤野 亜美 林 寿希愛			
	(捕 手) 福島 萌				(捕 手) 泉野 美音			

長打 (本・三・二塁打)	東京女子体育大学				日本文理大学			
	(本)丘 安里 (二)大川 菜由 高島 歩②				(本)川畑 真愛 原田 実優 (二)堀口 佳乃			

戦評

東京女子大学、逆転勝利で準決勝進出

2点を追う東京女子体育大学は、4回に2点を返し同点に追いつくと7回にも1番丘の中越え本塁打、4番高島の左翼線二塁打などで追加点を挙げ逃げ切った。

日本文理大学も初回に川畑、原田の連続本塁打で先制したが、継投した永井に抑えられ追加点を挙げる事ができなかった。

球審	中川 孝義	副審1	荒島 康行
一塁塁審	北村 政彦	副審2	
二塁塁審	山本 洋一	記録員	浜島 美香
三塁塁審	原口 幸一	放送員	清水 星

《大会速報》 試合番号 28

第3日	2021年11月11日	準々決勝戦	デンソーブライトペガサススタジアムB球場														
開始時間：13時58分		終了時間：15時41分		中断時間：00時間00分				試合時間：01時間43分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
中京大学		0	0	0	1	0	0	0								1	
園田学園女子大学		0	0	1	0	0	0	1x								2	

バッテリ	中京大学				園田学園女子大学			
	(投 手) ●西川 沙希				(投 手) ○飯島 綾香			
	(捕 手) 市川 愛渚				(捕 手) 元川 環			

長打 (本・三・二塁打)	中京大学				園田学園女子大学			
	(三)矢藤輝羅菜 (二)片岡 僚子				(二)保谷 蓮 藤森 捺未			

戦評

園田学院女子大学、接戦をサヨナラ勝ちし準決勝へ

園田学園女子大学は、3回の裏先頭打者の元川が四球で出塁し、二死二塁となりテンポラリーランナーとして入った中川が次打者の初球の投球時に盗塁を試みて相手の守備の乱れを誘い1点をもぎ取った。1対1の同点で迎えた7回裏には、5番竹内が三遊間安打でサヨナラの走者になると門が送り四球、中前安打と着実に進め、代打中野の一、二塁間の適時打でサヨナラ勝ちを収めた。

中京大学も4回表矢藤の左翼線三塁打で1点を奪って一旦はすぐに追いついたが、その後に追加点が奪えず惜敗した。

球審	草本 光伯	副審1	橋村 俊範
一塁塁審	星野 和也	副審2	
二塁塁審	新宮 重雄	記録員	近藤美由紀
三塁塁審	石川 明	放送員	天野 優希

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 29

第4日		2021年11月12日		準決勝戦		デンソーブライトペガサススタジアムA球場											
開始時間：09時27分		終了時間：11時32分		中断時間：00時間00分				試合時間：02時間05分									
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
東海学園大学		2	0	0	0	0	0	0								2	
IPU・環太平洋大学大学		0	3	0	0	0	0	x								3	

バッテリー	東海学園大学				IPU・環太平洋大学大学			
	(投手) ●藤本 恵未 田中 真矢 田淵 朱理				(投手) 後藤明日香 ○上村 紗輝 遠藤 杏樟			
	(捕手) 豊島 彩宇				(捕手) 女鹿田千絵			

長打(本・三・二塁打)	東海学園大学				IPU・環太平洋大学大学			
	(本)澤田 望愛 (二)小林 楓							

戦評

IPU・環太平洋大学逆転勝利で決勝戦へ

初回に2点を先取点されたIPU・環太平洋大学は、相手チームの投手の立ち上がりをつき、2回裏に一気に3得点を挙げて逆転に成功し、そのまま逃げ切って決勝戦へ進出した。

東海学園大学は初回澤田の右翼越え本塁打等で先制点を奪ったが、守り切ることが出来ず涙を吞んだ。

球審	稲垣 和男	副審1	北村 政彦
一塁塁審	岡田 光	副審2	
二塁塁審	杉浦 真一	記録員	浜島 美香
三塁塁審	椎原 親志	放送員	新海 美月

《大会速報》 試合番号 30

第4日	2021年11月12日	準決勝戦	デンソーブライトペガサススタジアムA球場														
開始時間：12時11分		終了時間：13時37分		中断時間：00時間00分					試合時間：01時間26分								
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
東京女子体育大学		0	0	0	1	0	0	0								1	
園田学園女子大学		1	0	1	0	0	0	x								2	

バッテリー	東京女子体育大学				園田学園女子大学			
	(投 手) ●永井 柚衣				(投 手) ○飯島 綾香			
	(捕 手) 福島 萌				(捕 手) 元川 環			

長打(本・三・二塁打)	東京女子体育大学				園田学園女子大学			
					(本)保谷 蓮 (二)保谷 蓮			

戦評

追撃を許さず！園田学園女子大学決勝戦進出

園田学園女子大学は、初回先頭打者の保谷が本塁打で先制点を奪うと、更に3回にも保谷が左翼越えの二塁打で出塁し、4番小西の進塁打の間に1得点した。これが決勝点となり園田学園女子大学が決勝戦へコマを進めた。

東京女子体育大学も走者を進める打撃を試み、5回には1点を返したがあと1歩が及ばず惜敗した。

球審	草本 光伯	副審1	杉浦 真一
一塁塁審	豊阿弥隆昭	副審2	
二塁塁審	柴田 孝広	記録員	日野 倫子
三塁塁審	北村 政彦	放送員	新海 美月

文部科学大臣杯第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会

《大会速報》 試合番号 31

第4日	2021年11月12日		決勝戦		デンソーブライトペガサススタジアムA球場											
開始時間	14時15分	終了時間：5時55分			中断時間：00時間00分				試合時間：01時間40分							
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	
園田学園女子大学	0	0	0	3	3	1	0								7	
IPU・環太平洋大学	0	0	1	0	0	0	2								3	

バッテリ	園田学園女子大学		IPU・環太平洋大学大学		長打 (本・三・二塁打)	園田学園女子大学		IPU・環太平洋大学大学	
	(投 手) ○飯島 綾香		(投 手) ●後藤明日香			(本) 竹内みのり		(三) 齋藤明日加	
			遠藤 杏樺			平岡 花			
			上村 紗輝			藤森 捺未		(二) 桑野 千里	
	(捕 手) 元川 環		石原 瑠々			小西 彩未			
			清水 咲良						
			(捕 手) 女鹿田千紘						
			田村 虹月						

戦評

園田学園女子大学本塁打4本で5年ぶり8回目の優勝！！

1点を追う園田学園女子大学は4回、小西の中前安打で足場を作ると5番竹内、6番平岡の連続本塁打で3点を挙げ続く5回にも3番藤森、4番小西の連続本塁打で追加点を挙げ優勝へと駆け上がった。

惜しくも敗れたIPU・環太平洋大学も7回に2番齋藤が走者一掃の左中間三塁打で2点をかえす意地を見せた試合だった。

球審	岡田 光
一塁塁審	椎原 親志
二塁塁審	杉浦 真一
三塁塁審	稲垣 和男

副審1	柴田 孝広
副審2	
記録員	近藤美由紀
放送員	新海 美月



女子大会打撃ベスト10（規定打席数12以上）

順位	選手名	大学名	二 三 本 出 打 残 盗 三 死 四 犠 犠 得 安 打 打																打撃率	試合数	
			席数	打点	点	バ	飛	球	球	振	塁	塁	妨	塁	打	打	打				
1	岡田 莉歩	環太平洋	15	14	7	1	1	0	0	1	0	2	0	5	0	8	0	0	0	0.500	4
2	都筑 美有	淑 徳	12	9	4	1	1	1	0	1	1	0	0	2	0	6	0	0	0	0.444	3
3	安川 裕美	日本体育	15	12	5	4	4	0	1	2	0	3	0	0	0	7	1	0	1	0.417	5
3	土井 彩香	環太平洋	12	12	5	0	0	0	0	0	0	1	2	4	0	5	0	0	0	0.417	4
3	居内 佑加	環太平洋	14	12	5	2	2	0	0	1	1	1	0	3	0	7	0	1	0	0.417	4
6	中川 唯	園田学園	15	13	5	1	1	0	0	1	0	2	1	4	0	6	0	0	0	0.385	5
7	長谷部陽香	日本体育	17	14	5	1	1	0	0	3	0	0	0	4	0	8	0	0	0	0.357	5
8	角野 杏	日本体育	16	15	5	5	5	0	0	0	0	0	2	3	0	5	0	0	0	0.333	5
8	西野 希美	環太平洋	15	15	5	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	5	0	0	0	0.333	4
8	下山 絵理	園田学園	15	12	4	5	5	0	0	2	1	1	0	3	0	7	1	0	1	0.333	5
8	前 まりの	金沢学院	13	12	4	1	1	0	1	0	0	1	0	3	0	4	0	0	0	0.333	4

女子大会投手成績ベスト9（規定投球イニング数11以上）

順位	選手名	大学名	投球回	打者数	被打点	失点	自責点	被犠打	与四球	与死球	奪三振	被暴投	不正投	投球数	防御率	勝試合	負試合	試合数	
1	福田 莉花	金沢学院	18	66	63	13	1	0	1	2	0	10	0	0	245	0.00	2	1	3
2	秋豆 朱音	園田学園	26	97	90	13	5	1	1	2	4	12	0	1	341	0.27	3	1	4
3	横地 葉	星 城	14	55	54	12	2	1	1	0	0	5	1	0	207	0.50	1	1	2
4	長谷川鈴夏	日本体育	22 1/3	80	71	11	3	2	6	2	1	17	0	0	281	0.63	4	0	4
4	信田 沙南	山梨学院	22 1/3	82	72	13	2	2	5	4	1	15	0	0	273	0.83	2	0	3
6	松崎 美南	城西	14 2/3	58	52	16	4	2	3	2	1	4	0	0	193	0.95	1	1	2
7	島村 翠	淑 徳	11 1/3	47	41	11	2	2	1	3	2	4	0	0	163	1.24	2	0	3
8	上村 紗輝	環太平洋	11	49	47	14	3	2	0	1	1	4	0	0	182	1.27	2	0	2
9	後藤明日香	環太平洋	11	64	59	10	6	4	0	0	2	4	0	0	222	1.65	1	1	4

全日本大学(女子)選手権大会入賞校・入賞回数

大学名	優勝	2位	3位	入賞	大学名	優勝	2位	3位	入賞
日本体育大学	20	13	7	1	東海学園大学		1	1	1
東京女子体育大学	15	15	9		東海女子大学		1	1	
園田学園女子大学	6	7	9		鈴鹿国際大学		1	1	
東北福祉大学	3		3		九州女子大学			2	
日本女子体育大学	1	5	8		仙台大学			2	
大阪成蹊女子短大	1	4	5		東京富士大学			1	1
中京大学	1		12	1	関西外国語大学			1	
淑徳大学	1		2		神戸親和女子大学			1	
大阪大谷大学	1		2		龍谷大学			1	
中京女子大学	1		1		愛媛女子短期大学			1	
早稲田大学	1		1		龍谷大学			1	
環太平洋大学	1		2		清和大学			1	
東京国際大学	1				福岡大学			1	
武庫川女子大学		2	6		立命館大学			1	
大阪国際大学		2	2		金沢学院大学			1	
大阪体育大学		1	1						

※旧校名分を含む ※第39回の優勝は2校 ※第50回は入賞4校 ※55回連続出場校：日本体育大学・東京女子体育大学

全員総力で勝ち取った日本一

園田学園女子大学ソフトボール部主将 藤 森 捺 未

第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会で優勝することができました。昨年、全日本インカレが新型コロナウイルスの影響により思い切りソフトボールが出来なかった先輩方に優勝との報告ができたことが嬉しかったです。大会開催にご尽力頂いた皆様に対し感謝しております。ありがとうございました。

大会を振り返ってみると、初戦から厳しい試合ばかりでした。しかし、今まで準備してきたことを信じ、目の前のことを当たり前丁寧にやるだけということをチーム全体に発信し、その結果5試合を勝ち上がれました。多くの壁にぶつかり、それでも45人全員が日本一に向けて一生懸命取り組んできたことが、最高の結果として残すことができ、すべてが報われた瞬間でした。

今大会は本来8月に予定されていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から3ヶ月間の延期で11月の開催となりましたが、春季リーグ戦で関西大学に敗戦し、西日本インカレでは2回戦敗退と、試合で力を発揮できない苦しいシーズンを過ごしていました。西日本インカレが終わり、「試合で勝つためには何が必要なのか」という疑問に対して4回生で全員が納得するまで話し合いをし、チーム自体を大きく変えていかなければいけないことに気づきました。日本一になりたいと思う気持ちと実際の行動が伴っていない人が多く、人任せの集団になってはいけないと気づき、まず

は4回生が変わらなければ、後輩たちを引っ張ることができないという結論になりました。「思っていたのに、、、わかっていたのに、、、笑ってごまかすな、傍観者になるな!」という言葉で常に目に入るところに置き、西日本インカレでの悔しさを無駄にしないように取り組んできました。そして、技術的なことでは「打ち勝つ試合」をするために、徹底的に打撃強化に取り組んできました。全国に出るとコントロールの良いピッチャーや球速のあるピッチャーが多いことも想定して、どんなピッチャーに対してもすぐに対応して打ち崩すことができるように、常にフルスイングをすることを徹底しました。本当にインカレ開催までの3ヶ月間を45人全員が誰一人として妥協せず、100%の準備をして全日本インカレに乗り込むことができ最高の結果を残すことができました。

そして私たちが日本一になれたのも、どれだけ忙しくても常にチームのことを考え、私たちが強くなるようにご指導していただいた木田先生のおかげです。苦しい時期もありましたが、一緒に乗り越え最後まで熱すぎる指導をしていただきました。木田先生は本当に最高で自慢の指導者です。木田先生を胸上げすることができ、とても幸せです。

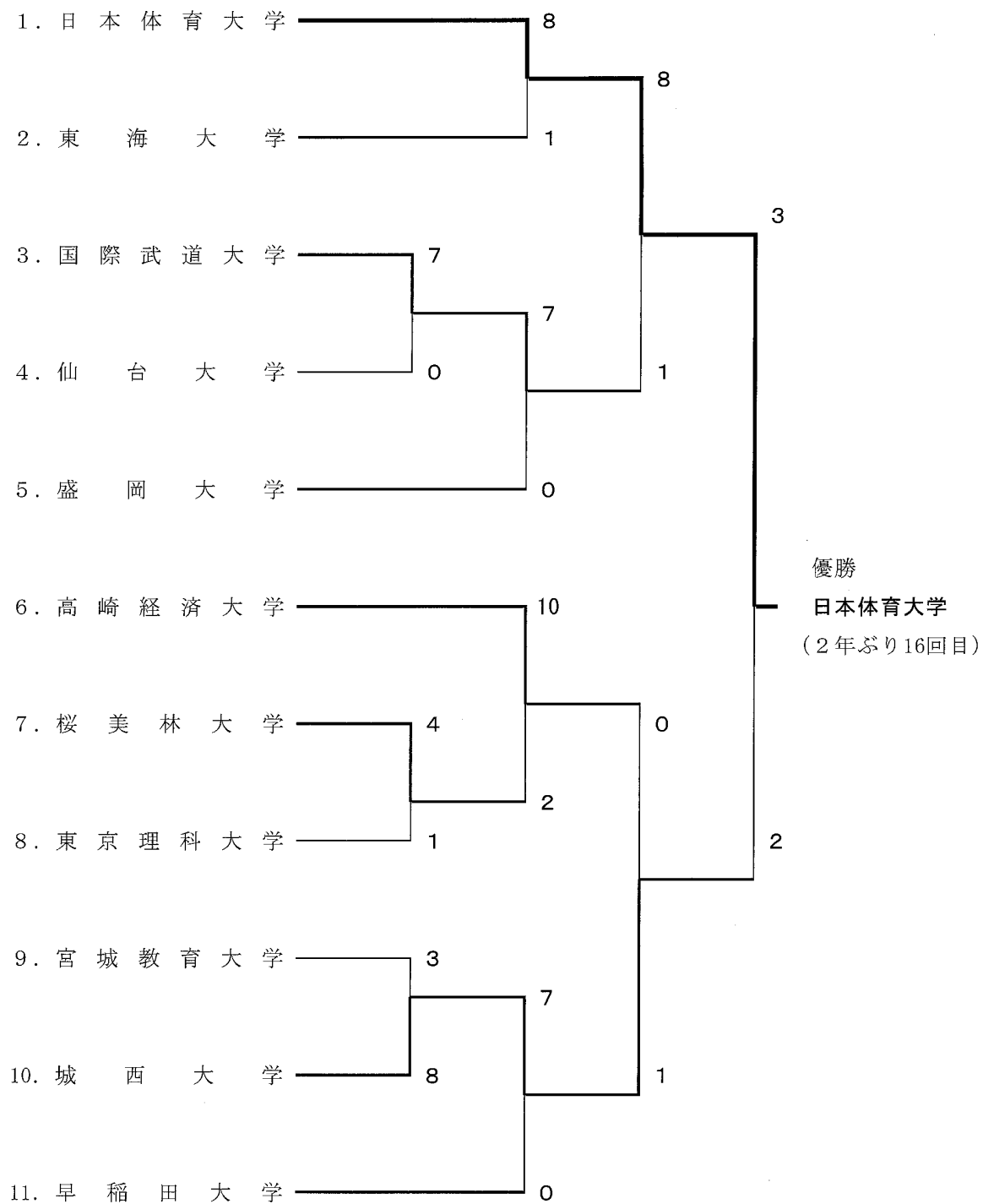
最後になりますが、コロナの感染拡大の影響で開催も危ぶまれていましたが、今大会の開催にあたりご尽力いただいた関係者の皆様には深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



第36回東日本大学(男子)ソフトボール選手権大会

会期：令和3年7月17日(土)～18日(日)

会場：岩手県八幡平市／松尾多目的運動場・中山球場



第3.6回東日本大学男子ソフトボール選手権大会

会場所在地：岩手県八幡平市 メイン会場：岩手県八幡平市 松尾運動公園多目的運動場

《記録4号》

第1日		2021年07月17日		1回戦		試合時間： 01時間18分														試合番号		1	
チーム名				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考				
仙台大学				0	0	0	0	0										0	得点差コールド				
国際武道大学				3	2	0	1	1x									7						

先攻：(投手) ●橋本 凌典、高橋 亮作
(捕手) 後藤 衛

後攻：(投手) 田中 裕海、○関根 尚基、田中 裕海
(捕手) 菅野 博和

先攻：(本塁打)
(三塁打) 櫻井 玲典
(二塁打)

後攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 渡邊 舜

特記事項

第1日	2021年07月17日	1回戦		試合時間: 01時間53分												試合番号		2
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
桜美林大学		0	0	0	1	0	3	0								4		
東京理科大学ソフトボール部		0	0	0	0	0	1	0								1		

先攻：(投手) ○石木田 将太
(捕手) 藤子 慧

後攻：(投手) ●藍田 拓真
(捕手) 藤塚 卓也

先攻：(本塁打)
(三塁打) 日黒 智樹
(二塁打) 太森 康平

後攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月17日	1回戦		試合時間：02時間02分														試合番号		3
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
城西大学		1	1	1	4	1	0	0								8				
宮城教育大学		0	1	0	0	2	0	0								3				

先攻：(投手) ○加藤 雄大、藤本 明也、山内惟久夏
(捕手) 佐藤 青蔵

後攻：(投手) ●武田 量泉、大沼 泰優、武田 量泉
(捕手) 早坂 佳将

先攻：(本塁打)
(三塁打) 高橋 遥輝
(二塁打) 井澤 郁也、島田 真尊

後攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 早坂 佳将

特記事項

第1日	2021年07月17日	準々決勝		試合時間: 01時間37分														試合番号		4
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
東海大学		0	0	0	1	0	0									1	得点差コールド			
日本体育大学		0	4	2	0	0	2x									8				

先攻：(投手) ●三本杉知輝
(捕手) 渡邊 樹生

後攻：(投手) ○野本 誠士、芝 夢太郎、平田 晴彦
(捕手) 藤原 琢磨

先攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 松島 颯人

後攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第3.6回東日本大学男子ソフトボール選手権大会

会場所在地：岩手県八幡平市 メイン会場：岩手県八幡平市 松尾運動公園多目的運動場

《記録4号》

第1日	2021年07月17日	準々決勝			試合時間： 01時間05分										試合番号		5
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
盛岡大学		0	0	0	0	0										0	得点差コール下
国際武道大学		4	2	1	0	x										7	

先攻 (投手) ●佐藤 克樹
(捕手) 佐藤 達也後攻 (投手) 室川 幸太, ○関根 尚基, 室川 幸太, 与那嶺 陸, 中島 翼
(捕手) 菅野 博和先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打) 菅野 博和
(三塁打)
(二塁打) 比嘉 麗王, 西浦 龍

特記事項

第1日	2021年07月17日	準々決勝		試合時間：02時間40分														試合番号		6
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
高崎経済大学		1	0	0	3	0	1	5								10				
桜美林大学		0	0	1	0	0	0	1								2				

先攻 (投手) 藤本 峻也, ○佐藤 陸
(捕手) 福田 耕太後攻 (投手) ●石木田 将太, 堀越 光貴
(捕手) 薫子 弦, 宮崎 龍先攻 (本塁打) 河端 桂太
(三塁打) 戸谷 裕太, 大隅 直哉
(二塁打) 福田 耕太, 平山 駿太後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 大森 康平

特記事項

第1日	2021年07月17日	準々決勝				試合時間： 00時間00分										試合番号		7
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
城西大学																7	棄権	
早稲田大学															0			

先攻 (投手)
(捕手)後攻 (投手)
(捕手)先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年07月18日	準決勝		試合時間： 01時間52分														試合番号		8
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
国際武道大学		0	1	0	0	0	0									1	得点差コール下			
日本体育大学		1	0	0	2	4	1x									8				

先攻 (投手) ●中島 翼, 田中 裕海, 関根 尚基
(捕手) 菅野 博和後攻 (投手) ○野本 誠士
(捕手) 藤原 政樹先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打) 倉見 育瑠
(二塁打)

特記事項

第36回東日本大学男子ソフトボール選手権大会

会場所在地：岩手県八幡平市 メイン会場：岩手県八幡平市 松尾運動公園多目的運動場

《記録4号》

第2日		2021年07月18日		準決勝														試合時間：02時間02分		試合番号	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考				
城西大学		0	0	0	0	0	0	1								1					
高崎経済大学		0	0	0	0	0	0	0								0					

先攻 (投手) ○後藤 真智
(捕手) 佐藤 青鷹

後攻 (投手) ●藤本 駿也
(捕手) 堀田 耕太

先攻 (本塁打)
(三塁打) 石井 海斗
(二塁打) 石井 海斗

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年07月18日	決 勝			試合時間： 02時間00分										試合番号		10
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
城西大学		0	0	0	0	2	0	0								2	
日本体育大学		1	0	2	0	0	0	x								3	

先攻 (投手) ●後藤 真智
(捕手) 佐藤 青鷹

後攻 (投手) ○野本 誠士
(捕手) 藤原 琢磨

先攻 (本塁打)
(三塁打) 島田 真尋
(二塁打) 佐藤 青鷹、池田 亮介

後攻 (本塁打) 古敷谷 宗
(三塁打)
(二塁打) 倉見 育輝

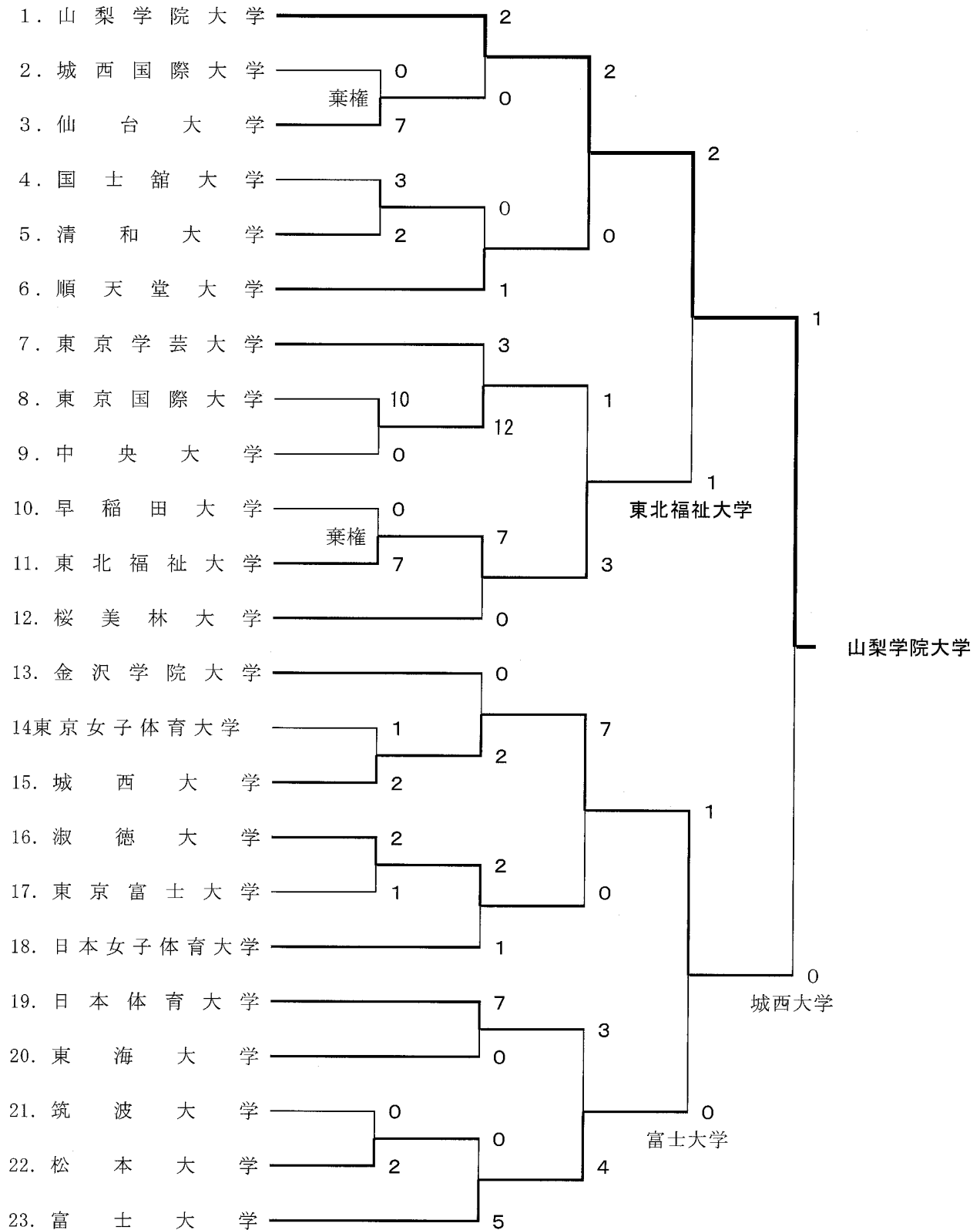
特記事項



第36回東日本大学(女子)ソフトボール選手権大会

会期：令和3年7月10日(土)～12日(月)

会場：宮城県東松島市／鷹来の森運動公園



第36回東日本大学女子ソフトボール選手権大会

会場所在地：宮城県東松島市 メイン会場：宮城県東松島市 鷹来の森運動公園

《記録4号》

第1日		2021年07月10日		1回戦		試合時間： 01時間00分										試合番号		1		
チーム名				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
仙台大学				1	1	1	1	1	1	1								7	棄権	
城西国際大学				0	0	0	0	0	0	0							0			

先攻 (投手)
(捕手)

後攻 (投手)
(捕手)

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月10日	1回戦			試合時間： 01時間27分											試合番号 2	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
国士舘大学		0	1	0	1	1	0	0								3	
清和大学		0	1	0	0	0	1	0								2	

先攻 (投手) ○穴久保杏耶, 二之宮稜佳
(捕手) 岩田有未

後攻 (投手) ●阿部香鈴, 落合望
(捕手) 小澤成美

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 志賀彩香②, 山形聖奈

特記事項

第1日	2021年07月10日	1回戦			試合時間： 01時間06分														試合番号		3
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考					
中央大学	0	0	0	0											0	得点差ゴールド					
東京国際大学	2	2	6	X											10						

先攻 (投手) ●古郡美苑, 名越真由
(捕手) 三浦綾菜

後攻 (投手) ○鈴木りりか, 西内カブリエラゆみ, 戸倉紗希, 尾田海音
(捕手) 館原琴音

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 橋爪ひかり
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月10日	1回戦		試合時間： 01時間00分														試合番号	4
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
東北福祉大学		1	1	1	1	1	1	1								7	棄権		
早稲田大学		0	0	0	0	0	0	0								0			

先攻 (投手)
(捕手)

後攻 (投手)
(捕手)

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第36回東日本大学女子ソフトボール選手権大会

会場所在地：宮城県東松島市 メイン会場：宮城県東松島市 鷹来の森運動公園

《記録4号》

第1日	2021年07月10日	1回戦	試合時間：01時間19分														試合番号	8
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
東京女子体育大学	0	0	0	0	0	1	0								1			
城西大学	0	0	0	0	2	0	X								2			

先攻 (投手) ●永井柚衣、久本美波
(捕手) 福島萌、井上葉菜後攻 (投手) ○諸橋音森
(捕手) 小嶋楓先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月10日	1回戦	試合時間：01時間46分														試合番号	6
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
東京富士大学	0	0	0	0	0	0	0	1							1			
淑徳大学	0	0	0	0	0	0	0	2X							2			

先攻 (投手) ●上原理瑛
(捕手) 野村映実後攻 (投手) ○湯田結那
(捕手) 福田愛生先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月10日	1回戦	試合時間：01時間19分														試合番号	7
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
筑波大学	0	0	0	0	0	0	0								0			
松本大学	1	0	0	0	1	0	X								2			

先攻 (投手) ●星野希子
(捕手) 安楽彩乃後攻 (投手) ○水野愛海
(捕手) 勝井そら先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 望月安奈、井上鈴音

特記事項

第1日	2021年07月10日	2回戦	試合時間：01時間27分														試合番号	8
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
山梨学院大学	0	1	0	0	1	0	0								2			
仙台大学	0	0	0	0	0	0	0								0			

先攻 (投手) 安国咲希、○林里奈、東ひかる
(捕手) 綾梨瑛花後攻 (投手) ●高橋千夏
(捕手) 後平愛由美先攻 (本塁打)
(三塁打) 丸儀希
(二塁打) 丸儀希後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第36回東日本大学女子ソフトボール選手権大会

会場所在地：宮城県東松島市 メイン会場：宮城県東松島市 鷹来の森運動公園

《記録4号》

会場所在地：宮城県仙台市 宮城中央公園 宮城中央公園 宮城中央公園																			
第1日	2021年07月10日		2回戦		試合時間：01時間09分												試合番号		9
チーム名			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
順天堂大学			0	0	0	0	1	0	0								1		
国士舘大学			0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手) ○荒巻菜々子, 清達沙耶, 佐藤有紗
(捕手) 小山桃佳

後攻 (投手) ●穴久保香耶, 穴久保美緒, 二之宮環佳
(捕手) 岩田有未

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月10日	2回戦		試合時間： 01時間28分												試合番号	10
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
東京学芸大学		2	1	0	0	0										3	得点差コールド
東京国際大学		5	3	2	2	X										12	

先攻 (投手) ●村上瑞希
(捕手) 佐藤理子

後攻 (投手) 戸倉紗希, ○鈴木りりか, 戸倉紗希
(捕手) 藤原琴音

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 菊地香乃, 橋爪ひかり
(二塁打) 高橋弥生

特記事項

第1日	2021年07月10日	準々決勝			試合時間： 01時間02分										試合番号		11
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
桜美林大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド
東北福祉大学		0	4	0	0	3X										7	

先攻 (投手) ●高橋利沙
(捕手) 松本奈千

後攻 (投手) 千葉菜々子, ○新井真奈, 山本彩夏
(捕手) 和田梨穂花

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年07月10日	2回戦		試合時間：01時間27分												試合番号	12
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
金沢学院大学	0	0	0	0	0	0	0								0		
城西大学	0	0	0	2	0	0	0								2		

先攻 (投手) ●福田莉花, 田畑七海
(捕手) 角平優

後攻 (投手) ○高橋音森
(捕手) 小嶋楓

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第36回東日本大学女子ソフトボール選手権大会

会場所在地：宮城県東松島市 メイン会場：宮城県東松島市 鷹来の森運動公園

《記録4号》

第1日	2021年07月10日	2回戦	試合時間：01時間17分														試合番号	13
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
日本女子体育大学		0	1	0	0	0	0	0								1		
淑徳大学		0	0	0	2	0	0	X								2		

先攻 (投手) 笠井珠実, ●大枝葵, 倭文瑞希
(捕手) 齋藤美優, 中村奏後攻 (投手) ○前廣晏菜, 奥野心
(捕手) 福田愛生先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 郡司美友

特記事項

第1日	2021年07月10日	2回戦	試合時間：01時間55分														試合番号	14
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
東海大学		0	0	0	0	0	0									0		
日本体育大学		0	2	0	2	2	1	X								7	得点差ゴールド	

先攻 (投手) ●大塚未鈴, 矢野梨香子, 河島凜, 足末清菜
(捕手) 弓穂香後攻 (投手) ○山崎いずみ, 持田みなみ
(捕手) 山田植葵先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 笠原朱里, 林祐希, 植田きらら

特記事項

第1日	2021年07月10日	2回戦	試合時間：01時間45分														試合番号	15
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
松本大学		0	0	0	0	0	0	0								0		
富士大学		0	0	3	0	2	0	X								5		

先攻 (投手) ●伊藤愛美, 雨宮亜由, 和田楓花, 古池麻尋
(捕手) 勝井そら, 浅野莉胡後攻 (投手) ○井上あやめ, 鈴木心菜
(捕手) 本村友奏先攻 (本塁打)
(三塁打) 土屋亜友希
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打) 佐藤由香
(二塁打) 佐々木めい

特記事項

第2日	2021年07月11日	準々決勝	試合時間：01時間18分														試合番号	16
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
順天堂大学		0	0	0	0	0	0	0								0		
山梨学院大学		0	0	1	0	1	0	X								2		

先攻 (投手) ●佐藤有紗, 荒巻菜々子
(捕手) 小山桃佳後攻 (投手) ○安国咲希
(捕手) 藤梨麻花先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打) 杉山夏生
(三塁打)
(二塁打) 中込向日葵

特記事項

第36回東日本大学女子ソフトボール選手権大会

会場所在地：宮城県東松島市 メイン会場：宮城県東松島市 鷹来の森運動公園

《記録4号》

第2日		2021年07月11日		準々決勝		試合時間： 01時間34分										試合番号 17				
チーム名				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
東北福祉大学				1	1	0	0	1	0	0								3		
東京国際大学				0	0	0	1	0	0	0								1		

先攻 (投手) ○新井真奈
(捕手) 和田梨理花

後攻 (投手) 戸倉紗希 ●鈴木りりか
(捕手) 篠原琴音

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年07月11日	準々決勝		試合時間： 01時間24分														試合番号 18	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
城西大学		0	2	4	1	0										7	得点差コールド		
淑徳大学		0	0	0	0	0										0			

先攻 (投手) ○大平綾子 佐藤歌鈴 小嶋羅乃
(捕手) 小嶋楓

後攻 (投手) ●湯田結那 中村美瑠
(捕手) 福田愛生

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 今田まな

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年07月11日	準々決勝			試合時間： 02時間08分										試合番号		19
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
富士大学		1	0	0	0	2	0	0	1							4	
日本体育大学		1	0	2	0	0	0	0	0							3	

先攻 (投手) ○井上あやめ
(捕手) 木村友奈

後攻 (投手) 山崎いずみ 松苗和奏 ●持田みなみ
(捕手) 山田柚葉

先攻 (本塁打)
(三塁打) 加藤花澄
(二塁打)

後攻 (本塁打) 舩阪育枝
(三塁打) 野上あすか
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年07月11日	準決勝		試合時間: 01時間34分												試合番号		20
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
東北福祉大学		0	0	0	0	0	1	0								1		
山梨学院大学		0	0	2	0	0	0	X								2		

先攻 (投手) ●新井真奈 村山莉樹
(捕手) 和田梨理花

後攻 (投手) 林里奈 ○東ひかる
(捕手) 藤梨麻花

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第36回東日本大学女子ソフトボール選手権大会

会場所在地：宮城県東松島市 メイン会場：宮城県東松島市 鷹来の森運動公園

《記録4号》

第2日	2021年07月11日	準決勝	試合時間：01時間19分														試合番号	21
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
城西大学		0	0	1	0	0	0	0								1		
富士大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻：(投手) ○高橋音森
(捕手) 小嶋楓

後攻：(投手) ●鈴木心菜、井上あやめ
(捕手) 木村友奏

先攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第3日	2021年07月12日	決勝	試合時間：01時間41分														試合番号	22
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
山梨学院大学		0	0	0	0	1	0	0								1		
城西大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻：(投手) ○東ひかる
(捕手) 板梨琳花

後攻：(投手) ●高橋音森
(捕手) 小嶋楓

先攻：(本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 板梨琳花

後攻：(本塁打)
(三塁打) 小嶋楓
(二塁打)

特記事項



第53回西日本大学(男子)ソフトボール選手権大会

会期：令和3年8月7日(土)～9日(月)

会場：鹿児島県南九州市／知覧平和公園多目的球場・諏訪運動公園

	8月3日	8月4日	8月5日
1. 環太平洋大学	13	2	
2. 徳島大学	0	0	2
3. 同志社大学	4	0	
4. 中京大学	0		2
5. 岐阜聖徳学園大学	13	0	
6. 京都大学	8	1	
7. 関西大学	7	9	
8. 第一工科大学	0		2
9. 中国学園大学	5	0	
10. 九州共立大学	3	0	
11. 日本福祉大学	3	12	7
12. 大阪大学	0	6	0
13. 高知工科大学	5	2	5
14. 神戸大学	0		2
15. 大阪産業大学	7		
16. 熊本学園大学	5		
17. 名桜大学	0	1	
18. 中京学院大学	7	4	7
19. 広島工業大学	0		1
20. 立命館大学	10	11	0
21. 西日本工業大学	2	6	
22. 神戸学院大学	1		1
23. 常葉大学	1		3
24. 大阪体育大学	6	3	
25. 九州産業大学	2	1	
26. 京都産業大学	5	1	
27. 愛知大学	1		4
28. 龍谷大学	2		
29. 四天王寺大学	14	1	
30. 松山大学	9	4	
31. 広島大学	0		
32. 福岡大学	7		

優勝環太平洋大学

日本福祉大学

立命館大学

福岡大学

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：鹿児島県

メイン会場：

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間： 01時間14分														試合番号	1
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
環太平洋大学		2	3	7	1											13	得点差コールド	
徳島大学		0	0	0	0											0		

先攻 (投手) ○萩原 徹太郎, 上田 悠生
(捕手) 岩松 近良, 宮平 大空

後攻 (投手) ●井上 諒, 玉岡 直樹
(捕手) 久田 慎太郎

先攻 (本塁打) 谷口 正隆, 谷口 美国, 傳法輪 佑孝
(三塁打)
(二塁打) 岩松 近良

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間： 02時間02分														試合番号	2
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
中京大学		0	0	0	1	0	1	2								4		
同志社大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手) 守屋 ダニエル, ○湯浅 彰一郎
(捕手) 座屋敷 尚哉

後攻 (投手) ●鶴田 直巳
(捕手) 菊米 健斗

先攻 (本塁打)
(三塁打) 濱口 輝来
(二塁打) 濱口 輝来②

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間： 01時間54分														試合番号	3
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
岐阜聖徳学園大学		1	0	4	2	6										13	得点差コールド	
京都大学		0	1	0	1	0										2		

先攻 (投手) ○高木 優希, 羽賀 琉希
(捕手) 阪下 侃采, 高本 都蓮

後攻 (投手) ●柴原 溪介, 岡田 晏良
(捕手) 仙波 秀生

先攻 (本塁打) 中澤 隼也
(三塁打) 岡部 雅史, 大塚 綾也
(二塁打) 大塚 綾也

後攻 (本塁打)
(三塁打) 藤本 昇太
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間： 01時間30分														試合番号	4
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
第一工科大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド	
関西大学		0	3	4	0	X										7		

先攻 (投手) ●坪水 優馬, 峯崎 友盛
(捕手) 藤崎 郁哉

後攻 (投手) ○辰巳 大樹, 和田 龍馬
(捕手) 山口 葵音

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 佐々木 永羽
(三塁打)
(二塁打) 永野 佑樹, 吉野 翔太

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：唐沢島県

メイン会場：

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間： 01時間45分										試合番号		5
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
広島経済大学		0	0	0	0	0	0	3								3	
九州共立大学		1	0	4	0	0	0	X								5	

先攻 (投手) ●磯田 裕貴, 藤井 寛
(捕手) 正城 寛人

後攻 (投手) ○政時 巧平
(捕手) 福島 将能

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 田中 翔太, 高田 雅俊

後攻 (本塁打)
(三塁打) 宮下 涼太
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間： 02時間05分										試合番号		6
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
大阪大学		0	0	0	0	0	0	0								0	
日本福祉大学		2	0	0	1	0	0	X								3	

先攻 (投手) ●島村 駿介
(捕手) 川口 純平

後攻 (投手) ○藤原 智徳, 中川 大輝
(捕手) 加藤 朝陽

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 酒井 聖央
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間： 01時間30分											試合番号		7
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
神戸大学		0	0	0	0	0	0	0								0		
高知工科大学		1	2	2	0	0	0	X								5		

先攻 (投手) ●氏原 健汰
(捕手) 小谷 知

後攻 (投手) ○宮崎 翔太
(捕手) 根来 吾一

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 宮崎 翔太
(三塁打)
(二塁打) 植村 仁, 今井 裕太

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦		試合時間：02時間10分														試合番号	8
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
大阪産業大学		3	1	0	1	0	0	2								7			
熊本学園大学		0	0	0	3	0	0	2								5			

先攻 (投手) 岩谷 友朗, ○藤倉 恵士
(捕手) 太西 淳史

後攻 (投手) ●出水 淳貴, 山田 祥也
(捕手) 平岡 湧英

先攻 (本塁打)
(三塁打) 東元 慶輔, 増田 啓太
(二塁打) 松本 純佑

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地: 鹿児島県

メイン会場:

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間12分														試合番号	9
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
中京学院大学		1	1	1	1	1	1	1								7	棄権	
名城大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手)
(捕手)

後攻 (投手)
(捕手)

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間12分														試合番号	10
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
広島工業大学		0	0	0	0											0	得点差コールド	
立命館大学		5	3	1	1	X										10		

先攻 (投手) ●藤原 卓矢, 原川 佑貴
(捕手) 金子 慶紀

後攻 (投手) 佐藤 夏己, 山上 強, 名西 孝典, 〇中辻 尽志
(捕手) 成朋 龍樹

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 椎葉 貴哉
(二塁打) 佐藤 夏己, 笹川 春哉

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間46分														試合番号	11
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
西日本工業大学		0	0	0	0	0	0	1	1							2	7回からタイブレーク	
神戸学院大学		1	0	0	0	0	0	0	0							1		

先攻 (投手) 〇片岡 久也
(捕手) 下山 智也

後攻 (投手) 谷本 聖也, ●内海 慈音
(捕手) 横上 芳希

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 下山 智也

後攻 (本塁打)
(三塁打) 井上 匠
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月12日	1回戦	試合時間: 01時間47分														試合番号	12
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
常葉大学		0	0	0	0	1	0	0								1		
大阪体育大学		0	1	0	2	2	1	X								6		

先攻 (投手) ●小林 晃太郎
(捕手) 小山 元輝

後攻 (投手) 〇桜井 悠, 鈴木 大
(捕手) 南山 弘大

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 小林 尚征, 鈴木 大
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第5.3回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：鹿児島県

メイン会場：〃

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦														試合時間：02時間00分		試合番号13	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
京都産業大学		0	0	0	0	0	2	0	3							5	7回からタイブレーク		
九州産業大学		0	0	0	0	2	0	0	0							2			

先攻 (投手) 清水 昂大, ○内容 陽輝
(捕手) 永田 佳己

後攻 (投手) ●谷口 隆正, 丸山 純平
(捕手) 小槌井 勇人

先攻 (本塁打)
(三塁打) 永田 佳己, 若林 颯太
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間：01時間56分										試合番号		14
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
愛知大学		0	1	0	0	0	0	0								1	
龍谷大学		1	0	0	0	0	0	1X								2	

先攻 (投手) ●澤村 悠斗
(捕手) 土屋 陽輝

後攻 (投手) ○高橋 慧斗
(捕手) 平野 優輝

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 山本 泰河, 堀田 啓介

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間： 02時間23分											試合番号		15
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
四天王寺大学		6	1	3	0	2	0	2								14		
松山大学		5	0	1	0	0	1	2								9		

先攻 (投手) ○戸根 教也
(捕手) 尾崎 雄

後攻 (投手) ●西岡 太瑞
(捕手) 宇都宮 拓実

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 西岡 太瑞
(二塁打) 宇都宮 拓実, 渡邊 史輝, 明石 将史

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間：01時間25分											試合番号	16
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
広島国際学院大学		0	0	0	0	0	0									0	得点差コールド
福岡大学		0	0	4	0	0	3X									7	

先攻 (投手) ●桑谷 魁人, 櫻井 遼大
(捕手) 佐々木 優大

後攻 (投手) ○海邊 和也, 青木 琉真
(捕手) 野上 幸希

先攻 (本塁打)
(三塁打) 福重 駿
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 金子 直介

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：鹿児島県

メイン会場：

《記録4号》

第2日	2021年08月08日	2回戦		試合時間： 01時間43分														試合番号	17
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
中京大学		0	0	0	0	0	0	0								0			
環太平洋大学		0	0	1	0	0	1	X								2			

先攻 (投手) ●守屋 ダニエル
(捕手) 産屋敷 尚哉

後攻 (投手) ○影山 蓮
(捕手) 岩松 近良

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 産屋敷 尚哉

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦		試合時間： 01時間27分														試合番号 18	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
岐阜聖徳学園大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド		
関西大学		1	2	5	1	X										9			

先攻 (投手) ●高木 優希, 羽賀 琉希
(捕手) 阪下 帆菜

後攻 (投手) ○和田 龍馬, 辰巳 大樹
(捕手) 山口 葵育

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 田中 大輝
(三塁打) 吉野 翔太
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦		試合時間： 01時間35分														試合番号		19
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
日本福祉大学		2	1	5	1	3										12	得点差コールド			
九州共立大学		0	0	0	0	0										0				

先攻 (投手) ○藤原 智徳
(捕手) 加藤 朝陽

後攻 (投手) ●林 優汰, 政時 巧平
(捕手) 福島 将龍

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 加藤 朝陽

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦		試合時間: 01時間52分														試合番号	20
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
高知工科大学		2	0	1	0	0	0	3								6			
大阪産業大学		0	0	0	0	0	2	0								2			

先攻 (投手) ○橋田 隆助, 宮崎 翔太
(捕手) 銀来 吾一

後攻 (投手) ●岩谷 友朗
(捕手) 大西 淳史

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 橋田 隆助, 草本 明聡

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：鹿児島県

メイン会場：

《記録4号》

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間： 01時間51分														試合番号	21
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
中京学院大学		0	1	0	0	0	0	0	0							1		
立命館大学		4	0	0	0	0	0	0	X							4		

先攻 (投手) ● 寶田 優斗, 宮崎 豊真
(捕手) 三島 隆輝

後攻 (投手) 佐藤 夏己, ○ 名西 幸晴, 山上 強, 中辻 尽志
(捕手) 成房 龍樹

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月13日	2回戦	試合時間： 02時間08分														試合番号	22
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
西日本工業大学		3	0	3	1	0	0	4								11		
大阪体育大学		2	0	3	0	0	0	1								6		

先攻 (投手) 片岡 久也, ○ 西森 竜也
(捕手) 下山 智也

後攻 (投手) ● 櫻井 悠, 鈴木 大, 山本 晶大
(捕手) 南山 弘大

先攻 (本塁打)
(三塁打) 辻田 桂希
(二塁打) 下山 智也, 大塚 虎城

後攻 (本塁打) 山本 晶大
(三塁打) 南山 弘大
(二塁打) 小崎 勇志

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間： 01時間54分														試合番号	23
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
京都産業大学		0	2	0	1	0										3	降雨ロールド	
龍谷大学		0	1	0	0	0										1		

先攻 (投手) ○ 清水 晶大
(捕手) 永田 佳己

後攻 (投手) ● 高橋 隼斗
(捕手) 平野 優輝

先攻 (本塁打)
(三塁打) 永田 佳己
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間： 01時間41分														試合番号	24
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
四天王寺大学		0	0	0	0	0	0	1								1		
福岡大学		0	4	0	0	0	0	X								4		

先攻 (投手) ● 戸根 敬也
(捕手) 尾崎 建

後攻 (投手) ○ 海邊 和也
(捕手) 野上 幸希

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 岩本 貴寛

後攻 (本塁打)
(三塁打) 成崎 想
(二塁打) 野上 幸希

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：鹿児島県

メイン会場：

《記録4号》

第3日	2021年08月09日	準々決勝		試合時間： 02時間33分												試合番号		25
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
関西大学		0	0	0	0	0	1	0	0							1	8回からダイブプレー	
環太平洋大学		0	0	0	0	0	1	0	1X							2		

先攻 (投手) ●和田 龍馬
(捕手) 山口 葵育

後攻 (投手) ○安藝 大地, 井之上 裕太郎, 影山 蓮
(捕手) 岩松 近良

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 中村 祥悟
(二塁打) 傳法輪 侑孝

特記事項

第3日	2021年08月09日	準々決勝	試合時間：02時間25分														試合番号	26
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
日本福祉大学		0	0	1	2	0	0	1								7		
高知工科大学		0	5	0	0	0	0	0								5		

先攻 (投手) ○藤原 智徳
(捕手) 加藤 朝陽

後攻 (投手) ●宮崎 翔太, 橋田 隆助
(捕手) 根来 吾一

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 野沢 季玖, 加藤 朝陽

後攻 (本塁打) 宮崎 翔太
(三塁打)
(二塁打) 根来 吾一

特記事項

第3日	2021年08月09日	準々決勝		試合時間： 01時間17分												試合番号		27
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
西日本工業大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド	
立命館大学		0	3	0	3	1X										7		

先攻 (投手) ●片岡 久也
(捕手) 下山 智也

後攻 (投手) ○佐藤 夏己, 名西 幸晴
(捕手) 成房 龍樹

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 佐川 春哉
(三塁打) 小山 竜加
(二塁打)

特記事項

第3日	2021年08月09日	準々決勝		試合時間: 01時間50分														試合番号	28
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
京都産業大学	0	0	0	0	0	1	0								1				
福岡大学	0	2	0	0	0	2	X								4				

先攻 (投手) ●内谷 陽輝
(捕手) 永田 佳己

後攻 (投手) ○海邊 和也
(捕手) 野上 幸希

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 山川 陽樹
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 男子

会場所在地：鹿児島県

メイン会場：

《記録4号》

第3日		2021年08月09日		準決勝		試合時間：01時間57分										試合番号		29		
チーム名				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
日本福祉大学				0	0	0	0	0	0	0								0		
環太平洋大学				0	0	0	2	0	0	X								2		

先攻 (投手) ●藤原 智徳
(捕手) 加藤 朝陽

後攻 (投手) ○影山 蓮
(捕手) 岩松 近良

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 岩松 近良

特記事項：

第3日	2021年08月09日	準決勝		試合時間：02時間04分														試合番号		30
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
立命館大学		0	0	0	0	1	0	0								1				
福岡大学		2	0	0	0	0	1	X								3				

先攻 (投手) ●佐藤 夏己, 山上 龍, 名西 孝騎
(捕手) 成房 龍樹

後攻 (投手) ○海邊 和也
(捕手) 野上 幸希

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 金子 京介
(三塁打)
(二塁打)

特記事項：

第4日	2021年08月10日	決 勝	試合時間： 03時間10分													試合番号	31
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
福岡大学		0	0	1	0	0	0	0	0	0						1	8回からタイブレーク
環太平洋大学		0	0	1	0	0	0	0	0	1	X					2	

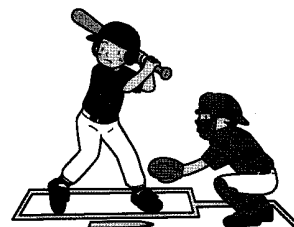
先攻 (投手) ●海邊 和也
(捕手) 野上 幸希

後攻 (投手) 影山 蓮, 藤原 僚太郎, 安藝 大地, ○影山 蓮
(捕手) 岩松 近良

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 平盛 正樹

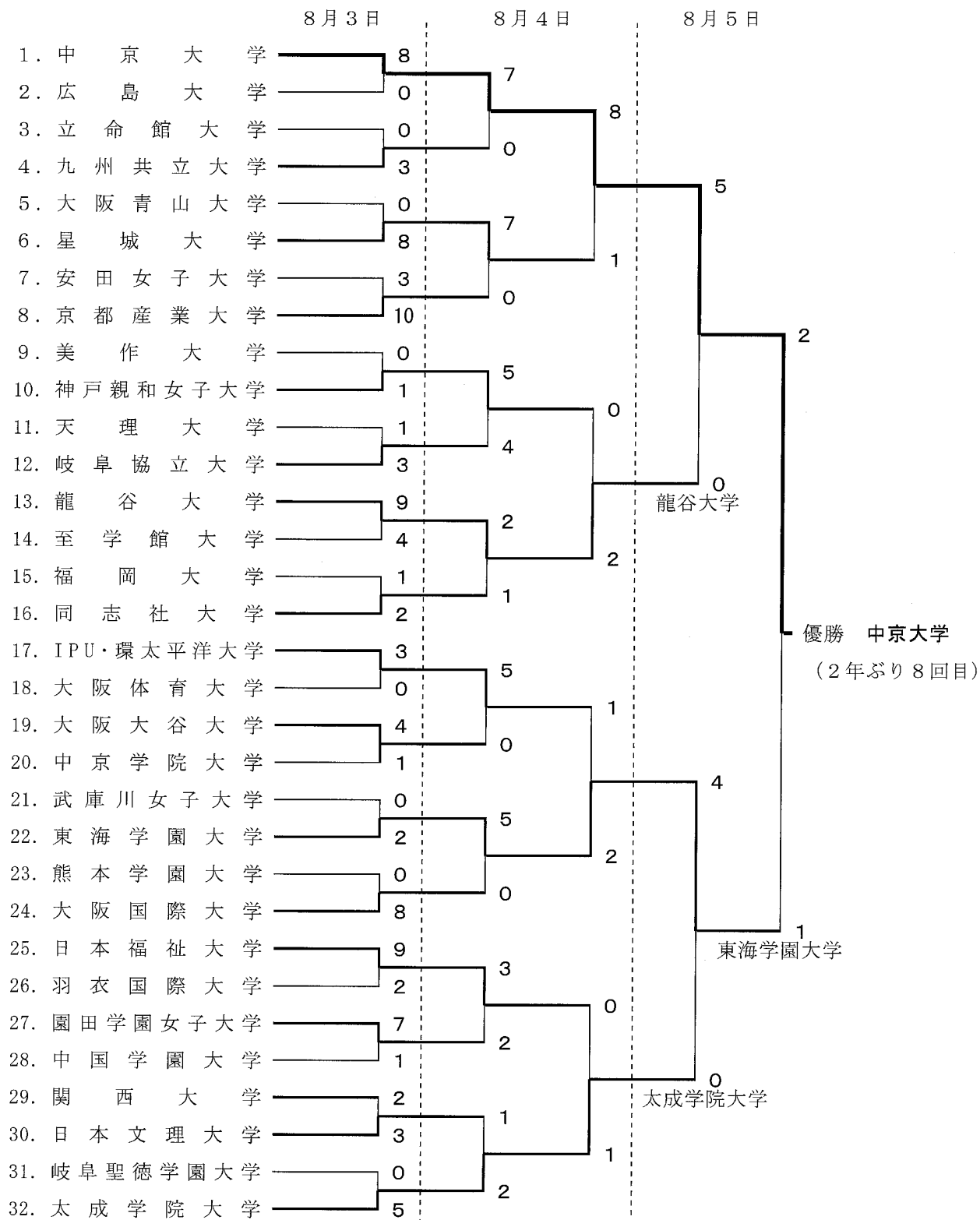
特記事項：



第53回西日本大学(女子)ソフトボール選手権大会

会期：令和3年8月7日(土)～10日(火)

会場：鹿児島県南九州市／知覧平和公園多目的球場・穎娃運動公園



第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地: メイン会場:

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間14分														試合番号	1
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
広島大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド	
中京大学		3	2	3	0	X										8		

先攻 (投手) ●葉山 楓
(捕手) 宮岡 みづき

後攻 (投手) ○大橋 未奈, 中村 小雪, 永本 十智
(捕手) 出羽 瑞果, 市川 愛路

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 矢藤 輝羅来, 片岡 僚子
(三塁打) 矢藤 輝羅来, 片岡 僚子
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間36分														試合番号	2
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
九州共立大学		0	0	3	0	0	0	0								3		
立命館大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手) ○濱田 涼奈
(捕手) 上原 詢香

後攻 (投手) ●大家 陽菜, 平井 恵夢
(捕手) 二宮 杏奈

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 池田 悠真

後攻 (本塁打)
(三塁打) 小八木 香葉
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間32分														試合番号	3
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
大阪青山大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド	
星城大学		0	0	8	0	X										8		

先攻 (投手) 米満 楓, 安藤 真帆, ●山田 麻衣, 浅川 未那, 工藤 里子
(捕手) 大谷 佑紀

後攻 (投手) ○中村 梨杏, 瀧川 櫻
(捕手) 水野 和香葉

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打) 宮崎 遥
(三塁打)
(二塁打) 石坂 歩, 近藤 真由美

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦	試合時間: 01時間32分														試合番号	4
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
安田女子大学		0	1	0	2	0										3	得点差コールド	
京都産業大学		1	0	0	5	4X										10		

先攻 (投手) 友保田 亮子, ●神浦 穂美, 中村 月
(捕手) 一色 絵世

後攻 (投手) ○内山 七穂
(捕手) 棚 みなみ

先攻 (本塁打)
(三塁打) 三川 優莉
(二塁打)

後攻 (本塁打) 矢野 奈美
(三塁打) 矢野 奈美, 富田 留菜
(二塁打)

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地:

メイン会場:

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦		試合時間: 01時間36分														試合番号		8
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
神戸親和女子大学		0	0	0	0	0	0	1								1				
美作大学		0	0	0	0	0	0	0								0				

先攻 (投手) ○有元 茜
(捕手) 山口 歩後攻 (投手) ●溝田 玲奈
(捕手) 砂川 帆乃香先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打) 妻谷 梨緒
(二塁打) 砂川 帆乃香

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦		試合時間：01時間40分														試合番号		6
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
岐阜協立大学		1	0	0	0	0	0	0	0	2						3	8回からタイブレーク			
天理大学		0	0	0	1	0	0	0	0	0						1				

先攻 (投手) ○杉山 礼華
(捕手) 豊田 未希羽後攻 (投手) 田口 明純, ●吉村 唯
(捕手) 北風 舞先攻 (本塁打)
(三塁打) 杉山 礼華
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間: 02時間40分														試合番号		7
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考				
龍谷大学		1	1	2	0	0	0	0	5							9	8回からタイブレーク				
至学館大学		0	1	2	1	0	0	0	0							4					

先攻 (投手) ○渡部 桜花, 西郷 流佑哉
(捕手) 村田 亜澄後攻 (投手) 加藤 綾恵, ●山路 愛莉
(捕手) 細井 美穂先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 村田 亜澄②, 服部 穂乃花, 池本 ひな後攻 (本塁打)
(三塁打) 細井 美穂
(二塁打) 細井 美穂

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間: 01時間28分														試合番号: 8	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
同志社大学		0	1	0	1	0	0	0								2				
福岡大学		0	0	1	0	0	0	0								1				

先攻 (投手) ○和田 遼, 宮岡 奈々
(捕手) 山口 未葵, 麻生 沙貴後攻 (投手) ●行武 唯華
(捕手) 鬼海 彩花先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打) 北川 夕真
(二塁打) 比嘉 らら

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地: メイン会場:

《記録4号》

会場所在地:		大会名:														試合番号:		9	
第1日	2021年08月07日	1回戦				試合時間: 01時間22分													
チーム名:		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
大阪体育大学		0	0	0	0	0	0	0								0			
IPU環太平洋大学		0	0	3	0	0	0	X								3			

先攻 (投手) ●中妻 由衣, 吉岡 美鈴
(捕手) 渋谷 愛佳

後攻 (投手) ○上村 紗輝, 遠藤 杏華
(捕手) 女藤田 千結

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 田中 奈央

後攻 (本塁打)
(三塁打) 土井 彩香
(二塁打) 田村 虹月, 土井 彩香

特記事項

第1日	2021年08月14日	1回戦			試合時間：01時間51分										試合番号		10
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
大阪大谷大学		1	0	1	0	0	0	2								4	
中京学院大学		0	0	0	0	1	0	0								1	

先攻 (投手) ○安田 玖美
(捕手) 鈴木 友美恵

後攻 (投手) ●木村 滢, 小川 美穂, 木村 滢
(捕手) 小栗 菜祐子

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 近藤 奈々

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦		試合時間： 01時間20分												試合番号	11
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
武庫川女子大学		0	0	0	0	0	0	0								0	
東海学園大学		0	0	0	0	0	2	X								2	

先攻 (投手) 久保田 菜々香, ●内田 歩, 久保田 菜々香
(捕手) 澤 優奈

後攻 (投手) ○藤本 恵未
(捕手) 豊島 彩宇

先攻 (本塁打)
(三塁打) 中村 みなみ
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦		試合時間: 01時間37分												試合番号		12
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
大阪国際大学		3	5	0	0	0										8	得点差コールド	
熊本学園大学		0	0	0	0	0										0		

先攻 (投手) 曲谷 七海帆, 圓藤 枝織, ○無徒 萌
(捕手) 丹羽 愛里咲, 横山 葵

後攻 (投手) ●丸尾 叶, 前田 彩華
(捕手) 牧野 吉穂

先攻 (本塁打)
(三塁打) 森光 愛梨
(二塁打) 森光 愛梨

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地: メイン会場:

《記録4号》

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間: 01時間31分										試合番号		13
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
羽衣国際大学		2	0	0	0	0	0									2	得点差コールド
日本福祉大学		0	4	2	2	0	1	X								9	

先攻 (投手) ●永田 葉奈, 岩崎 桃花, 小林 夏希
(捕手) 八黄地 麻衣, 横井 直美後攻 (投手) ○松下 華菜, 山本 萌乃
(捕手) 洞口 舞先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打)
(三塁打) 本多 洵音
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間： 01時間29分										試合番号		14
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
中国学園大学		0	0	0	1	0	0	0								1	
園田学園女子大学		1	1	2	1	2	0	X								7	

先攻 (投手) ●山口 愛菜, 井山 英鈴
(捕手) 山田 菜美後攻 (投手) ○飯島 綾香, 黒木 明音, 高橋 ひより
(捕手) 平岡 花, 元川 環先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)後攻 (本塁打) 藤森 椿美
(三塁打) 保谷 廉
(二塁打) 竹内 みりり②

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦		試合時間： 01時間32分												試合番号	15
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
日本文理大学		0	0	0	0	0	3	0								3	
関西大学		1	0	0	0	0	1	0								2	

先攻 (投手) ○林 奏希愛, 藤野 亜美
(捕手) 柏本 みく後攻 (投手) 佐保 知里, ●高井 菜々
(捕手) 日吉 里香先攻 (本塁打)
(三塁打) 原田 実優
(二塁打) 分藤 柚葉後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第1日	2021年08月07日	1回戦			試合時間: 01時間27分										試合番号		16
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
太成学院大学		0	0	0	0	2	0	3								5	
岐阜聖徳学園大学		0	0	0	0	0	0	0								0	

先攻 (投手) ○岡 真里流, 小泉 夢乃
(捕手) 恒松 郁奈後攻 (投手) 高阪 映良, ●伊藤 紗季
(捕手) 藤島 佳環先攻 (本塁打)
(三塁打) 二岡 愛菜
(二塁打) 藤原 福乃後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地:

メイン会場:

《記録4号》

第2日	2021年08月08日	2回戦		試合時間: 01時間17分												試合番号		17
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
九州共立大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド	
中京大学		0	1	1	1	4X										7		

先攻 (投手) ●濱田 涼奈
(捕手) 上原 純香

後攻 (投手) ○西川 沙希
(捕手) 市川 愛海

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 倉重 今日子

後攻 (本塁打) 長尾 千菜美
(三塁打) 矢藤 輝羅来
(二塁打) 川地 葵

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦			試合時間： 01時間20分										試合番号		18
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
京都産業大学		0	0	0	0	0										0	得点差コールド
星城大学		2	1	4	0	X										7	

先攻 (投手) ●内山 七穂
(捕手) 堀 みなみ

後攻 (投手) ○桑嶋 花帆, 田邊 まい
(捕手) 水野 和香葉

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 水野 和香葉, 森本 有里奈

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦		試合時間: 02時間04分												試合番号		19
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
神戸親和女子大学		0	0	0	4	0	0	1								5		
岐阜協立大学		0	0	3	0	0	0	1								4		

先攻 (投手) ○確氷 英里, 畑中 萌, 山口 千沙登
(捕手) 山口 歩, 小寺 若菜

後攻 (投手) ●杉山 礼華, 黒田 涼香
(捕手) 豊田 未希羽

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 石塚 エリナ

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 杉山 礼華

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間: 01時間36分														試合番号	20
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考		
同志社大学	0	0	0	1	0	0	0								1			
龍谷大学	0	0	1	0	1	0	X								2			

先攻 (投手) ●和田 遼, 宮岡 奈々
(捕手) 山口 未葵

後攻 (投手) ○篠部 桜花
(捕手) 村田 亜澄

先攻 (本塁打)
(三塁打) 山口 未葵
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 宿谷 真美

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地:

メイン会場:

《記録4号》

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間: 01時間21分														試合番号	21
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
IPU環太平洋大学		2	0	0	0	2	1	0								5		
大阪大谷大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手) ○後藤 明日香, 清水 咲良
(捕手) 女庭田 千穂, 田村 虹月

後攻 (投手) ●安田 致美
(捕手) 鈴木 友美恵

先攻 (本塁打) ○中岡 葉月, 児島 瞳
(三塁打) 弘光 海

後攻 (本塁打) 河田 満帆
(三塁打) 河田 満帆
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月15日	2回戦	試合時間: 01時間42分														試合番号	22
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
東海学園大学		2	0	2	0	0	1	0								5		
大阪国際大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手) ○藤本 恵未, 田中 真矢, 田淵 朱理
(捕手) 豊島 彩守

後攻 (投手) ●曲谷 七海帆, 圓藤 枝織, 無徒 萌
(捕手) 丹羽 愛里咲

先攻 (本塁打) 澤田 望愛
(三塁打) 澤田 望愛
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間: 01時間35分														試合番号	23
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
園田学園女子大学		0	0	0	2	0	0	0								2		
日本福祉大学		0	1	0	2	0	0	X								3		

先攻 (投手) ●飯島 綾香, 高橋 ひより
(捕手) 平岡 花

後攻 (投手) ○松下 華菜
(捕手) 洞口 舞

先攻 (本塁打) 竹内 みより
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打) 馬場 穂乃香, 本多 鞠音
(二塁打)

特記事項

第2日	2021年08月08日	2回戦	試合時間: 01時間45分														試合番号	24
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
日本文理大学		0	0	0	0	0	1	0								1		
太成学院大学		0	0	0	0	2	0	X								2		

先攻 (投手) 門田 愛生, ●藤野 亜美, 林 寿希愛
(捕手) 藤生 古都音, 柏木 みく

後攻 (投手) ○岡 真里流, 小泉 夢乃
(捕手) 恒松 郁奈

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 樋口 美虹

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地:

メイン会場:

《記録4号》

第3日	2021年08月15日	準々決勝		試合時間: 01時間37分												試合番号		25
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
中京大学		2	1	2	1	0	3									9	得点差コールド	
星城大学		0	0	0	1	0	0									1		

先攻 (投手) ○坪野 三咲, 成瀬 結依, 櫻庭 万綾
(捕手) 市川 愛希, 出羽 瑞希

後攻 (投手) ●中村 梨杏, 瀬川 櫻, 中島 瑠々
(捕手) 永野 和香菜

先攻 (本塁打) 武富 沙耶, 市川 愛希
(三塁打) 長尾 千葉美
(二塁打) 武富 沙耶

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第3日	2021年08月08日	準々決勝		試合時間： 01時間33分												試合番号		26
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
神戸親和女子大学		0	0	0	0	0	0	0								0		
龍谷大学		2	0	0	0	0	0	X								2		

先攻 (投手) ●有元 茜
(捕手) 山口 歩

後攻 (投手) ○渡部 桜花
(捕手) 村田 亜澄

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第3日	2021年08月09日	準々決勝			試合時間： 02時間03分											試合番号 27	
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考
東海学園大学		0	0	0	0	0	0	0	0	2						2	8回からタイブレーク
IPU環太平洋大学		0	0	0	0	0	0	0	0	1						1	

先攻 (投手) ○藤本 恵未
(捕手) 豊島 彩宇

後攻 (投手) ●遠藤 杏華
(捕手) 女鹿田 千結

先攻 (本塁打) 澤田 望愛
(三塁打)
(二塁打) 土橋 紀里

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第3日	2021年08月09日	準々決勝		試合時間: 01時間37分												試合番号		28
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
日本福祉大学		0	0	0	0	0	0	0								0		
太成学院大学		0	0	0	0	0	0	1X								1		

先攻 (投手) ●松下 華菜
(捕手) 瀬口 舞

後攻 (投手) ○岡 真里流, 小泉 夢乃, 岡 真里流
(捕手) 恒松 郁奈

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 小泉 夢乃

特記事項

第53回西日本大学ソフトボール選手権大会 女子

会場所在地:

メイン会場:

《記録4号》

第3日	2021年08月17日	準決勝			試合時間: 01時間30分											試合番号		29
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
中京大学		2	1	0	0	2	0	0								5		
龍谷大学		0	0	0	0	0	0	0								0		

先攻 (投手) ○西川 沙希, 瀬川 佑奈, 西川 沙希
(捕手) 出羽 瑞果, 市川 愛南

後攻 (投手) ●渡部 桜花
(捕手) 村田 亜澄

先攻 (本塁打) 武富 沙耶
(三塁打) 安田 優莉音②

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第3日	2021年08月09日	準決勝		試合時間: 01時間45分														試合番号		30
チーム名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考			
東海学園大学		1	0	1	0	2	0	0								4				
太成学院大学		0	0	0	0	0	0	0								0				

先攻 (投手) 藤本 恵未, ○田中 真矢, 田瀬 朱理
(捕手) 豊島 彩宇

後攻 (投手) ●岡 真里流
(捕手) 但松 郁奈

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項

第4日	2021年08月10日	決 勝				試合時間： 01時間38分										試合番号		31
チー ム 名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	備考	
東海学園大学		0	0	0	1	0	0	0								1		
中京大学		2	0	0	0	0	0	X								2		

先攻 (投手) ●藤本 恵未, 田瀬 朱理
(捕手) 豊島 彩宇

後攻 (投手) 坪野 三咲, ○成瀬 結依, 西川 沙希
(捕手) 市川 愛南, 出羽 瑞果

先攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打) 土橋 紀里

後攻 (本塁打)
(三塁打)
(二塁打)

特記事項



【後援大会】

第22回「峠のまち」 Matsuida Cup 男・女大学ソフトボール強化大会

会期：令和3年4月17日(土)～18日(日)

会場：群馬県安中市／五料運動場・坂本スポーツ広場・久芳スポーツ広場

【男子】（五料運動場）

高崎経済大学B 8－6 城西大学B

筑波大学

高崎経済大学A 4－3 城西大学B

都留文科大学 15－1 高崎経済大学B

【男子】（坂本スポーツ広場）

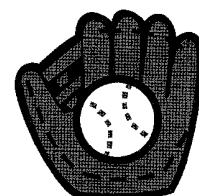
高崎経済大学A 4－1

筑波大学 6－1 都留文科大学

筑波大学 7－6 城西大学B

【女子】（久芳緑地グラウンド）

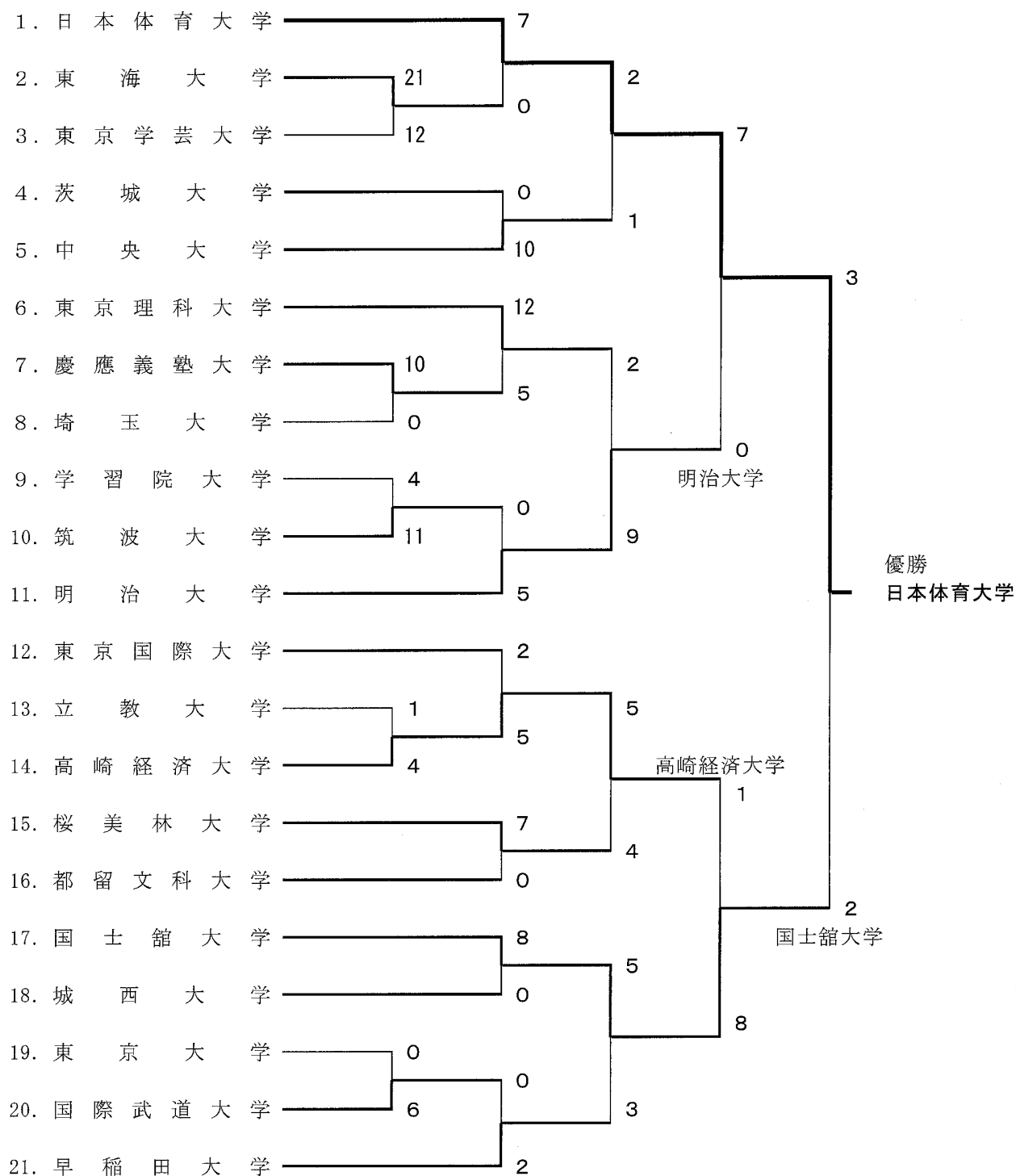
チーム名	新島短大	東海大学	城西大学	松本大学	勝	敗	勝点	順位
新島短大	*	● 0－10	● 0－13	● 3－8	0	3	0	④
東海大学	○ 10－0	*	● 0－8	○ 5－4	2	1	6	②
城西大学	○ 13－0	○ 8－0	*	○ 7－0	3	0	9	①
松本大学	○ 8－3	● 4－5	● 0－7	*	1	2	3	③



第52回関東大学ソフトボール選手権大会（男子の部）

会期：令和3年10月23日（土）～25日（月）

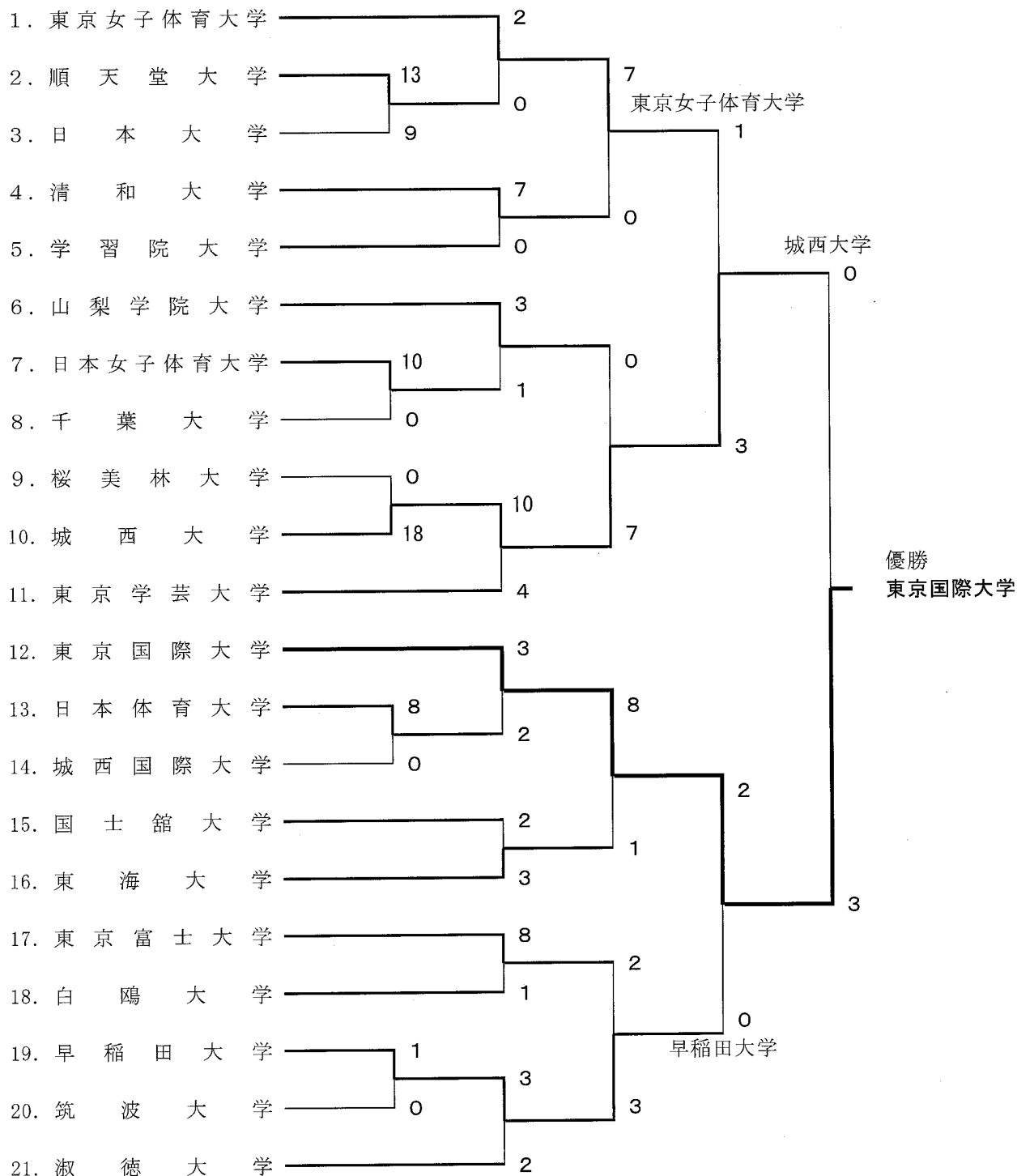
会場：群馬県渋川市／坂東橋緑地公園・赤城総合公園



第52回関東大学ソフトボール選手権大会（女子の部）

会期：令和3年10月23日（土）～25日（月）

会場：群馬県前橋市／登利平桃ノ木川グラウンド・前橋総合運動公園グレースイン前橋市民球場



2021東海地区選抜大学（女子）ソフトボール選手権大会

会期：2021年3月16日（火）・17日（水）

会場：安城市総合運動公園デンソーブライトペガサスタジアムA・B球場他

▼対戦表

予選A	中 京	星 城	聖 徳	順位
中 京		● 2 - 4	○ 9 - 2	2
星 城	○ 4 - 2		○ 5 - 0	1
岐阜聖徳	● 2 - 9	● 0 - 5		3

予選B	東 学	至学館	中 院	順位
東海学園		○ 7 - 6	○ 6 - 0	1
至 学 館	● 6 - 7		● 3 - 4	3
中京学院	● 0 - 6	○ 4 - 3		2

予選C	協 立	日 福	愛 教	順位
岐阜協立		● 1 - 5	○ 10 - 6	2
日本福祉	○ 5 - 1		○ 9 - 1	1
愛知教育	● 6 - 10	● 1 - 9		3

決勝1-3	星 城	東 学	日 福	順位
星 城		○ 6 - 1	○ 3 - 2	優 勝
東海学園	● 1 - 6		● 3 - 5	3 位
日本福祉	● 2 - 3	○ 5 - 3		準優勝

決勝4-6	中 京	中 院	協 立	順位
中 京		○ 9 - 2	○ 8 - 1	4 位
中京学院	● 2 - 9		○ 5 - 4	5 位
岐阜協立	● 1 - 8	● 4 - 5		6 位

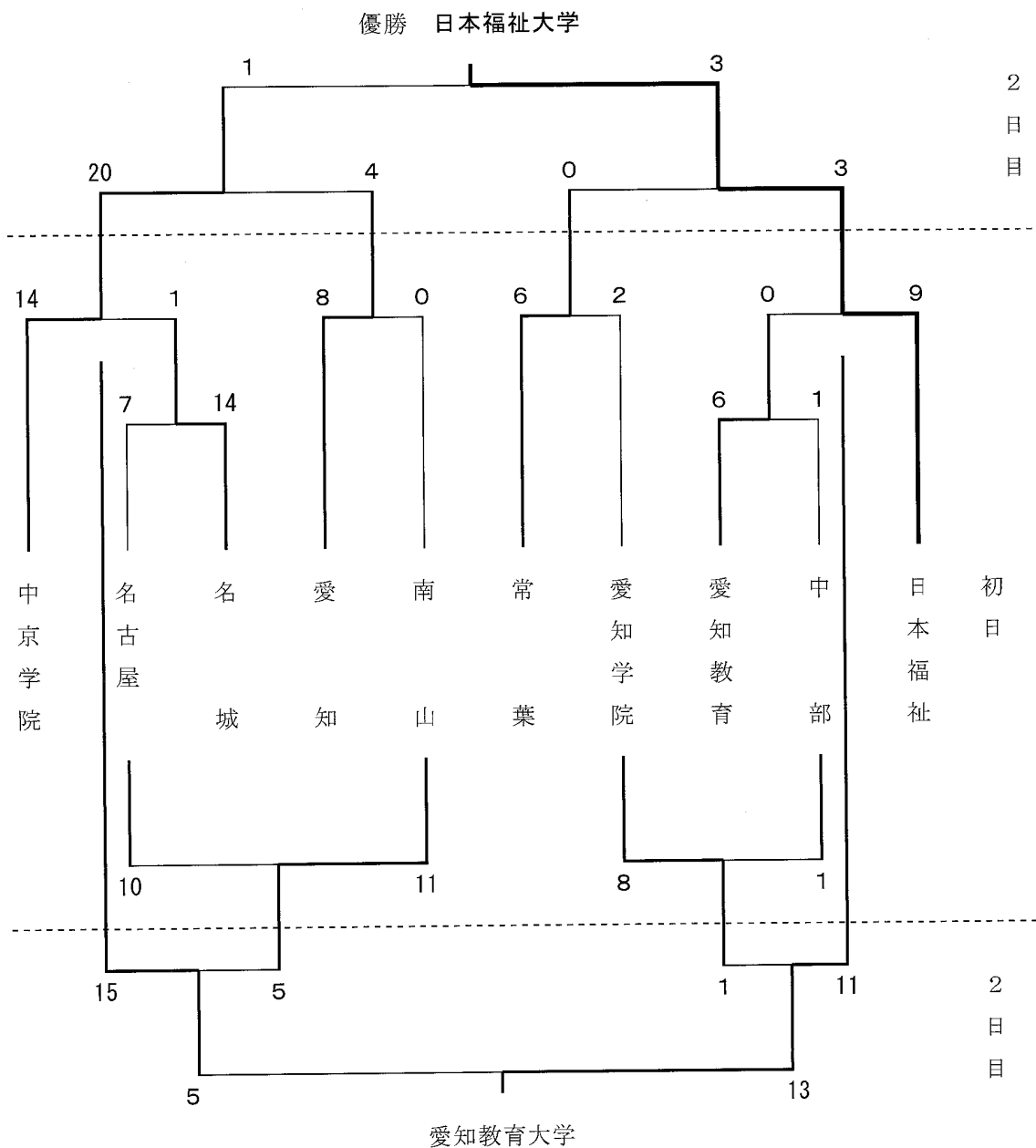
決勝7-9	聖 徳	至学館	愛 教	順位
岐阜聖徳		● 0 - 8	○ 10 - 0	8 位
至 学 館	○ 8 - 0		○ 7 - 3	7 位
愛知教育	● 0 - 10	● 3 - 7		9 位

※新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、本大会は全国からの東海オープンではなく、東海地区のチームのみで開催した。

2021東海地区選抜大学(男子)ソフトボール選手権大会

会期：2021年3月23日(火)・24日(水)

会場：豊田市運動公園ソフトボール場、多目的広場C球場



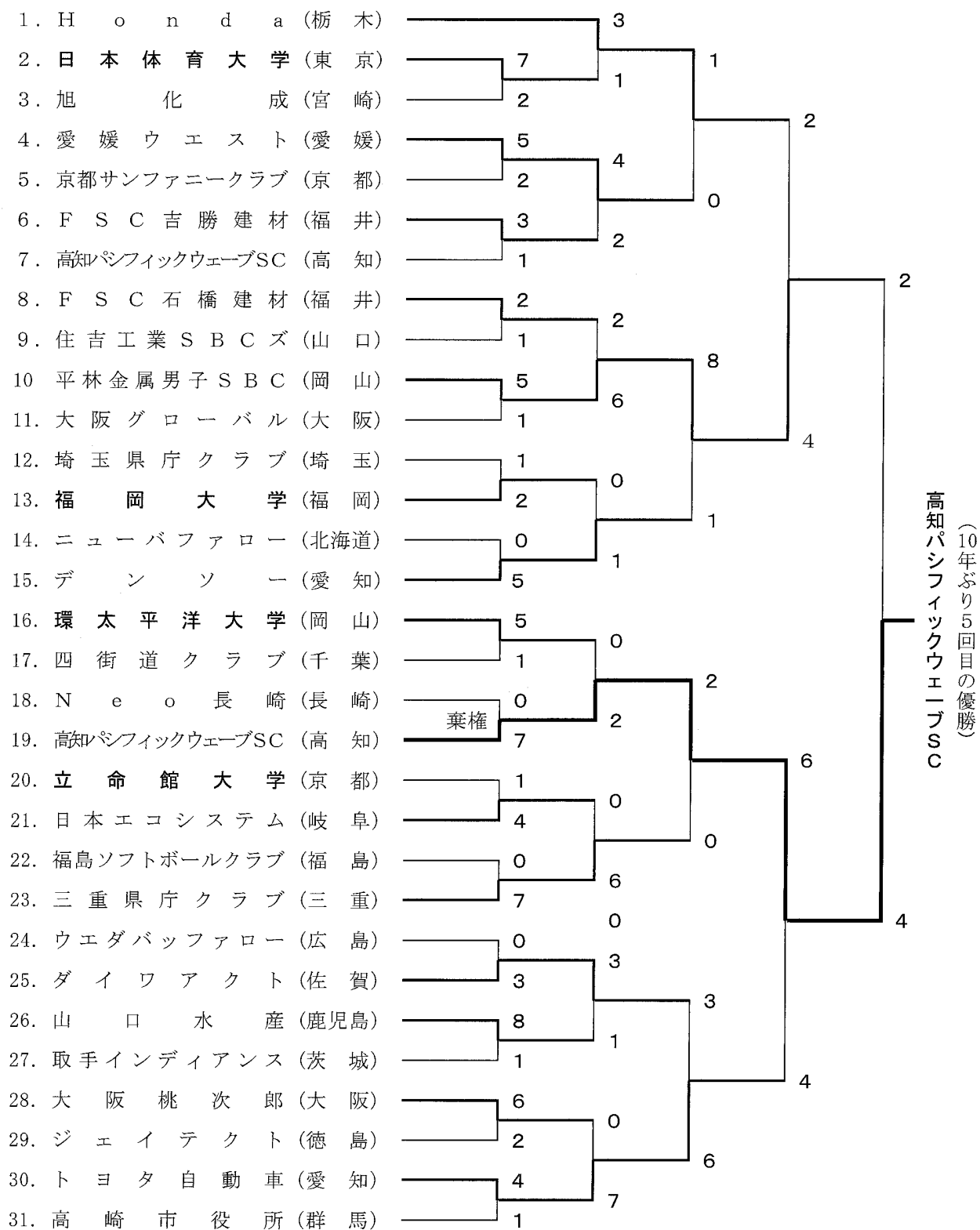
※新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、本大会は全国からの東海オープンではなく、東海地区のチームのみで開催した。



第67回全日本総合男子選手権大会

会期：令和3年11月20日(土)～23日(火) ※降雨により1日順延

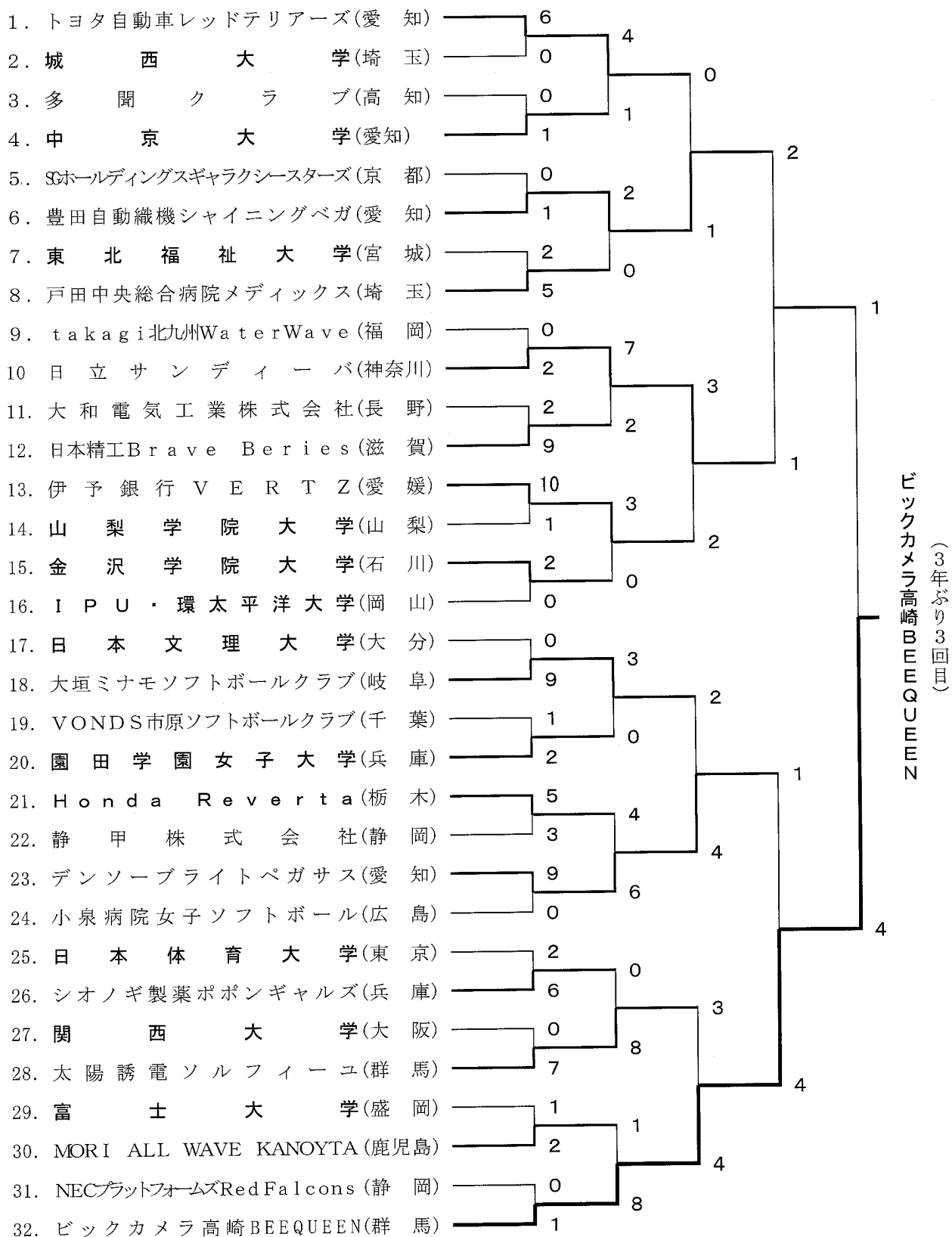
会場：茨城県／石岡市・小美玉市



第73回全日本総合女子選手権大会

会期：令和3年11月19日（金）～21日（日）

会場：栃木県／大田原市



令和3年度 男子加盟大学一覧			全日本大学ソフトボール連盟
地 区	数	加 盟 大 学 名	
北海道・東北	6	仙台大学 東北大学 福島大学 北海道大学 宮城教育大学 盛岡大学	
関 東	16	茨城大学 国際武道大学 埼玉大学 城西大学 高崎経済大学 中央学院大学 千葉大学 筑波大学 都留文科大学 東海大学 東京国際大学 東京理科大学 日本大学生物資源科学部 日本大学生産工学部 文教大学 山梨学院大学	
北 信 越	7	金沢大学 信州大学 諏訪東京理科大学 富山大学 長岡大学 福井大学 福井県立大学	
東 京	16	桜美林大学 学習院大学 慶應義塾大学 国士舘大学 成蹊大学 中央大学 帝京大学 東京大学 東京学芸大学 東洋大学 日本大学 日本体育大学 明治大学 明星大学 立教大学 早稲田大学	
東 海	14	愛知大学 愛知学院大学 愛知教育大学 岐阜聖徳学園大学 静岡大学 中京大学 中京学院大学 中部大学 東海学園大学 常葉大学 名古屋大学 南山大学 日本福祉大学 名城大学	
近 畿	24	大阪大学 大阪教育大学 大阪経済大学 大阪工業大学 大阪産業大学 大阪市立大学 大阪体育大学 大阪府立大学 関西大学 関西学院大学 京都大学 京都産業大学 近畿大学 神戸大学 神戸学院大学 甲南大学 四天王寺大学 同志社大学 兵庫教育大学 兵庫県立大学 佛教大学 立命館大学 龍谷大学 和歌山大学	
中 国	11	岡山大学 岡山理科大学 環太平洋大学 近畿大学工学部 島根大学 鳥取大学 広島大学 広島経済大学 広島工業大学 広島国際学院大学 広島修道大学	
四 国	7	愛媛大学 香川大学 高知大学 高知工科大学 四国大学 徳島大学 松山大学	
九 州	13	大分大学 沖縄国際大学 鹿児島国際大学 九州大学 九州共立大学 九州産業大学 熊本学園大学 第一工科大学 長崎県立大学 西日本工業大学 福岡大学 宮崎大学 名桜大学	

令和3年度 女子加盟大学一覧

全日本大学ソフトボール連盟

地 区	数	加 盟 大 学 名
北海道・東北	6	仙台大学 東北福祉大学 弘前大学 富士大学 北翔大学 宮城教育大学
関 東	15	茨城大学 淑徳大学 順天堂大学 城西大学 城西国際大学 清和大学 千葉大学 筑波大学 東海大学 東京国際大学 日本大学生物資源科学部 新島学園短期大学 白鷗大学 文教大学 山梨学院大学
北 信 越	5	金沢大学 金沢学院大学 信州大学 富山大学 松本大学
東 京	16	桜美林大学 学習院大学 慶應義塾大学 国士舘大学 実践女子大学 成蹊大学 中央大学 東京学芸大学 東京女子体育大学 東京富士大学 東洋大学 日本大学 日本女子体育大学 日本体育大学 明治大学 早稲田大学
東 海	13	愛知教育大学 岐阜協立大学 岐阜聖徳学園大学 至学館大学 静岡大学 星城大学 中京大学 中京学院大学 中部学院大学 東海学園大学 常葉大学 名古屋大学 日本福祉大学
近 畿	19	大阪青山大学 大阪大谷大学 大阪国際大学 大阪体育大学 関西大学 京都先端科学大学 京都産業大学 神戸親和女子大学 園田学園女子大学 太成学院大学 天理大学 同志社大学 羽衣国際大学 兵庫教育大学 びわこ成蹊スポーツ大学 佛教大学 武庫川女子大学 立命館大学 龍谷大学
中 国	7	IPU・環太平洋大学 中国学園大学 鳥取大学 広島大学 広島修道大学 美作大学 安田女子大学
四 国	2	香川大学 四国大学
九 州	6	九州共立大学 熊本学園大学 長崎国際大学 日本文理大学 福岡大学 名桜大学
男 子 114大学 2,245名 女 子 89大学 2,120名 合 計 203大学 4,365名		令和3年12月31日現在

令和3年度全日本大学ソフトボール連盟役員名簿

職 名	氏名 所属	氏名 所属
会 長	中野 元 熊本学園大学	-
副 会 長	丸山 悟 日本福祉大学	高橋 伸次 高崎経済大学
顧 問	角田真一郎 早稲田大学名誉教授	水野 信義 WSM教育研究所
	斎藤 滋雄 学習院大学名誉教授	大内 敬哉 中京大学名誉教授
	中野 紀明 国士舘大学名誉教授	末井 健作 兵庫県立大学名誉教授
	武藤 幸政 城西大学名誉教授	小嶋 高良 八戸工業大学名誉教授
理 事 長	岩間 英明 松本大学	-
副理事長	柳田 信也 東京理科大学	二瓶 雄樹 中京大学
事務局長	森田 啓之 兵庫教育大学	-
常任理事	舟山 健一 東北福祉大学	多田 邦宏 金沢学院大学
	高橋 流星 日本体育大学	和田 正志 中京学院大学
	吉末 和也 関西大学	山本 清人 IPU・環太平洋大学
	伊勢 幸広 高知工科大学	濱 貴一 熊本学園大学
	増淵まり子 淑徳大学(理事長指名)	木田 京子 園田学園女子大学(理事長指名)
理 事	大塚 健樹 盛岡大学	高橋 知美 富士大学
	長澤 淑恵 城西大学	高橋 光平 城西国際大学
	東 美幸 東海学園大学	吉田 智行 神戸学院大学
	鈴木 正明 四天王寺大学	西村 信紀 環太平洋大学
	加藤 有希 広島国際学院大学	土谷 文乃 美作大学
	藤本 賢一 四国大学	竹下 俊一 第一工業大学
	野田 堅三 福岡大学	山中 卓 鹿児島国際大学
	水谷 博 至学館大学名誉教授(会長推薦・広報記録部長)	
評 議 員	平良 拓也 仙台大学	荒井 信成 白鷗大学
	田浦 定一 清和大学	金井塚和希 高崎経済大学
	近藤 弘康 長岡大学	林 弓実 日本体育大学
	高島 結珠 国士舘大学	古宇田佳愛 日本福祉大学
	菅野 貴広 静岡大学	宮澤 千尋 南山大学
	大島 新司 大阪工業大学	児玉 公正 大阪大谷大学
	小林 朝子 羽衣国際大学	佐古井倫子 立命館大学
	小阪英由美 中国学園大学	平野 利幸 松山大学
	富田 国興 広島修道大学	井上 博司 熊本学園大学
	長澤 佳子 日本文理大学	-
監 事	細田きみ子 東京女子体育大学	平野 義昭 関西大学

冊子版学連機関誌ウインドミル発行終了のお知らせ

全日本大学ソフトボール連盟の機関誌「ウインドミル」は1997年12月に創刊されました。学連HPの開設は2000年10月ですからインターネットが何なのかも見通せない時代でした。学連の情報は当時、年に一度、日本ソフトボール協会機関誌JSAと「ソフトボールマガジン」によってインカレの結果が掲載されるだけでした。

学連に登録していてもインカレに出場しなければ、どこでどんな試合が行われどのようなチームがどのように活動しているのかも全く情報のない時代でした。

以来四半世紀、インカレをはじめとする大会記録や地区情報、ソフトボールに関する研究の紹介や卒業論文の抄録などを掲載してきました。創刊時の学連会長であった大内敬哉先生は、「これらが今後のソフトボール界の発展に貢献する」ことを希望されていましたが、それがどこまで達成できたかは編集者の判断することではなく、読者の皆様に委ねられています。創刊号に記した「1球1球に青春の全てをかけた汗と涙のドラマをこのような形でしか残せないのはもどかしい。」という思いは今も代わりません。今後は写真や動画を多用した「電子版ウインドミル」の発行を後輩たちに期待します。

最後になりましたが、ウインドミルの発行にあたりご支援いただきました執筆者や読者の皆様をはじめ、ご協賛いただきましたミズノ(株)・アシックス・ナガセケンコー(株)・内外ゴム(株)、貴重な記録データをご提供いただいた(公財)日本ソフトボール協会記録委員会と試合の記帳をしていただいた全国の記録員の皆様、そして創刊号から常にご無理をお聞きいただいた西濃印刷(株)の皆様、ボランティアで表紙を作成していただいた画家の川北卓司氏に対して特に記して衷心より感謝と御礼を申し上げます。

全日本大学ソフトボール連盟広報記録部長 水谷 博

全日本大学ソフトボール連盟機関誌 ウインドミル 第25号

2022年2月15日発行

発行者 全日本大学ソフトボール連盟会長 中野 元

編集責任者 広報記録部長 水谷 博

E-mail: mztm-hrs@tg.commufta.jp

発行所 全日本大学ソフトボール連盟

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1

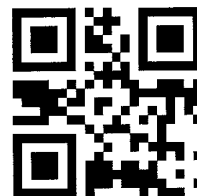
松本大学内

URL: <https://jcsf.jp/>

E-mail: hideaki.iwama@t.matsu.ac.jp

印刷 西濃印刷(株)

〒500-8074 岐阜市七軒町15番地



想いを込める一球がある。



NAIGAI SOFTBALL

(公財)日本ソフトボール協会検定球 検定1号・2号・3号・革製3号



NAIGAI BASEBALL

(公財)全日本軟式野球連盟公認球 A号・B号・C号・D号・H号

内外ゴム株式会社

感動！ サプライヤー ケンコーボール



(公財)全日本軟式野球連盟公認球
ケンコーボール



(公財)日本ソフトテニス連盟公認球
ケンコーソフトテニスボール



(公財)日本ソフトボール協会検定球
ケンコーソフトボール

一九三四年創業以来八五年以上にわたり 一心にボールを作り続けてまいりました
これからもスポーツライフに相応しい自信作をお届けしていきます

KE//KO BALL

ケンコーボール

ナガセケンコー株式会社 www.nagase-kenko.com

[東京本社] TEL(03)3614-3501 [大阪営業所] TEL(06)6531-0783 [九州営業所] TEL(092)471-5381 [名古屋営業所] TEL(052)734-8886



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E	PL	1B	2B	3B	B	H
園田学園	0	0	0	3	3	1	0				7	9	2	岡田	椎	杉	稲	S	E
環太平洋	0	0	1	0	0	0	2				3	7	2	光田	原	浦	垣	O	Fo
園田学園	6	9	8	3	5	H	7	4	2	1	環太平洋	3	8	OP	2	5	7	9	H
保中	藤	小	竹	中	舟	池	元	飯			土	齋	女	田	井	吉	弘	武	古
谷川	森	西	内	野	橋	田	川	島			井	藤	田	村	田	岡	光	田	市
														鹿	岡	光	田	市	水



DENSO BRIGHT PEGASUS STADIUM



ウインドミル NO. 25 (2021)

ISSN 1343 439 X